

令和7年度

上水道拡張事業

八本松西六丁目地区配水管布設工事

仕様書

施 工 場 所 東広島市八本松西六丁目

八本松西六丁目地区配水管布設工事 位置図



特 記 仕 様 書

(八本松西六丁目地区配水管布設工事)

第1章 総則

1. 適用
2. 前払金
3. 現場代理人の兼務
4. 履行報告
5. 官公庁等への手続き等
6. 工事中情報共有システム
7. 熱中症対策に資する現場管理費の補正
8. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について
9. 法定外の労災保険の付保
10. 週休2日適用工事等
11. 建設副産物の取り扱いについて
12. 配管従事者の条件等

第2章 工事材料

1. 使用材料

第3章 施工条件

1. 安全対策
 - (1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
 - (2) 架空線の防護管に要する費用について
2. 仮設備
 - (1) 土留工
3. 盛土・埋戻土
 - (1) 購入土(搬入)(新材料)
 - (2) 購入土(搬入)(新材料)
4. 建設副産物
 - (1) 建設発生土(搬出) (建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地)
 - (2) コンクリート殻(無筋)(搬出)
 - (3) アスファルト殻(搬出)
 - (4) 建設汚泥(搬出)
5. 工事支障物件
 - (1) 試掘調査
6. その他
 - (1) 部分使用
 - (2) 工事中の安全確保
 - (3) 施工時期及び施工時間の変更
 - (4) 水圧試験
 - (5) 工事の施工について【配水管】
 - (6) 工事の施工について【給水管(水道用ポリエチレン二層管)】
 - (7) 水道技術管理補助者検査について

第4章 施工管理

1. 出来形管理
 - (1) 出来形管理報告

2. 品質管理
- (1) 品質管理報告

第5章 その他

1. 工事関係書類
2. 工事写真
3. 疑義の解決等
4. 仮設工
5. 提出書類
6. 工事看板について
7. 線路近接工事について

特 記 仕 様 書

第1章 総則

1. 適用

本工事の施工にあたっては、「土木工事共通仕様書（令和6年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）」に基づいて実施しなければならない。

この場合においては、次のとおりとする。

- (1) 水道編については広島県水道広域連合企業団東広島事務所の定める「請負工事における施工管理基準」及び「広島県水道広域連合企業団東広島事務所出来形・品質管理基準及び規格値」に基づき施工管理するものとする。
- (2) 「広島県」とあるのは「広島県水道広域連合企業団東広島事務所」と読み替える。（ただし、第1編第1章第1節1-1-1-25第10項、第1編第1章第2節1-1-2-1第3項、1-1-2-8第1項、1-1-2-9第1項、1-1-2-10第1項、1-1-2-11第1項、第6項、第8項、1-1-2-14第2項、1-1-2-16第1項、第3項、第2編第1章第3節2-1-3-1、第3編第1章第2節3-1-2-3第2項においては読み替えない。）
- (3) 「建設工事請負契約約款」とあるのは「東広島市の建設工事請負契約約款」と読み替える。
- (4) 「土木工事監督規程」とあるのは「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と読み替える。
- (5) 「土木工事検査規程」とあるのは「東広島市建設工事検査規程」と読み替える。
- (6) 「建設工事執行規則第19条の1」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第19条第1項」と、「建設工事執行規則第41条の2」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第41条第2項」と読み替える。
- (7) 「広島県契約規則第2条の1」とあるのは「東広島市契約規則第2条第1項」と読み替える。
- (8) 「土木工事検査技術基準」とあるのは「東広島市の「土木工事検査技術基準」」と読み替える。
- (9) 「低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と読み替える。
- (10) 「広島県の建設工事入札参加資格」とあるのは「東広島市の競争入札参加資格」と読み替える。
- (11) 広島県の「建設業者等指名除外要綱」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱」と読み替える。
- (12) 「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と、「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱第10条」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領第11条」と読み替える。
- (13) 「県発注工事等における暴力団排除のための契約制限要綱」とあるのは「東広島市建設工事暴力団等排除要綱」と読み替える。

(14) その他

編	章	節	条	見 出 し	項	特記及び追加仕様事項
1	1	2	5	工事の下請負	3から6まで	適用しない。
1	1	2	14	施工管理	1	適用しない。
1	1	2	16	環境対策	4	適用しない。
1	1	3	3	現場代理人及び主任技術者又は監理技術者	5から6まで	適用しない。
1	1	3	4	下請負及び契約の制限	1(2)	適用しない。
1	1	3	5	主要資材の購入		適用しない。
1	1	3	7	契約後VE工事		適用しない。
1	1	3	9	県産木材の活用	(2)	適用しない。
1	1	3	10	工事現場の現場環境改善等		適用しない。
1	1	3	11	現場環境改善（ウィークリースタンス）の実施	(4)[2]から[7]まで	適用しない。
3	1	1	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	1	2	工程表		適用しない。
3	1	1	7	工事完成図書の納品	2から6まで	適用しない。
3	1	1	8	技術検査	3から5まで	適用しない。
3	1	2	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	2	2	工程表		適用しない。
3	1	2	5	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	2	5	提出書類	2	適用しない。

3	1	3	6	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	3	2	技術検査	2	適用しない。

2. 前払金

契約金額が50万円以上の建設工事の場合は前払金を請求することができる。前払金は請負代金の40%以内とする。また、契約に当たって契約約款特約事項第22項により中間前払金を選択するものにあつては、中間前払金は請負代金の20%以内とする。その他、前金払・中間前金払の適用は次の要領による。

- ・建設工事請負代金前金払実施要領
- ・建設工事請負代金中間前金払実施要領
- ・東広島市余裕期間制度適用工事に係る事務取扱要領

3. 現場代理人の兼務

- 1 現場代理人の兼務については、「技術者等の適正配置について」によるものとする。
- 2 発注者は、受注者からの申請に基づき、兼務する各工事の内容、工程等を勘案し、現場代理人の兼務について承認の適否を決定し、承認する場合は現場代理人兼務承認書により、承認しない場合は現場代理人兼務非承認書に承認しない理由を記載の上、速やかに受注者に通知する。
- 3 発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めたときは、現場代理人兼務承認取消書により、その承認を取消すものとする。

- (1) 兼務を予定する工事の発注者が兼務を承認しないことが明らかになったとき
- (2) 兼務を承認した日から起算して14日(東広島市の休日を定める条例(平成元年東広島市条例第6号)第1条第1項に規定する市の休日を除く。)を経過した後においても、兼務先の発注者が兼務を承認したことを証する書面の写しが提出されないとき
- (3) 兼務申請において、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
- (4) 兼務の承認後、重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠ったことが判明したとき
- (5) 著しい状況の変化により、兼務を承認することが適当でなくなったとき
- (6) その他、発注者が兼務を承認することが適当でなくなったとき

- 4 重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務の承認後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行うことがある。

※ 同一町内における町とは西条町、八本松町、志和町又は高屋町にあつては昭和49年4月20日前の町の区域とし、黒瀬町、福富町、豊栄町、河内町又は安芸津町にあつては平成17年2月7日前の町の区域とする。

4. 履行報告

履行報告の提出にあたっては、実施工程表と平面図(施工済み箇所を着色)又は、進捗状況が確認できる写真を添付すること。なお、月締め報告とし、翌月7日までに提出すること。

5. 官公庁等への手続き等

受注者は、関係官公庁及びその他の関係機関との諸手続きにおいて許可、承諾等を得た場合はその書面(写し)を提出するものとし、更新手続き(許可内容が同じもの)の場合は、届出等の鑑のみとする。

6. 工事中情報共有システム

- (1) 工事中情報共有システムの利用は受注者の任意である。
- (2) 受注者が工事中情報共有システムの利用を希望する場合、発注者に連絡の上、利用申込すること。
- (3) 本工事で使用する情報共有システムは次のとおり。
広島県工事中情報共有システム(一般社団法人 広島県土木協会)
<http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyouhoushisutemu2.html>
- (4) 工事中情報共有システム利用に必要な費用は設計金額に含まれている。
- (5) 運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」に基づくこと。
この場合においては、次のとおりとする。

- 1) 「1.3.適用する基準」のうち、「土木工事監督規定（広島県）」および「土木工事監督実施要領（広島県）」は「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と、「土木工事検査規定（広島県）」とあるのは「東広島市建設工事検査規定」と、「土木工事検査技術基準（広島県）」とあるのは「土木工事検査技術基準（東広島市）」と読み替えるものとする。
- 2) 「CAD製図基準（国土交通省）」および「CAD製図基準に関する運用ガイドライン（国土交通省）」は適用しない。
- 3) 「4.検査」は適用しない。
- 4) 検査は、発注者と協議のうえ、紙媒体による検査と電子検査の併用とすることができるものとする。
- 5) 受注者は、工事中情報共有システムにより処理した工事完成図について、電子成果品として納品するほか、紙の成果品も納品すること。

7. 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- (1) 本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- (2) 工期(工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日、後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日次の日から土曜日、日曜日、振替休日を除く3日間とする。）、工場制作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- (3) 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。
ただし、夜間工事のみの場合は、作業時間帯の最高気温または最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- (4) 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温または環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。
- (5) 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督職員に提出すること。
- (6) 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督職員と協議するものとする。
- (7) 積算方法は次のとおりとする。
 - 1) 補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。
なお、現場管理費率の補正は「積雪寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本補正値を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
 - 2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で小数点3位を四捨五入して2位止めとする。
- (8) 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることができる。
- (9) 検査職員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

8. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について

広島県水道広域連合企業団東広島事務所発注工事における主任(監理)技術者及び現場代理人の配置についての取り扱いは、「技術者等の適正配置について」によるものとする。

9. 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第47条に基づき、法定外の労災保険の契約締結をしたときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働者災害補償保険とは別に上乘せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）全国建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、契約を締結しているものとする。

10. 週休2日適用工事等

本工事は、週休2日適用工事（発注者指定型）であり、「東広島市週休2日適用工事等実施要領（最新版）」に従うこと。

なお、実施要領に基づき提出する必要がある様式「休日取得計画表」は「検査課HP＞施工関連資料＞週休2日適用工事等の実施について」に掲載している。

11. 建設副産物の取り扱いについて

本工事における建設副産物の取扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

なお、対象となる工事は請負代金額が100万円以上、または建設発生土の搬出が500m³以上の工事を対象とする。

(1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

(1) 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。

(2) 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日

10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

13 建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9(1)～(5)に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
- (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
- (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード
- (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

12. 配管従事者の条件等

- 1 GX形ダクトail鑄鉄管の配管従事者は、(公社)日本水道協会（以下「日水協」という。）の小口径管講習会(講習会Ⅰ)を2014年(平成26年)4月1日以降に修了して「配水管技能者登録証（一般継手・耐震継手）」を取得した者、又は(一社)日本ダクトail鉄管協会（以下「JDPA」という。）のJDPA継手接合研修会(耐震管φ450以下)を受講して、「JDPA継手接合研修会受講証（耐震管φ450以下）」を取得した者とし、上記の登録証又は受講証の写しを提出すること。

- 2 S50形・NS形ダクトail鑄鉄管の配管従事者は、(公社)日本水道協会（以下「日水協」という。）の配水管技能者(一般継手・耐震継手)として登録されている者、又は日本ダクトail鉄管協会（以下「JDPA」という。）による「JDPA継手接合研修会受講証（耐震管φ450以下またはNS形φ450以下）」を有する者とし、上記の登録証の写し、又は受講証の写しを提出すること。

- 3 水道配水用ポリエチレン管の配管従事者は、配水用ポリエチレンパイプシステム協会（以下「POLITEC」という。）による「水道配水用ポリエチレン配管施工講習受講証」を有する者とし、POLITECによる「水道配水用ポリエチレン配管施工講習受講証」の写しを提出すること。

第2章 工事材料

1. 使用材料

(1)一般土木資材及び配管材料等の使用材料の有効年月は下表のとおりとし監督職員の承認及び材料確認を受けたものを使用すること。なお、滑剤及び切管用補修剤についても提出すること。

種別	材料名	有効年月	備考
配管材料	ダクタイル鋳鉄管	製造1年未満	
	ポリエチレン管	同上	
	塩化ビニル管	同上	
	鋼管	同上	
	弁・栓類	同上	
	接合材	同上	ボルト・ナット・パッキン
	管付属品	同上	ホリスリーブ・ロケティングワイヤー・管明示テープ
	ボックス類	同上	

※ 管明示テープについては、当該年度または、当該施工年度とし、統一して使用すること。

なお、上記により難しい場合に、（公社）日本水道協会の検査合格後3年以内で保管状況の良好な材料であれば、監督職員の承認及び確認を受けて使用できるものとする。

(2)ダクタイル鋳鉄管の直管、異形管及び鋳鉄継手は、内面エポキシ樹脂粉体塗装品とすること。

なお鋳鉄継手は、離脱防止金具付きとすること。

(3)φ400以下の仕切弁は、ソフトシール仕切弁とし、φ450以上の仕切弁については、軽トルク・内面粉体塗装のバタフライ弁とする。

(4)消火栓は、FCD・内外面粉体塗装・軽トルク・グランドレス・口金ステンレス製とし、キーキャップの高さは道路天より11～20cm下がりとなるようにフランジ短管等により調整すること。

(5)補修弁は、FCD・内外面粉体塗装・RF-GF形・ボール式・右開・面間寸法を100mm又は150mmとする。

(6)仕切弁・消火栓・空気弁・空気弁付消火栓のボックスについては、広島県水道広域連合企業団東広島事務所認定の「東広島市型」とし、型式は広島県水道広域連合企業団東広島事務所に問い合わせること。

調整リングの材質については、レジンコンクリート製（日水協検査品）を標準としているが、樹脂製又は鋳鉄製によるものの使用についても承諾する。

(7)消火栓及び空気弁付消火栓のボックスまわりには、区画線（W=15cm・黄色ライン）を施工すること。なお、消火栓鉄蓋枠と区画線との離隔は、3cmする。

(8)フランジ継手工は、緩み防止のため、ボルト、ナットにワッシャ（平座金）を取り付けること。

なお、フランジ継手材の材質については、以下のとおりとするが、原則RF-GF形とする。

- ・フランジ用パッキン(RF-RF)は、凸部付きパッキン(日水協検査品)とする。
- ・フランジ用パッキン(RF-GF)は、GF形ガスケット1号(JIS G 5527)とする。
- ・フランジ用ボルト、ナット及びワッシャは、SUS製とする。なお、ボルト又はナットのねじ部に焼き付き防止処理を施したものを使用しなければならない。

(9)仕切弁は原則、右回り開とするが黒瀬町内に設置する仕切弁についてのみ左回り開とする。

(10)不断水割T字管のI寸法の長さは、下記表の寸法を参考値として用いている。

品質基準に合格するものであれば、これによらなくてもよいものとする。

製品規格	I寸法(mm)	製品規格	I寸法(mm)
耐震型不断水T字管（φ300×75）	417		

(11)ポリエチレンスリーブについては、本工事では日本水道協会認定品で設計しており、実際の使用材料がこれによらない場合は事前に監督職員と協議を行うこと。

第3章 施工条件

1. 安全対策

(1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員

交通誘導警備員 ・交通誘導警備員の配置人数は、工事着手後、規制を要する日から54人を見込んでいる。ただし、現場条件の変更等により、交通誘導警備員の人数変更が必要となった場合には、事前に監督職員と協議を行った上で変更対象とする。

(2) 架空線の防護管に要する費用について

工事区域上空の架空線の防護管に要する費用については、現在見込んでいない。

架空線に近接した工事の施工に当たって、架空線管理者又は防護管施工会社（以下、「架空線管理者等」という）との協議により、架空線管理者等から防護管に要する費用負担を求められた場合、工事打合せ簿により監督職員と協議し、設計変更の対象とする。

設計変更の対象として認められる場合は、架空線管理者等からの見積書を提出すること。

2. 仮設備

(1) 土留工

本工事における矢板工は掘削深さが1.5mを超える場所に下記矢板建込工法を見込んでいるが、土留の種類及び施工方法については受注者の任意とし、契約変更の対象としない。

ただし、現場条件に変更が生じた場合は、監督職員と協議すること。

- ・木矢板工

3. 盛土・埋戻土

(1) 購入土(搬入)(新材料)

本工事では、76m³(ほぐし)の土砂購入を見込んでいる。

なお、新材料の購入土砂を見込んでいるが、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用することが可能である場合は、その使用に努めるものとする。

ただし、使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領(案)」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果(計量証明書)を提出するものとする。

(2) 購入土(搬入)(真砂土)

本工事では、45m³(ほぐし)の真砂土購入を見込んでいる。

4. 建設副産物

(1) 建設発生土(搬出)（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用(単価)は変更しない。

ただし、災害復旧工事において、市が公募により決定した「災害発生土民間受入先」と受入について土質や搬出スケジュール等の協議が整えば、搬出先を「災害発生土民間受入先」に変更する場合がある。

当該工事で見込んでいる再資源化施設、運搬距離

(名称)	カワモトリサイクルセンター
(所在地)	東広島市志和町内字塚土山10001
(運搬距離)	6.9 k m

(2) コンクリート殻（無筋）(搬出)

当該工事により発生するコンクリート殻（無筋）は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は 3.6 k m を見込んでいる。

(3) アスファルト殻(搬出)

当該工事により発生するアスファルト殻は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は 4.1 k m を見込んでいる。

(4) 建設汚泥(搬出)

- ・舗装の切断作業時に発生する排水（汚泥）は、産業廃棄物として「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、適正に処理しなければならない。
 - ・舗装の切断作業時に発生する排水 1m3 は、建設汚泥として、汚泥の産業廃棄物処分業の中間処理の許可を受けている産業廃棄物中間処理施設に搬出するものとする。なお、搬出先は、運搬費と受入費の合計が最も安価になる施設を見込んでおり、設計変更の対象としない。また、運搬距離は 14.7km を見込んでいる。
 - ・受注者は、舗装の切断作業時に発生した排水の委託処理に関する契約書の写しを提出すること。また、工事完成後、速やかに本工事の工事名を記載して交付したマニフェストの写しを監督員に提出すること。ただし、アスファルトコア採取の排水については、受注者において適正に管理するものとし、提出は求めない。
 - ・実施数量は、次の計算式又はマニフェストの実績の少ない方で契約変更するものとする。
計算式 排水量V=0.023×t×L （t：舗装厚（m）、L：切断延長（m））
- ※舗装版の種類は、アスファルト及びコンクリートを問わない。
- なお、適正な処理の実施に際して、排水を脱水処理することができる場合等は、協議の上、当該排水の運搬処理費の削除等について契約変更できるものとする。

5. 工事支障物件

(1) 試掘調査

1) 試掘調査

- ア 受注者は、掘削影響範囲内の公益占用物件の埋設位置の確認のため、本工事の施工に先立ち、次のとおり試掘調査を行うものとする。
 なお、詳細な掘削箇所及び掘削範囲については、監督職員と協議のうえ、決定するものとし、契約変更の対象とする。
- イ 試掘調査は、原則人力施工とし、発生土等の運搬車積込み作業は、機械施工とする。
- ウ 埋設位置、深さ等を確認するため、監督職員を経由して、公益占用物件所有者等に立会を求めるものとする。

2) 調査計画書（試掘調査を含む。）

受注者は、事前に監督職員から提供のあった公益占用物件台帳等を基に、事前調査を実施し、公益占用物件の実態を把握するとともに、試掘調査の必要性を含め、監督職員と協議のうえ、掘削箇所及び調査方法等（安全管理等を含む。）を記載した試掘調査計画書を提出するものとする。

3) 試掘調査報告書

受注者は、試掘調査実施後に埋設位置、深さ等を報告するものとし、公益占用物件に防護対策等の安全処置が必要となるときは、監督職員及び公益占用物件所有者等と協議し、その対策及び維持管理方法についても記載するものとする。

試掘箇所(区間)	試掘箇所数	備 考
不断水起点部、弁室設置部	各1箇所	

6. その他

(1) 部分使用

本工事においては、通水試験(水圧試験)及び水道技術管理補助者の検査に合格後、部分的に使用したいので使用できる状態とすること。

(2) 工事中の安全確保

地下埋設物等の調査結果、必要であれば監督職員と協議の上、試掘を行い、地下埋設物の位置等を確認すること。試掘調査の結果、地下埋設物件等が支障となる場合は、対応方法について監督職員と協議すること。

(3) 施工時期及び施工時間の変更

休日・夜間作業届については、FAX・メール・工程会議等で、監督職員・請負者双方が、「作業日及び作業時間」「作業場所」「作業理由」「作業内容」について把握していれば、改めて提出しなくてよいものとする。

(4) 水圧試験

本工事において、監督職員が指示する期日までに以下の通水試験（水圧試験）を行い合格すること。

- ・水道配水用ポリエチレン管
 管路の水圧を0.75MPaに上昇させ、5分間放置する。

5分間放置後、水圧を0.75MPaまで再加圧する。

再加圧後、すぐに水圧を0.50MPaまで減圧し、そのまま放置する。

放置してから、24時間後の水圧が0.30MPa以上であること（PEPの場合）

- ・水道給水用高密度ポリエチレン管

融着接合が終了し、冷却時間経過後、水圧試験待ち時間が経過するまでは、通水してはいけない。

水圧試験待ち時間は、EF継手がφ30mm未満で20分以上、φ30mm以上φ50mm以下で30分以上、EFサドル部で30分以上とする。

予圧として、管路の水圧を0.75MPaに昇圧して、3分以上保持する。次に、管路の水圧を0.75MPaに昇圧させ、10分間放置する。放置してから10分後の水圧が0.60MPa以上（圧力低下率内）であること。

- ・ダグタイル鋳鉄管

管路の水圧を設計水圧1.27MPaまで上昇させ、そのまま放置し24時間後の水圧が95%以上あること。

- ・水道用ポリエチレン二層管（1種）

予圧として、管路の水圧を0.75MPaに上昇して、3分間以上保持する。次に、管路の水圧を0.75MPaに上昇させ、10分間放置する。放置してから10分後の水圧が0.60MPa以上（圧力低下率20%以内）であること。

(5) 工事の施工について【配水管】

- ①工事着手前に近隣住民に工事の通知を行うこと。また、施工にあたっては道路使用の許可条件を遵守し、工事看板等の安全施設を設置すること。
- ②配水管と他の構造物との離隔は、布設の管種・口径に関わらず、管外面から地下埋設物外面間の離隔を交差・並列ともに、離隔を30cm以上確保することとし、離隔を30cm以上確保できない場合には、監督職員と協議すること。
- ③施工時に現場と設計に相違があることが判明した場合は、監督職員に報告し、指示を仰ぐこと。また、設計変更が生じる場合は、監督職員と協議すること。
- ④床付面に岩石、コンクリート塊等の支障物が出た場合は床付面より10cm以上取り除き、砂等に置き換えること。
- ⑤仮復旧は管布設後、当日中に施工すること。
- ⑥工事の施工範囲内に境界標等が設置されていないか事前調査を行い、その結果を現地調査報告書に合わせて監督職員へ報告すること。また、工事の施工により境界標等へ影響が生じる場合は、その復元方法等を監督職員と協議すること。
- ⑦現場発生品は清掃及び切管部及び損傷部の補修をした後、監督職員の指示する場所に納品すること。
- ⑧管埋設シートは、極力切断せずに埋設すること。やむを得ず切断した場合は、1m以上重ね合わせること。
- ⑨ポリエチレンスリーブは土中でのダグタイル鋳鉄管の腐食に対するものであるため、接続部については継手部の凹凸等になじむようにたるませて確実に重ね合わせること。

(6) 工事の施工について【給水管（水道用ポリエチレン二層管）】

- ①給水管分岐替工は広島県水道広域連合企業団指定給水装置工事事業者の指定を受けている者で施工すること。
- ②受注者は、広島県水道広域連合企業団東広島事務所が貸与する給水装置工事竣工図等により、現地で既設止水栓の位置を確認、分岐替位置について検討し工事を行うこと。
- ③受注者は給水管分岐替工事施工前に、水道使用者へ対し、施工予定日、断水時間等を説明すること。また、施工後においても水道使用者へ工事完了の通知を行うこと。
- ④受注者は、家屋、塀、立木、工作物等に影響を及ぼす可能性がある場合や既設構造物にクラックや破損等の異変がある場合は、着手前の状況を記録し、写真撮影等を行い記録しておくこと。
- ⑤受注者は、家屋、塀、立木、工作物等に影響を及ぼさないよう細心の注意をして施工すること。
- ⑥受注者は、現場状況により、家屋、塀、立木、工作物等に影響を及ぼす可能性がある場合や既設構造物にクラックや破損等の異変がある場合は、着手前の状況を記録し、写真撮影等を行い記録しておくこと。
- ⑦給水管分岐替工の写真管理（給水管布設完了、本管分岐位置、水圧試験、切片確認、コア挿入前後（DIPの場合）、防食フィルム取付完了）については全箇所行うこと。また、給水管布設状況、穿孔状況、土工事一連写真については10箇所1箇所の割合で撮影すること。

- ⑧給水管洗管状況は5箇所1箇所の割合で写真撮影を行い、その他は広島県水道広域連合企業団東広島事務所が定める「給水管分岐替工チェックリスト」により確認を行うこと。
- ⑨給水管分岐替工の水圧試験は、給水装置の分岐位置から新設する給水管を含めて行うこと。
- ⑩給水管分岐替において、分岐替え作業後、量水器を取外して十分洗管し、濁り・切粉・ゴミが無いことを確認すること。また出水不足等の苦情があった場合は、受注者の責により速やかに対応すること。
- (7) 水道技術管理補助者検査について
- ①給水管分岐替工等で、管路の部分使用（配水開始）をする場合、原則として事前に通水試験（水圧試験）及び水道技術管理補助者検査に合格すること。
- ②設計図書以外の給水分岐工事に着手する際は、原則として事前に通水試験（水圧試験）及び水道技術管理補助者検査に合格すること。
- ③工事が完成した時は、水道技術管理補助者による検査を受検すること。

第4章 施工管理

1. 出来形管理

(1) 出来形管理報告

広島県水道広域連合企業団東広島事務所の定める「請負工事における施工管理基準」及び「広島県水道広域連合企業団東広島事務所出来形・品質管理基準及び規格値」に基づき、出来形管理を行い、現場作業の完了後、速やかに出来形管理図表、出来形数量対比図表を提出すること。

2. 品質管理

(1) 品質管理報告

広島県水道広域連合企業団東広島事務所の定める「請負工事における施工管理基準」及び「広島県水道広域連合企業団東広島事務所出来形・品質管理基準及び規格値」に基づき、品質管理を行い、現場作業の完了後、速やかに品質管理図表、各種試験成績図表を提出すること。

第5章 その他

1. 工事関係書類

- (1) 工事関係書類の作成は、東広島市建設工事関係書類作成要領 -土木工事編-によるものとする。
- (2) 工事関係書類の提出は、「契約関係書類」1部、「施工管理書類」は、工事打合せ簿による場合は2部、その他による場合は1部とする。

2. 工事写真

工事写真の撮影に当たっては、広島県制定「写真管理基準(令和6年8月)」によるものとし、工事写真の提出部数は、工事写真帳を1部提出する。

耐震補強継手工の写真管理に関する工種・撮影項目・撮影頻度等は次のとおりとする。

(区分)	(工種)	(撮影項目・頻度)
	フランジ耐震補強金具取付工-既設管取付前清掃状況	・・・全箇所
	フランジ耐震補強金具取付工-既設管取付前清掃完了	・・・全箇所
	フランジ耐震補強金具取付工-フランジ耐震補強金具取付状況	・・・全箇所
	フランジ耐震補強金具取付工-トルクレンチ締付状況	・・・10箇所に1箇所
	フランジ耐震補強金具取付工-ボルトナット交換状況	・・・全箇所
	フランジ耐震補強金具取付工-フランジ耐震補強金具取付完了	・・・全箇所
	フランジ耐震補強金具取付工-ポリスリーブ被覆工	・・・全箇所
	補修弁用フランジ耐震補強金具取付工-既設管取付前清掃状況	・・・全箇所
	補修弁用フランジ耐震補強金具取付工-既設管取付前清掃完了	・・・全箇所
	補修弁用フランジ耐震補強金具取付工-補修弁用フランジ耐震補強金具取付状況	・・・全箇所
	補修弁用フランジ耐震補強金具取付工-トルクレンチ締付状況	・・・10箇所に1箇所
	補修弁用フランジ耐震補強金具取付工-ボルトナット交換状況	・・・全箇所
	補修弁用フランジ耐震補強金具取付工-補修弁用フランジ耐震補強金具取付完了	・・・全箇所

※全ての継手について、構造物からの離れ及び深さ等が明確となるように継手位置を撮影すること。

※土工一連写真の撮影頻度は、10箇所に1箇所の割合で撮影すること。また、土工の出来形については、全箇所撮影すること。

なお、土工関連写真と本管布設位置及び、耐震補強金具取付関連写真は分冊し、現場作業が完了

後、速やかに提出すること。

3. 疑義の解決等

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員と協議し決定すること。

4. 仮設工

仮設工（任意）については、事前に設置方法を施工計画書にまとめ、監督職員へ提出すること。
なお、仮設方法については、正当な理由がある場合は、請負代金額の変更対象とする。

5. 提出書類

- (1) 第1編 1-1-1-2 第15～21項については、工事打合せ簿で行うものとする。
- (2) 工事日報は広島県水道広域連合企業団東広島事務所仕様とし、週ごとに施工した部分を翌週に提出すること。
工事日報の提出にあたっては、施工部分の継手チェックシートを添付すること。
なお、工事日報及び継手チェックシートには任意のNoを設け相互にリンクさせること。
- (3) 最初の測点で撮影した土工及び管布設工の写真を仮工事写真として施工後、速やかに提出し、監督職員の確認を受けること。
- (4) 納品書（写し）又は出荷証明書（原本）は集計表を添付して提出すること。
- (5) 広島県水道広域連合企業団東広島事務所の定める「請負工事における施工管理基準」に基づき、出来形管理並びに品質管理を行い、現場作業の完了後、速やかに出来形管理図表、出来形数量対比図表、品質管理図表、各種試験成績図表を提出すること。また、横断図には占用位置として、官民境界又は構造物からの離隔を記入すること。
- (6) 竣工図は工事日報とあわせて、順次作成を行い現場作業が完了後、速やかに提出すること。なお、横断図は測点ごとに作成し、延長が50m未満の場合は、監督職員が指示する箇所において作成すること。
- (7) 工事写真は広島県水道広域連合企業団東広島事務所の定める「請負工事における施工管理基準」に基づいて写真管理を行い、現場作業が完了後、速やかに提出すること。なお、土工関連写真と本管布設位置及び管布設関連写真は分冊として提出すること。

6. 工事看板について

工事看板に、特定防衛施設調整交付金事業で行われていることを明記すること。

7. 線路近接工事について

No2+47～EPの区間については、線路近接工事のためJR敷地側に旋回しないこと。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
管路(水道)		式		1	レベル1
φ75管布設工(DIP(GX))		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版	m		6	レベル4
舗装版破碎		m2		2	レベル4
管路掘削		式		1	レベル4
真砂詰工	B<1.0 バックホウ 排出対策型	式		1	レベル4
管路埋戻	B<1.0 バックホウ 排出対策型	式		1	レベル4
下層路盤	RC-40 仕上り厚30cm	m2		2	レベル4
上層路盤	RM-30 仕上り厚15cm	m2		2	レベル4
仮復旧(As)	仕上り厚 t=5cm	式		1	レベル4
As殻運搬処理		m3		0.2	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
舗装本復旧		式		1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版	m		6	レベル4
舗装本復旧工【仮復旧部】	再生密粒13 t=5cm、再生粗粒20 t=5cm	m2		2	レベル4
舗装本復旧工【影響部】	再生密粒13 t=5cm、再生粗粒20 t=5cm	m2		2	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
アスファルト敷処分費		m3		0.3	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
管布設工(DIP(GX))		式		1	レベル3
ダクタイル鋳鉄管(1種管)GX形管	内面仕様 粉体塗装 管径長さ 75mm × 4m	本		1	レベル4
曲管	GX形 φ 75 × 45 °	個		1	レベル4
両受短管	GX形 φ 75	個		1	レベル4
ライナ	GX形 φ 75	個		1	レベル4
切管用挿し口リング	GX形 φ 75 タップインねじタイプ	個		1	レベル4
G-Link	GX形 φ 75	個		1	レベル4
接合付属品	GX形 φ 75 異形管用	個		2	レベル4
鋳鉄管吊込み据付(機械)	φ 75	m		2.2	レベル4
GX形継手接合	直管部	口		1	レベル4
GX形継手接合	異形管部	口		2	レベル4
GX形継手接合	G-Link	口		1	レベル4
鋳鉄管切断溝切り加工	φ 75	口		1	レベル4
GX形挿し口加工	φ 75	口		1	レベル4
不断水穿孔工	鋳鉄管 φ 300 × φ 75	箇所		1	レベル4
仕切弁設置工	75-不断水-1.35 東広島市型	箇所		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0003

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
ホリシリンズ被覆工	φ75【材工共】	m		2.2	レベル4
管理設シート工	巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	m		3.0	レベル4
ロケーティングワイヤー設置工	被覆外径φ4.4mm【材工共】	m		3.0	レベル4
消火栓設置工(φ75)		式		1	レベル2
消火栓設置工		式		1	レベル3
消火栓設置工 10K仕様	75-GX-1.35(耐震補強金具含む) 東広島市型,区画線(黄色ライン) W=15cm	箇所		1	レベル4
φ50管布設工(DIP(S50))		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版	m		11	レベル4
舗装版破碎		m2		3	レベル4
管路掘削		式		1	レベル4
真砂詰工	B<1.0 バックホウ 排出対策型	式		1	レベル4
管路埋戻	B<1.0 バックホウ 排出対策型	式		1	レベル4
下層路盤	RC-40 仕上り厚30cm	m2		3	レベル4
上層路盤	RM-30 仕上り厚15cm	m2		3	レベル4
仮復旧(As)	仕上り厚 t=5cm	式		1	レベル4
As殻運搬処理		m3		0.3	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0004

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
舗装本復旧		式		1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版	m		11	レベル4
舗装本復旧工【仮復旧部】	再生密粒13 t=5cm、再生粗粒13 t=5cm	m2		3	レベル4
舗装本復旧工【影響部】	再生密粒13 t=5cm、再生粗粒13 t=5cm	m2		5	レベル4
アスファルト殻処分費		m3		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
管布設工(DIP(S50))		式		1	レベル3
ダクタイル鋳鉄管(S種管)S50形管	内面仕様 粉体塗装 管径長さ 50mm × 4m	本		1	レベル4
曲管	S50形 φ 50 × 45 °	個		2	レベル4
挿し受片落管	φ 75(GX) × φ 50(S50)	個		1	レベル4
二受T字管	S50形 φ 50	個		1	レベル4
ライナ	S50形 φ 50	個		1	レベル4
接合付属品	S50形 直管用	組		1	レベル4
接合付属品	S50形 切管・異形管用	組		5	レベル4
メカソケット	S50形 × SGP φ 50	個		1	レベル4
メカソケット	S50形 × PEP φ 50 (コア有り)	個		1	レベル4
鋳鉄管吊込み据付(機械)	φ 50	m		4.6	レベル4
S50形継手接合	直管部	口		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0005

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
S50形継手接合	切管・異形管部	□		5	レベル4
鋳鉄管切断工	φ 50	□		3	レベル4
鋳鉄継手工（メカニカル形）	S50形 φ 50	□		2	レベル4
鋳鉄継手工（メカニカル形）	SGP φ 50	□		1	レベル4
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設	PEP φ 50	□		1	レベル4
仕切弁設置工	50-S50受挿-1.35 東広島市型	箇所		2	レベル4
ホリシリンパ被覆工	φ 50【材工共】	m		5.6	レベル4
管埋設シート工	巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	m		5.6	レベル4
ロケーティングワイヤー設置工	被覆外径 φ 4.4mm【材工共】	m		5.6	レベル4
φ 50減圧弁設置工(本管口径 φ 50)		式		1	レベル2
減圧弁土工		式		1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版	m		10	レベル4
舗装版破碎		m2		6	レベル4
管路掘削		式		1	レベル4
真砂詰工	B<1.0 バックホ 排出対策型	式		1	レベル4
管路埋戻	B<1.0 バックホ 排出対策型	式		1	レベル4
下層路盤	RC-40 仕上り厚15cm	m2		6	レベル4
上層路盤	RM-30 仕上り厚12cm	m2		6	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0006

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
仮復旧(As)	仕上り厚 t=3cm	式		1	レベル4
As殻運搬処理		m3		0.3	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
土留工		式		1	レベル3
木矢板設置・撤去	矢板長 L=2.40m	式		1	レベル4
木製支保工設置・撤去	床掘深さ 2.0m未満	式		1	レベル4
舗装本復旧		式		1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版	m		12	レベル4
舗装本復旧工【仮復旧部】	再生密粒13 t=5cm	m2		6	レベル4
舗装本復旧工【影響部】	再生密粒13 t=5cm	m2		3	レベル4
アスファルト殻処分費		m3		0.3	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
減圧弁設置工		式		1	レベル3
減圧弁	φ50 (TE-720PB型同等品) 極小流量対応型 FCD製 10K 内外面粉体塗装	基		1	レベル4
U形ストレーナ	φ50 (TE-710型同等品) FCD製 10K 内外面粉体塗装	個		1	レベル4
スライドジョイント	φ50 (KSJ型同等品) STKM製 10K 内外面ナイロンコート	個		1	レベル4
両フランジ短管	φ50 430L SGP製 10K 内外面ナイロンコート	個		1	レベル4
片フランジ短管	φ50 900L SGP製 10K 内外面ナイロンコート	個		2	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0007

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
フランジ接合品	φ 50 SUS製 10K	組		5	レベル4
減圧弁室	1500×1000×1200（内寸） T-25仕様 レジンコンクリート製 鉄蓋等含	組		1	レベル4
フランジ 耐震補強金具	φ 50 離脱防止性能3DkN	組		5	レベル4
減圧弁ボックス設置工	内寸法1000×1500×1200相当	箇所		1	レベル4
フランジ 耐震補強金具取付工	φ 50（フランジ 耐震補強金具設置のみ）	箇所		5	レベル4
φ 50管布設工 (PEP)		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版	m		330	レベル4
舗装版破碎		m2		100	レベル4
管路掘削		式		1	レベル4
真砂詰工	B<1.0 バックホウ 排出対策型	式		1	レベル4
管路埋戻	B<1.0 バックホウ 排出対策型	式		1	レベル4
下層路盤	RC-40 仕上り厚15cm	m2		60	レベル4
上層路盤	RM-30 仕上り厚12cm	m2		60	レベル4
路盤	RC-30 仕上り厚14cm	m2		40	レベル4
仮復旧 (As)	仕上り厚 t=3cm	式		1	レベル4
As殻運搬処理		m3		4	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0008

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
伏越工		式		1	レベル3
伏越工		式		1	レベル4
土留工		式		1	レベル3
木矢板設置・撤去	矢板長 L=2.10m	式		1	レベル4
木製支保工設置・撤去	床掘深さ 2.0m未満	式		1	レベル4
舗装本復旧		式		1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版	m		200	レベル4
舗装本復旧工【仮復旧部】	再生密粒13 t=5cm	m2		60	レベル4
舗装本復旧工【影響部】	再生密粒13 t=5cm	m2		50	レベル4
アスファルト殻処分費		m3		5	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
舗装本復旧		式		1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版	m		130	レベル4
舗装本復旧工【仮復旧部】	再生密粒13 t=4cm	m2		40	レベル4
舗装本復旧工【影響部】	再生密粒13 t=4cm	m2		66	レベル4
アスファルト殻処分費		m3		3	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
管布設工(PEP)		式		1	レベル3

工事数量総括表

頁0 -0009

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
水道配水用ポリエチレン管(EF受口付直管)	PEP φ50×5000	本	34	レベル4
EF片受へんた	PEP φ50×45°	個	11	レベル4
EF片受へんた	PEP φ50×11 1/4°	個	2	レベル4
EFへんた	PEP φ50×45°	個	7	レベル4
EFへんた	PEP φ50×11 1/4°	個	2	レベル4
EFチーズ	PEP φ50×50	個	2	レベル4
EFソケット	PEP φ50	個	4	レベル4
凍結防止複合管 直管	PEP φ50×5000	本	1	レベル4
凍結防止複合管 曲管	PEP φ50×45°	個	4	レベル4
EFソケット	PEP φ50	個	5	レベル4
凍結防止複合管 ソケットカバー	φ50	個	5	レベル4
支持金具	L-65×65×6 SUS304 350×350 管台等含む	個	2	レベル4
メカソケット	PEP×SGP φ50 (コア有り)	個	1	レベル4
目地板	樹脂発砲体 t=10mm	m2	3.8	レベル4
管明示粘着テープ	巾5cm×20m t=0.20mm程度 地色:青色,文字色:白色,施工年度明示	m	176.3	レベル4
ポリエチレン管据付工	φ50	m	179.6	レベル4
ポリエチレン管(融着接合)継手工	φ50	口	87	レベル4
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設	φ50	口	1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0010

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
鋳鉄継手工（メカニカル形）	SGP φ 50	□		1	レベル4
ポリエチレン管切断工	φ 50	□		24	レベル4
支持金具取付工		箇所		2	レベル4
仕切弁設置工	50-PE両挿-0.8 東広島市型	箇所		1	レベル4
仕切弁設置工	50-PE両挿-1.35 東広島市型	箇所		1	レベル4
ホリシリンパ被覆工	φ 50【材工共】	m		3.0	レベル4
管理設シート工	巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	m		175.0	レベル4
ロケーティングワイヤー設置工	被覆外径 φ 4.4mm【材工共】	m		176.3	レベル4
防護コンクリート工	□ 300 × 300 18N-8-20BB	m		4.2	レベル4
単管足場工		式		1	レベル4
構造物取り壊し復旧工		箇所		2	レベル4
排水管設置工 φ 50 → φ 50		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版	m		8	レベル4
舗装版破碎		m2		2	レベル4
管路掘削		式		1	レベル4
真砂詰工	B < 1.0 バックホウ 排出対策型	式		1	レベル4
管路埋戻	B < 1.0 バックホウ 排出対策型	式		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0011

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
下層路盤	RC-40 仕上り厚15cm	m2		1	レベル4
上層路盤	RM-30 仕上り厚12cm	m2		1	レベル4
路盤	RC-30 仕上り厚14cm	m2		1	レベル4
仮復旧(As)	仕上り厚 t=3cm	式		1	レベル4
As殻運搬処理		m3		0.1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
舗装本復旧		式		1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版	m		4	レベル4
舗装本復旧工【仮復旧部】	再生密粒13 t=5cm	m2		1	レベル4
舗装本復旧工【影響部】	再生密粒13 t=5cm	m2		1	レベル4
アスファルト殻処分費		m3		0.1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
舗装本復旧		式		1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版	m		3	レベル4
舗装本復旧工【仮復旧部】	再生密粒13 t=4cm	m2		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
管布設工		式		1	レベル3
水道用硬質塩化ビニル管	HIVP φ50	m		12.8	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0012

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
エルボ	HIVP φ50	個		7	レベル4
ソケット	HIVP φ50	個		1	レベル4
EFソケット	PEP φ50	個		1	レベル4
メカソケット	φ50 PEP×VP インナーコア無	個		2	レベル4
管明示粘着テープ	巾5cm×20m t=0.20mm程度 地色:青色,文字色:白色,施工年度明示	m		13.7	レベル4
硬質塩化ビニル管据付工	φ50	m		12.8	レベル4
T S 継手工	φ50	□		15	レベル4
ポリエチレン管据付工	φ50	m		0.2	レベル4
ポリエチレン管(融着接合)継手工	φ50	□		2	レベル4
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設	PEP φ50	□		2	レベル4
鋳鉄継手工(メカニカル形)	VP φ50	□		2	レベル4
硬質塩化ビニル管切断工	HIVP φ50	□		9	レベル4
仕切弁設置工	50-PE両挿-0.8 東広島市型	箇所		1	レベル4
ポリエチレン被覆工	φ50【材工共】	m		3.0	レベル4
管埋設シート工	巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	m		11.5	レベル4
ロケーティングワイヤー設置工	被覆外径φ4.4mm【材工共】	m		13.7	レベル4
構造物取り壊し復旧工		箇所		1	レベル4
給水管分岐替工(φ50→φ25)		式		1	レベル2

工事数量総括表

頁0 -0013

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
管路土工		式		1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版	m		20	レベル4
舗装版破碎		m2		6	レベル4
管路掘削		式		1	レベル4
真砂詰工	B<1.0 バックホウ 排出対策型	式		1	レベル4
管路埋戻	B<1.0 バックホウ 排出対策型	式		1	レベル4
下層路盤	RC-40 仕上り厚15cm	m2		2	レベル4
上層路盤	RM-30 仕上り厚12cm	m2		2	レベル4
路盤	RC-30 仕上り厚14cm	m2		4	レベル4
仮復旧(As)	仕上り厚 t=3cm	式		1	レベル4
As殻運搬処理		m3		0.2	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
舗装本復旧		式		1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版	m		7	レベル4
舗装本復旧工【仮復旧部】	再生密粒13 t=5cm	m2		2	レベル4
舗装本復旧工【影響部】	再生密粒13 t=5cm	m2		2	レベル4
アスファルト殻処分費		m3		0.2	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0014

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
舗装本復旧		式		1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版	m		13	レベル4
舗装本復旧工【仮復旧部】	再生密粒13 t=4cm	m2		4	レベル4
舗装本復旧工【影響部】	再生密粒13 t=4cm	m2		7	レベル4
アスファルト殻処分費		m3		0.3	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
管布設工		式		1	レベル3
水道用ホリシソ二層管	PE50 1種 φ25	m		10.8	レベル4
ホリ式サトル分水栓(鋳鉄製)	PEP用 φ50×φ25 分水栓用ソケット付き JWWA B 166、WSA規格	組		4	レベル4
PEエルボ	φ25×90° JWWA B 166、WSA規格	個		8	レベル4
PEソケット	φ25 JWWA B 166、WSA規格	個		4	レベル4
閉栓キャップ	φ25	個		3	レベル4
ポリエチレン管据付工	φ25	m		10.8	レベル4
ポリエチレン管継手工	φ25	口		24	レベル4
分水栓建込工	φ50×φ25	箇所		4	レベル4
鋼管継手工	φ25	口		3	レベル4
ポリエチレン管切断工	φ25	口		12	レベル4
管理設シート工	巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	m		10.0	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0015

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
ロケーティングワイヤー設置工	被覆外径 φ4.4mm【材工共】	m		10.8	レベル4
給水管洗管工	φ25- φ13	箇所		4	レベル4
仮設配管撤去工		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版	m		4	レベル4
舗装版破碎		m2		1	レベル4
管路掘削		式		1	レベル4
管路埋戻	B<1.0 バックホウ 排出対策型	式		1	レベル4
下層路盤	RC-40 仕上り厚15cm	m2		1	レベル4
上層路盤	RM-30 仕上り厚12cm	m2		1	レベル4
仮復旧(As)	仕上り厚 t=5cm	式		1	レベル4
As殻運搬処理		m3		0.2	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
仮設配管撤去		式		1	レベル3
ポリエチレン管撤去	φ40	m		136.7	レベル4
ポリエチレン管撤去	φ25	m		35.0	レベル4
鋼管撤去	80A	m		5.0	レベル4
閉栓キャップ	φ40	個		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0016

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
鋼管継手工	φ 40	□		1	レベル4
支持金具撤去工		箇所		2	レベル4
ポリエチレン管継手工	φ 40 取外し	□		1	レベル4
ポリエチレン管継手工	φ 25 取外し	□		1	レベル4
仕切弁撤去	φ 40	箇所		1	レベル4
仕切弁ボックス撤去	H=500	箇所		1	レベル4
撤去管運搬処理	ポリエチレン管	m3		0.2	レベル4
泥水処理工		式		1	レベル2
泥水運搬処理		式		1	レベル3
泥水運搬処理		m3		1	レベル4
交通管理工		式		1	レベル2
交通誘導員警備員		式		1	レベル3
交通誘導員警備員B		人		54	レベル4
直接工事費					
準備費					
準備費		式		1	レベル2
試掘工		式		1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版	m		8	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0017

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
舗装版破碎		m2		3	レベル4
掘削		式		1	レベル4
埋戻	B < 1.0 バックホウ 排出対策型	式		1	レベル4
下層路盤	RC-40 仕上り厚30cm	m2		2	レベル4
下層路盤	RC-40 仕上り厚15cm	m2		1	レベル4
上層路盤	RM-30 仕上り厚15cm	m2		2	レベル4
上層路盤	RM-30 仕上り厚12cm	m2		1	レベル4
仮復旧(As)	仕上り厚 t=5cm	式		1	レベル4
仮復旧(As)	仕上り厚 t=3cm	式		1	レベル4
As殻運搬処理		m3		0.3	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
土留工		式		1	レベル3
木矢板設置・撤去	矢板長 L=2.40m	式		1	レベル4
木製支保工設置・撤去	床掘深さ 2.0m未満	式		1	レベル4
技術管理費					
技術管理費		式		1	レベル2
技術管理費		式		1	レベル3
通水試験	給水車不要 DIP(GX) φ 75	式		1	レベル4

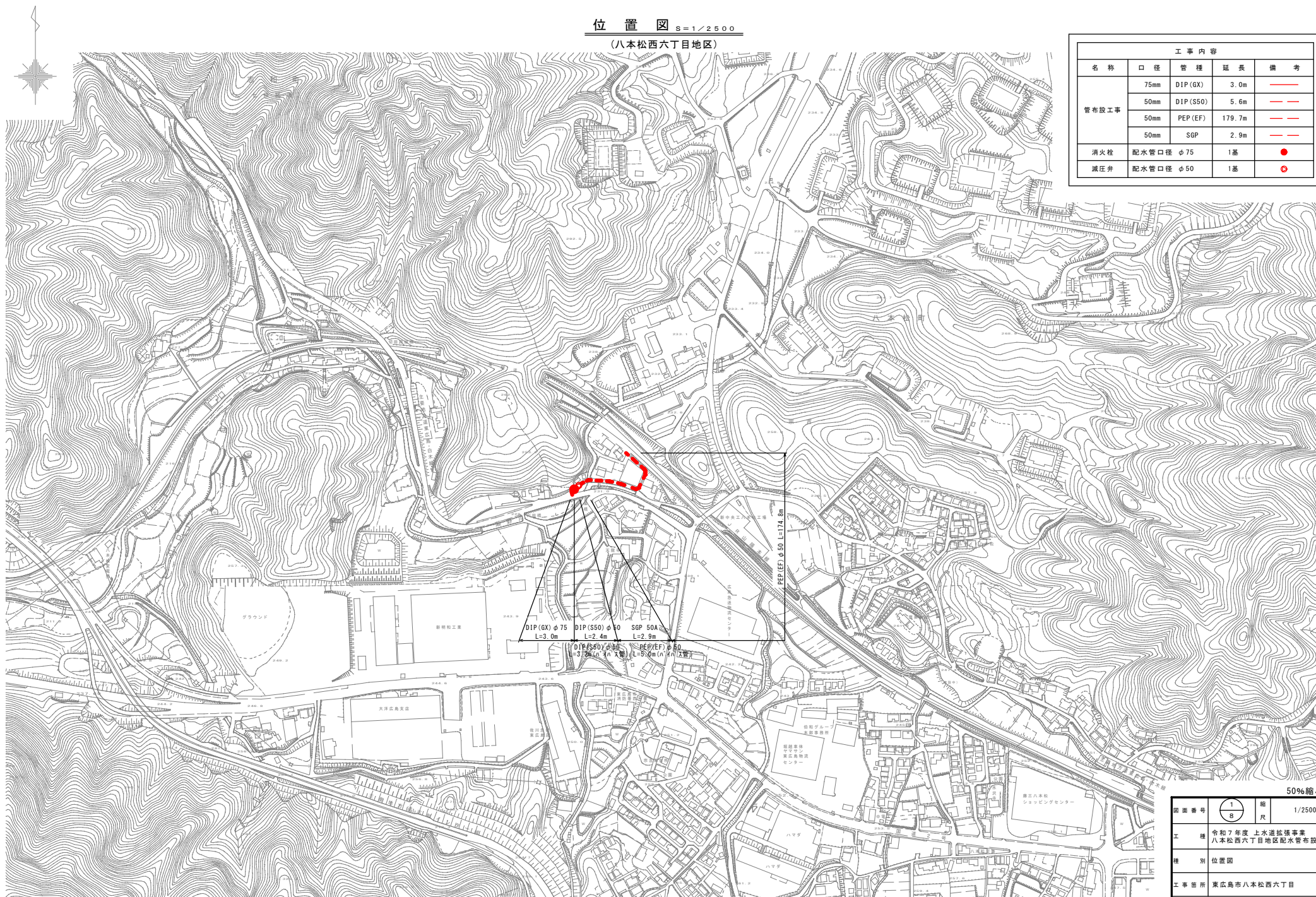
工事数量総括表

頁0 -0018

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
通水試験	給水車不要 DIP(S50) φ 50	式		1	レベル4
通水試験	給水車不要 減圧弁設置工	式		1	レベル4
通水試験	給水車不要 PEP(EF) φ 50	式		1	レベル4
通水試験（給水管分岐替）	給水車不要	式		1	レベル4
共通仮設費率分額					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					
一般管理費					
契約保証費					
一般管理費計					
* * 工事価格計 * *					
* * 消費税相当額計 * *					
* * 請負工事費計 * *					

位置図 S=1/2500
(八本松西六丁目地区)

工事内容				
名称	口径	管種	延長	備考
管布設工事	75mm	DIP(GX)	3.0m	—
	50mm	DIP(SS0)	5.6m	—
	50mm	PEP(EF)	179.7m	—
	50mm	SGP	2.9m	—
消火栓	配水管口径 φ75		1基	●
減圧弁	配水管口径 φ50		1基	●

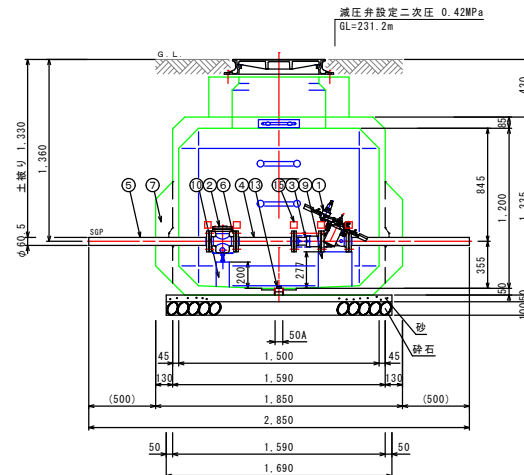
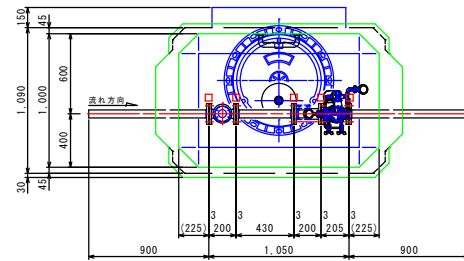


50%縮小

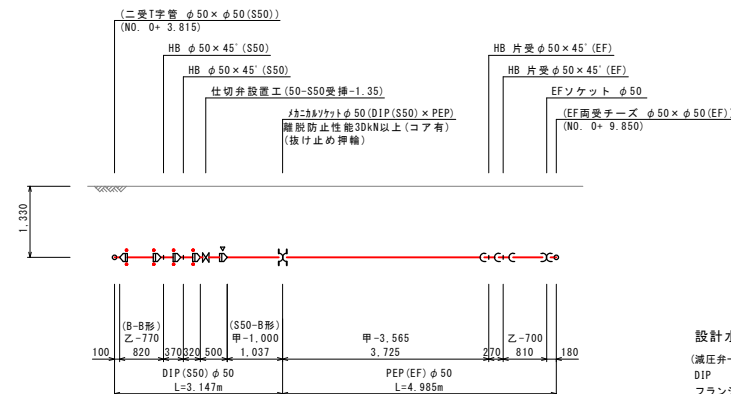
図面番号	1 8	縮尺	1/2500
工種	令和7年度 上水道拡張事業 八本松西六丁目地区配水管布設工事		
種別	位置図		
工事箇所	東広島市八本松西六丁目		
広島県水道広域連合企業団 東広島事務所			

起点部詳細図

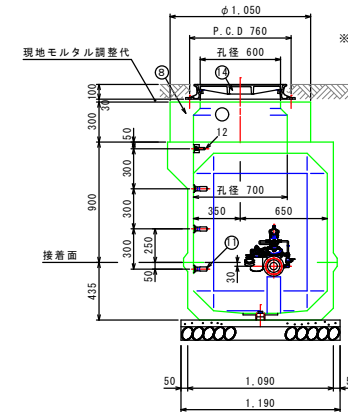
減圧弁室詳細図 S=1/20
(参考図)



パイプ管断面図 S=1/50



※フランジ継手部はRF-G形とすること。
※減圧弁については上記寸法・型番は参考であり、極小流量（使用流量がないことを想定）に対応した製品であれば変更可能とする。
※口の箇所にフランジ耐震補強金具を設置する。



凡例

○	GX形 ライナ
△	GX形 G-Link
◇	S50形 ライナ
□	S50形 抜け止め押輪

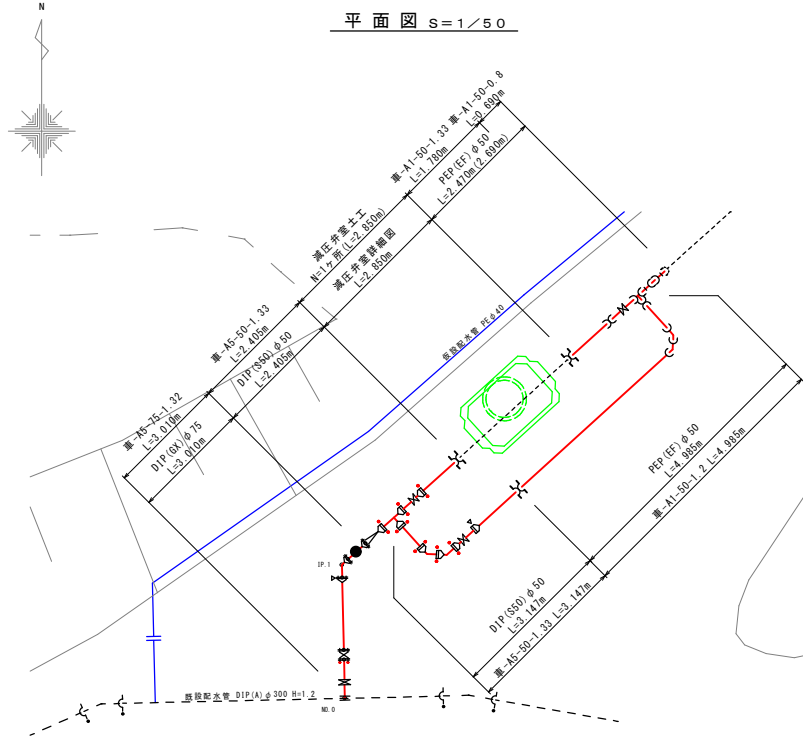
50%縮小

図面番号	縮尺	図示
工 種	令和7年度 上水道拡張事業 八木松西六丁目地区配水管布設工事	
種 別	起点部詳細図	
工事箇所	東広島市八木松西六丁目	
広島県水道広域連合企業団 東広島事務所		

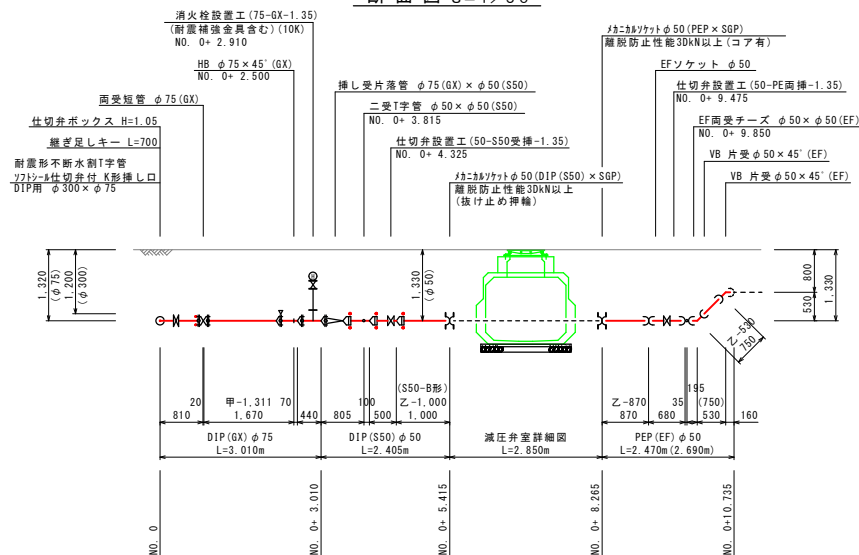
設計水圧

(減圧弁一次側)
DIP 1.27MPa
フランジ 10K仕様
(減圧弁二次側)
PEP 0.69MPa
フランジ 7.5K仕様

平面図 S=1/50

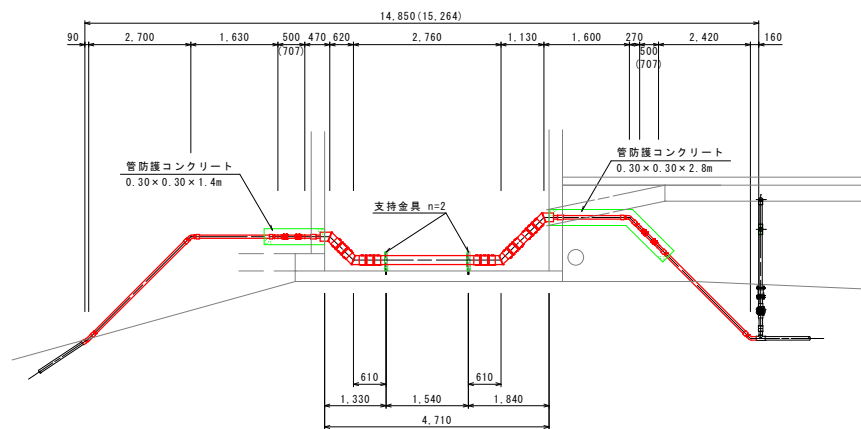


断面図 S=1/50

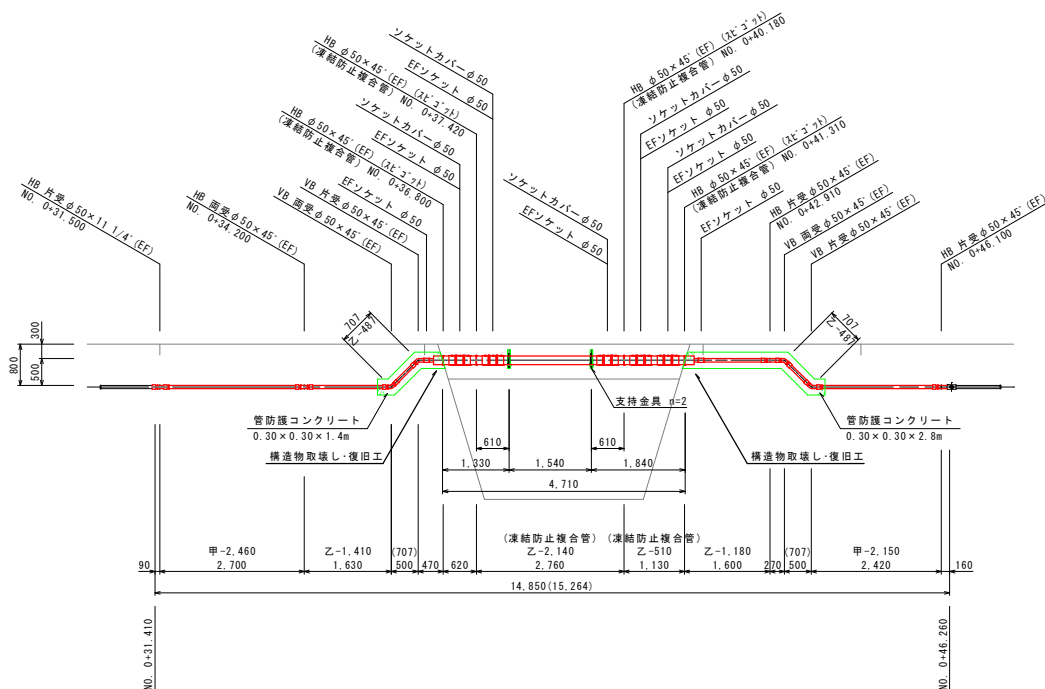


添架工詳細図

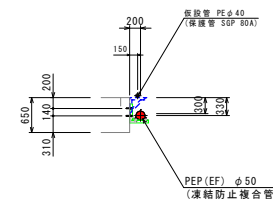
平面図 S=1/50



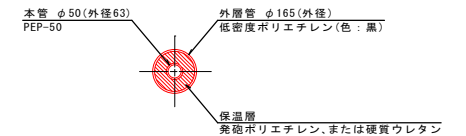
側面図 S=1/50



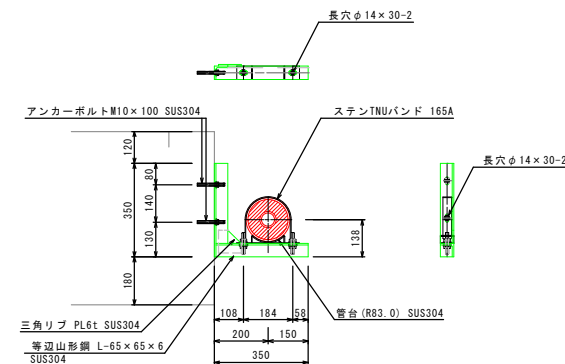
断面図 S=1/50



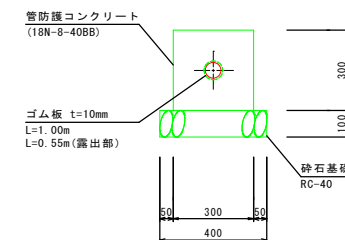
添架管(凍結防止複合管)断面図 S=1/10
(参考図)



支持金具詳細図 S=1/10
材質: SUS304



管防護コンクリート工 S=1/10



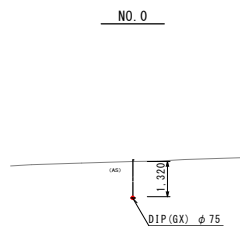
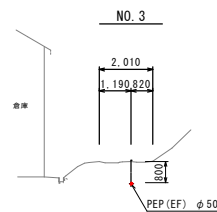
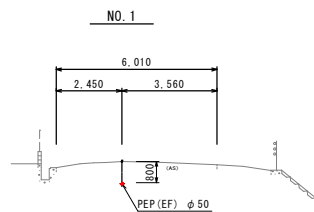
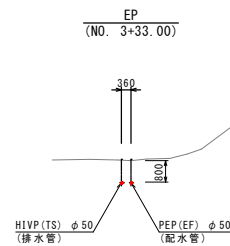
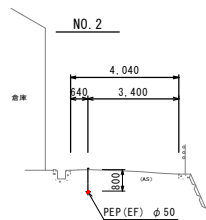
* ゴム板は、防護Co端面から両側に0.5m全巻、露出部は0.05m全巻とする。

設計水圧
PEP 0.69MPa
フランジ 7.5K仕様

50%縮小

図面番号	縮尺	図示
工種	令和7年度 上水道拡張事業 八木松西六丁目地区配水管布設工事	
種別	添架工詳細図	
工事箇所	東広島市八木松西六丁目	
広島県水道広域連合企業団 東広島事務所		

横断図 S=1/100

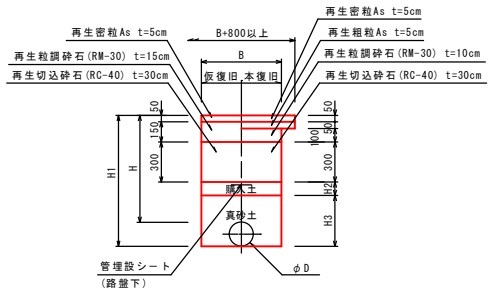


50%縮小

図面番号	縮尺	1/100
工種	令和7年度 上水道拡張事業 八木松西六丁目地区配水管布設工事	
種別	横断図	
工事箇所	東広島市八木松西六丁目	
広島県水道広域連合企業団 東広島事務所		

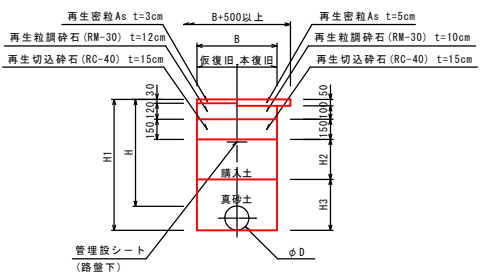
標準床掘断面図 S = 1 / 2 0

車-A5-D-H



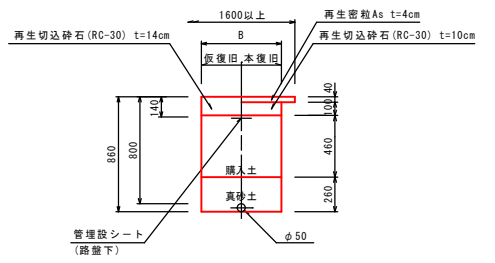
記号	D	B	H	H1	H2	H3	備考
車-A5-75-1.32	75	-	1320	1410	620	290	DIP (GX)
車-A5-50-1.33	50	-	1330	1400	630	270	DIP (SS0)

車-A1-D-H



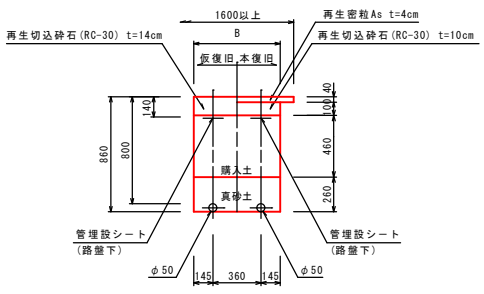
記号	D	B	H	H1	H2	H3	備考
車-A1-50-0.8	50	-	800	860	300	260	
車-A1-50-1.33	50	-	1330	1390	830	260	

車-A6-50-0.8



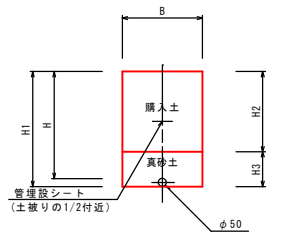
記号	D	B	H	H1	H2	H3	備考
車-A6-50-0.8	50	-	800	860	600	260	
車-A6-50-0.8~0	50	-	400	460	200	260	

車-A6'-50-0.8



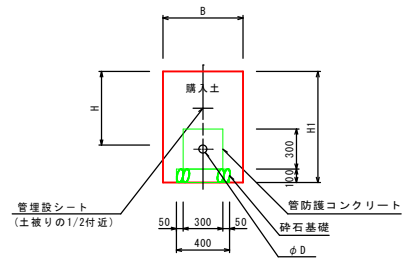
記号	D	B	H	H1	H2	H3	備考
車-A6'-50-0.8	50	-	800	860	600	260	
車-A6'-50-0.8~0	50	-	400	460	200	260	

未-D-H



記号	D	B	H	H1	H2	H3	備考
未-50-0.8	50	-	800	860	600	260	
未-50-0.8~0	50	-	400	460	200	260	

未-D-H (防コン)

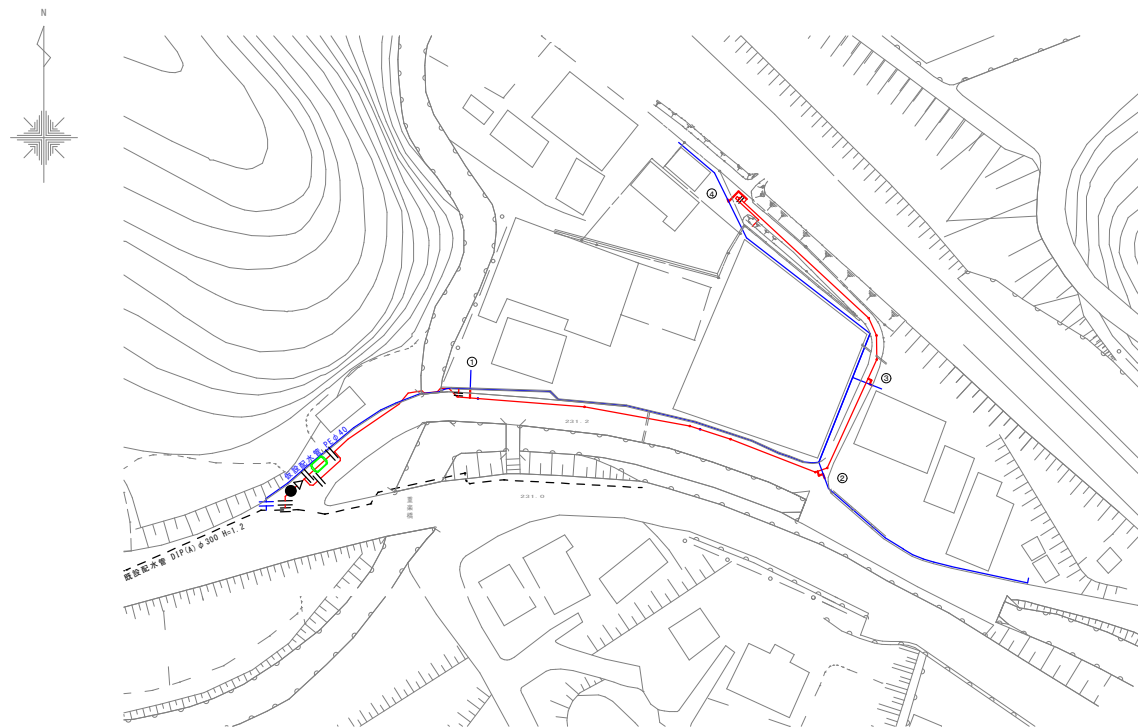


記号	D	B	H	H1	備考
未-50-0.3	50	-	300	580	
未-50-0.8~0.3	50	-	550	830	(平均H=0.55)

50%縮小

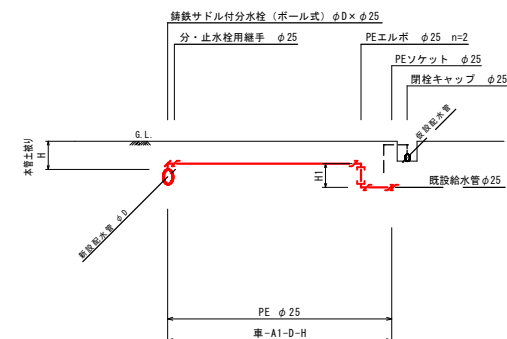
図面番号	縮尺	1/20
工種	令和7年度 上水道拡張事業 八木松西六丁目地区配水管布設工事	
種別	標準床掘断面図	
工事箇所	東広島市八木松西六丁目	
広島県水道広域連合企業団 東広島事務所		

給水管平面図 S=1/500

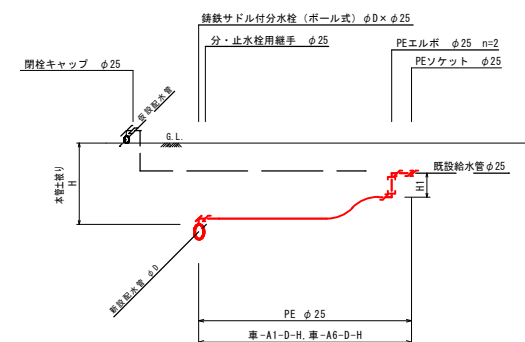


給水管分岐替参考図 S=FREE

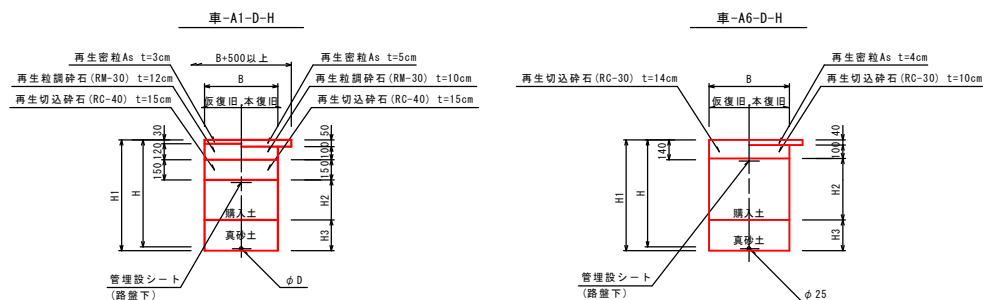
宅地NO. 1



宅地NO. 2・3・4



給水管床掘標準断面図 S=1/20



給水管分岐替工数量表

本管 口径	宅地 NO.	継鉄サドル付分水栓 (ボール式) φ50×φ25	PE 分・止水栓用継手 (既設品) φ25	PE 分・止水栓用継手 (新設品) φ25	PE エルボ (既設品) φ25	PE ソケット (新設品) φ25	閉栓キャップ φ25	H	H1	管理設 計	計 入	計 入	土工延長	備 考
φ50	1	1	1	2.50 (2.70)	2	1	1	0.80	0.20	2.50	2.70		2.50	
φ50	2	1	1	1.00 (1.20)	2	1	1	0.80	0.20	1.00	1.20		1.00	
φ50	3	1	1	1.00 (1.20)	2	1	1	0.80	0.20	1.00	1.20		1.00	
φ50	4	1	1	5.50 (5.70)	2	1		0.80	0.20	5.50	5.70		5.50	
計		4	4	10.00 (10.80)	8	4	3			10.00	10.80		3.50	6.50

※PE金属継手は、耐震性能強化型 (WSA規格) を使用すること。

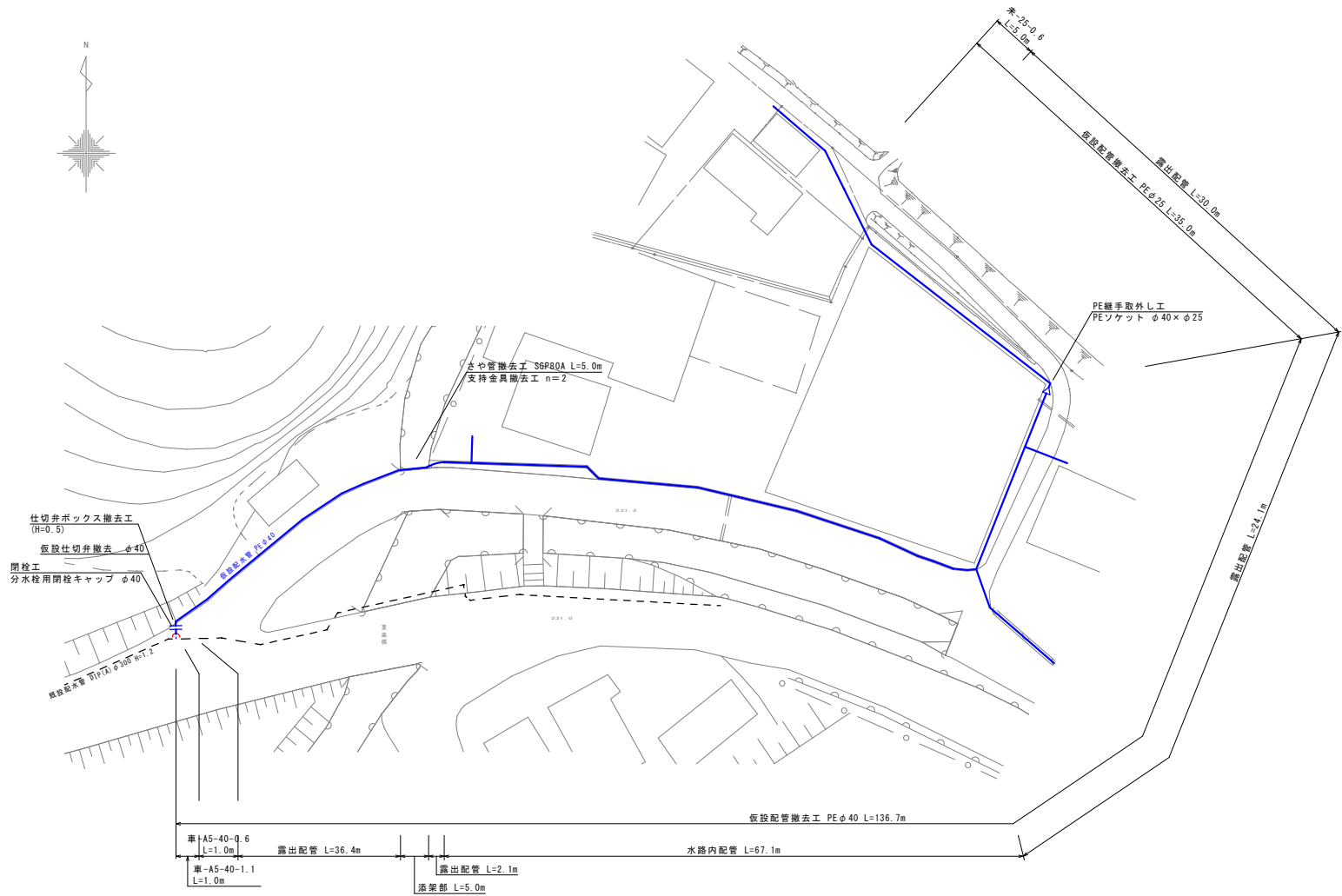
記 号	D	B	H	H1	H2	H3	備 考
車-A1-25-0.8	25	-	800	830	300	230	

記 号	D	B	H	H1	H2	H3	備 考
車-A6-25-0.8	25	-	800	830	460	230	

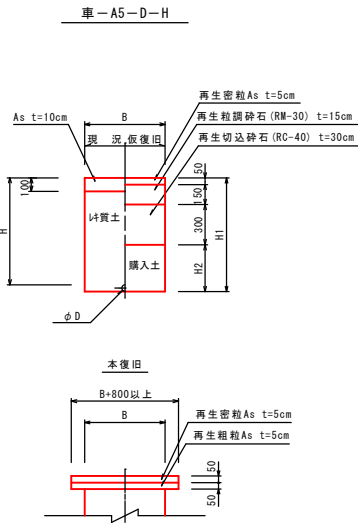
50%縮小

図 面 番 号	縮 尺	図 示
工 種	令和7年度 上水道拡張事業 八木松西六丁目地区配水管布設工事	
種 別	給水管平面図・給水管分岐替参考図 給水管床掘標準断面図	
工 事 箇 所	東広島市八木松西六丁目	
施 工 単 位	広島県水道広域連合企業団 東広島事務所	

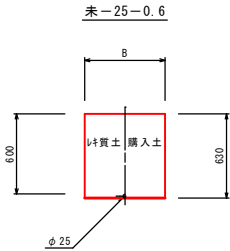
仮設配管撤去工平面図 S=1/300



仮設配管撤去工標準床掘断面図 S=1/20



記号	D	B	H	H1	H2	備考
車-A5-40-0.6	40	-	600	650	150	
車-A5-40-1.1	40	-	1100	1150	650	



50%縮小			
図面番号	縮尺	図示	
工種	令和7年度 上水道拡張事業 八木松西六丁目地区配水管布設工事		
種別	仮設配管撤去工平面図 仮設配管撤去工標準床掘断面図		
工事箇所	東広島市八木松西六丁目		
広島県水道広域連合企業団 東広島事務所			

参 考 图 书

工事名称 : 令和7年度 上水道拡張事業
八本松西六丁目地区配水管布設工事

＜注意事項＞

- 1 本工事は、数量公開の対象工事です。
- 2 この数量書は適正な積算のための参考指標として数量を示すものです。

数量は参考数量であり、設計図書ではありません。内容の如何にかかわらず、契約上の拘束をするものではありません。

- 3 本工事は広島県制定『土木工事共通仕様書』の規定のほか、

広島県水道広域連合企業団東広島事務所制定『設計・施工指針（施工指針編）』

同

『設計・施工指針（配管標準図集）』

同

『土工断面工事写真撮影例』

同

『立会・段階確認項目一覧表』

に基づいて実施することとしておりますので、これらの入手もお願いいたします。

入手先：広島県水道広域連合企業団ホームページよりダウンロードできます

ホームページ

＞事業者の皆様

＞関係規程・各種様式 一 東広島事務所

＞各種様式等ダウンロード

(東広島事務所工務課でも CD を貸し出ししております。)

4 その他

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、広島県制定の建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種 別	施設の名称	所在地	運搬距離
建設発生土	カワモトリサイクルセンター	東広島市志和町内字塚土山 10001	6.9km

- ・当該工事により発生する As 殻、Co 殻は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種 別	施設の名称	所在地	運搬距離
As 殻	安芸アスコン株式会社 瀬野川合材工場	広島市安芸区上瀬野町 1-2	4.1km
Co 殻	株式会社スナダ	東広島市志和町七条柁坂 10488-160	3.6km

- ・当該工事により発生する建設汚泥は、汚泥の産業廃棄物処分業の中間処理の許可を受けている産業廃棄物中間処理施設に搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種 別	施設の名称	所在地	運搬距離
建設汚泥	有限会社トラスト	東広島市西条町上三永 348-14	14.7km

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 44 東広島市 00-07.05.01(0)		凡例 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
諸経費体系	N 水道(R02.01～)		
	当世代	前世代	
諸経費工種	01 開削及小口径推進工事等		
施工地域補正区分	03 一般交通影響あり		
週休補正区分	09 閉所型・月単位		
復興補正区分	00 補正なし		
現場環境改善費区分	00 率分額計上しない		
緊急工事区分	00 通常工事 0 %		
積雪寒冷地区分	00 補正なし		
契約保証区分	01 金銭的保証(0.04%)		
前払金支出割合区分	00 補正なし		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
管路(水道)					Y1K01 レベル1
φ75管布設工(DIP(GX))	1	式			Y1K0101 レベル2
管路土工	1	式			Y1K010101 レベル3
舗装版切断 アスファルト舗装版	1	式			Y4999 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	6	m			SPK24040306 00
舗装版破碎	6	m			単第0 -0001 表 Y4999 レベル4
舗装版取壊し積込工 舗装厚 0cm超え10cm以下	2	m2			SQ004 00
管路掘削	2	m2			単第0 -0002 表 Y4999 レベル4
	2	m3			

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路掘削 クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)	2	m3			SQ005 00 単第0 -0004 表
真砂詰工 B<1.0 ハック杓 排出対策型	1	m3			Y4999 レベル4
真砂詰工(管上20cm迄) B<1.0 ハック杓 排出対策型	1	m3			VSW101028 00 単第0 -0005 表
管路埋戻 B<1.0 ハック杓 排出対策型	1	m3			Y4999 レベル4
埋戻工(管上20cm～路床天迄) B<1.0 ハック杓 排出対策型	1	m3			VSW112028 00 単第0 -0009 表
下層路盤 RC-40 仕上り厚30cm	2	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚15cm	2	m2			SQZ10 00 単第0 -0010 表
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚15cm	2	m2			SQZ10 00 単第0 -0010 表
上層路盤 RM-30 仕上り厚15cm	2	m2			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚15cm	2	m2			SQZ10 00 単第0 -0012 表
仮復旧(As) 仕上り厚 t=5cm	2	m2			Y4999 レベル4
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚5cm 締固め後密度 2 . 3 5 t / m3	2	m2			SQ000017 00 単第0 -0013 表
As殻運搬処理	0.2	m3			Y4999 レベル4
残土処理工（舗装版） バックホ 排出対策型 As	0.2	m3			VSW604028 00 単第0 -0016 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3)	0.2	m3			F02000 00 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場
発生土処理	2	m3			Y4999 レベル4
残土処理工（残土） バックホ 排出対策型 砂質土	2	m3			VSW605028 00 単第0 -0019 表

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
					#0041
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土	2	m3			F01000 00 カワモトリサイクルセンター
舗装本復旧	1	式			Y3999 レベル3
舗装版切断 アスファルト舗装版	6	m			Y4999 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	6	m			SPK24040306 00 単第0 -0001 表
舗装本復旧工【仮復旧部】 再生密粒13 t=5cm、再生粗粒20 t=5cm	2	m2			Y4999 レベル4
舗装本復旧工【仮復旧部】 再生密粒13 t=5cm、再生粗粒20 t=5cm As(2.35)	2	m2			VSW2020283 00 単第0 -0023 表
舗装本復旧工【影響部】 再生密粒13 t=5cm、再生粗粒20 t=5cm	2	m2			Y4999 レベル4
舗装本復旧工【影響部】 再生密粒13 t=5cm、再生粗粒20 t=5cm As(2.35)	2	m2			VSW2020284 00 単第0 -0027 表

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルト殻処分費	0.3	m3			Y4999 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3)	0.3	m3			F02000 00 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場
発生土処理	0.1	m3			Y4999 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土	0.1	m3			F01000 00 カワモトリサイクルセンター
管布設工(DIP(GX))	1	式			Y3999 レベル3
ダクタイル鋳鉄管(1種管)GX形管 内面仕様 粉体塗装 管径長さ 75mm×4m	1	本			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
グダル鋳鉄管(1種管)GX形管 内面仕様 粉体塗装 管径長さ 75mm × 4m	1	本			TQ100013 00
曲管 GX形 φ75 × 45 °	1	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
DCIP曲管 GX形 φ75 × 45 °	1	個			TQ100033 00
両受短管 GX形 φ75	1	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
DCIP両受短管 GX形 φ75	1	個			TQ100223 00
ライナ GX形 φ75	1	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ライナ GX形 φ75	1	個			TQ100183 00
切管用挿し口リング GX形 φ75 タッピンねじタイプ	1	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
切管用挿し口リング GX形 φ75 タッピンねじタイプ	1	個			TQ100193 00
G-Link GX形 φ75	1	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
切管エット GX形 G-Linkエット φ75	1	個			TQ000073 00
接合付属品 GX形 φ75 異形管用	2	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
DCIP接合材料 GX形 φ75	2	個			TQ100233 00
鋳鉄管吊込み据付（機械） φ75	2.2	m			Y4999 レベル4
鋳鉄管吊込み据付（機械施工） 呼び径 75mm以下	2.2	m			SQ040 00
GX形継手接合 直管部	1	□			単第0 -0028 表 Y4999 レベル4
G X 形継手接合 接合 直管 呼び径75mm	1	□			SQ000001 00
GX形継手接合 異形管部	2	□			単第0 -0030 表 Y4999 レベル4
G X 形継手接合 接合 異形管 呼び径75mm	2	□			SQ000001 00
GX形継手接合 G-Link	1	□			単第0 -0031 表 Y4999 レベル4
G X 形継手接合 接合 異形管 (G - L i n k) 呼び径75mm	1	□			SQ000001 00
					単第0 -0032 表

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鋳鉄管切断溝切り加工 φ 75	1	口			Y4999 レベル4
鋳鉄管切断溝切り加工 (G X 形) タッピンねじ式専用工具 切断・溝切り 2 工程 呼び径: φ 75mm	1	口			SQ145 00 単第0 -0033 表
GX形挿し口加工 φ 75	1	口			Y4999 レベル4
N S ・ S ・ G X 継手挿口加工 G X 継手 タッピンねじ式 呼び径: φ = 7 5 mm	1	口			SQ056 00 単第0 -0034 表
不断水穿孔工 鋳鉄管 φ 300 × φ 75	1	箇所			Y4999 レベル4
不断水穿孔工 鋳鉄管 φ 300 × φ 75	1	箇所			F0010002 00
仕切弁設置工 75-不断水-1.35 東広島市型	1	箇所			Y4999 レベル4
仕切弁設置工 75-不断水-1.35 東広島市型	1	箇所			VSW72207531 00 単第0 -0035 表
仕切弁BOX設置工【材工共】 口径 φ 75 , 土被り 1.20 , 高さ 1.05 東広島市型	1	箇所			VS81000753 00 単第0 -0036 表

本工事費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
耐震形不断水割丁字管 K形挿し口 ソットル仕切弁付き（ 鋳鉄管用 ） φ 300 × φ 75	1	組			F0010001 00 フランジレス（ 離脱防止性能3DKN ）
ホリシリンパ被覆工 φ 75【材工共】	2.2	m			Y4999 レベル4
ホリシリンパ被覆工 φ 75【材工共】	2.2	m			VSE400075 00 単第0 -0037 表
管埋設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	3.0	m			Y4999 レベル4
管埋設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	3.0	m			VSE500 00 単第0 -0038 表
ロケーティングワイヤー設置工 被覆外径 φ 4.4mm【材工共】	3.0	m			Y4999 レベル4
ロケーティングワイヤー設置工 被覆外径 φ 4.4mm【材工共】	3.0	m			VSE700 00 単第0 -0040 表
消火栓設置工(φ 75)	1	式			Y2999 レベル2

本工事費 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
消火栓設置工	1	式			Y3999 レベル3
消火栓設置工 10K仕様 75-GX-1.35 (耐震補強金具含む) 東広島市型,区画線(黄色ライン) W=15cm	1	箇所			Y4999 レベル4
消火栓設置工 75-GX-1.35 (耐震補強金具含む) 東広島市型,区画線(黄色ライン) W=15cm	1	箇所			VSWH7007521 00 単第0 -0041 表
消火栓BOX設置工【材工共】 口径 φ75・φ100,土被り 1.35,高さ 0.65 東広島市型	1	箇所			VSΒ3000753 00 単第0 -0048 表
【管材費】 共通仮設費[対象/2] ,現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
消火栓設置工(管材費) 75-GX-1.35 (耐震補強金具含む) 東広島市型,区画線(黄色ライン) W=15cm	1	箇所			VSWH7007522 00 単第0 -0049 表
φ50管布設工(DIP(S50))	1	式			Y1K0101 レベル2
管路土工	1	式			Y1K010101 レベル3
舗装版切断 アスファルト舗装版	11	m			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	11	m			SPK24040306 00 単第0 -0001 表
舗装版破碎	3	m2			Y4999 レベル4
舗装版取壊し積込工 舗装厚 0cm超え10cm以下	3	m2			SQ004 00 単第0 -0002 表
管路掘削	4	m3			Y4999 レベル4
管路掘削 クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)	4	m3			SQ005 00 単第0 -0004 表
真砂詰工 B<1.0 ハック杓 排出対策型	1	m3			Y4999 レベル4
真砂詰工(管上20cm迄) B<1.0 ハック杓 排出対策型	1	m3			VSW101028 00 単第0 -0005 表
管路埋戻 B<1.0 ハック杓 排出対策型	2	m3			Y4999 レベル4
埋戻工(管上20cm～路床天迄) B<1.0 ハック杓 排出対策型	2	m3			VSW112028 00 単第0 -0009 表

本工事費 内訳表

頁0 -0014

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
下層路盤 RC-40 仕上り厚30cm	3	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚15cm	3	m2			SQZ10 00 単第0 -0010 表
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚15cm	3	m2			SQZ10 00 単第0 -0010 表
上層路盤 RM-30 仕上り厚15cm	3	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚15cm	3	m2			SQZ10 00 単第0 -0012 表
仮復旧(As) 仕上り厚 t=5cm	3	m2			Y4999 レベル4
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚5cm 締固め後密度 2 . 3 5 t / m3	3	m2			SQ000017 00 単第0 -0013 表
As殻運搬処理	0.3	m3			Y4999 レベル4
残土処理工(舗装版) バックホウ 排出対策型 As	0.3	m3			VSW604028 00 単第0 -0016 表

本工事費 内訳表

頁0 -0015

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3)	0.3	m3			F02000 00 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場
発生土処理	4	m3			Y4999 レベル4
残土処理工(残土) バックホウ 排出対策型 砂質土	4	m3			VSW605028 00 単第0 -0019 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土	4	m3			F01000 00 カワモトリサイクルセンター
舗装本復旧	1	式			Y3999 レベル3
舗装版切断 アスファルト舗装版	11	m			Y4999 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	11	m			SPK24040306 00 単第0 -0001 表

本工事費 内訳表

頁0 -0016

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装本復旧工【仮復旧部】 再生密粒13 t=5cm、再生粗粒13 t=5cm	3	m2			Y4999 レベル4
舗装本復旧工【仮復旧部】 再生密粒13 t=5cm、再生粗粒20 t=5cm As(2.35)	3	m2			VSW2020283 00 単第0 -0023 表
舗装本復旧工【影響部】 再生密粒13 t=5cm、再生粗粒13 t=5cm	5	m2			Y4999 レベル4
舗装本復旧工【影響部】 再生密粒13 t=5cm、再生粗粒20 t=5cm As(2.35)	5	m2			VSW2020284 00 単第0 -0027 表
アスファルト殻処分費	1	m3			Y4999 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3)	1	m3			F02000 00 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場
発生土処理	0.2	m3			Y4999 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

頁0 -0017

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土	0.2	m3			F01000 00 カワモトリサイクルセンター
管布設工(DIP(S50))	1	式			Y3999 レベル3
ダクタイル鋳鉄管(S種管)S50形管 内面仕様 粉体塗装 管径長さ 50mm × 4m	1	本			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
ダクタイル鋳鉄管(S種管)S50形管 内面仕様 粉体塗装 管径長さ 50mm × 4m	1	本			F0010021 00
曲管 S50形 φ50 × 45 °	2	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
DCIP曲管 S50形 φ50 × 45 °	2	個			F0010022 00
挿し受片落管 φ75(GX) × φ50(S50)	1	個			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0018

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
DCIP挿し受片落管 φ 75(GX) × φ 50(S50)	1	個			F0010024 00
二受T字管 S50形 φ 50	1	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
DCIP二受T字管 S50形 φ 50	1	個			F0010023 00
ライナ S50形 φ 50	1	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
ライナ S50形 φ 50	1	個			F0010025 00
接合付属品 S50形 直管用	1	組			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0019

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
接合部品(A) S50形 直管用					F0010026 00
	1	組			
接合付属品 S50形 切管・異形管用					Y4999 レベル4
	5	組			
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
接合部品(B) S50形 切管・異形管用					F0010027 00
	5	組			
メカニカルソケット S50形 × SGP φ50					Y4999 レベル4
	1	個			
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
メカニカルソケット S50形 × SGP φ50					F0010028 00
	1	個			
メカニカルソケット S50形 × PEP φ50 (コア有り)					Y4999 レベル4
	1	個			

本工事費 内訳表

頁0 -0020

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
メカニカル S50形×PEP φ50 (コア有り)	1	個			F0010029 00
鋳鉄管吊込み据付 (機械) φ50	4.6	m			Y4999 レベル4
鋳鉄管吊込み据付 (機械施工) 呼び径 75mm以下	4.6	m			SQ040 00
S50形継手接合 直管部	1	口			単第0 -0028 表 Y4999 レベル4
メカニカル継手工 据付工 呼び径75mm以下	1	口			SQ044 00
S50形継手接合 切管・異形管部	5	口			単第0 -0050 表 Y4999 レベル4
メカニカル継手工 据付工 呼び径75mm以下	5	口			SQ044 00
鋳鉄管切断工 φ50	3	口			単第0 -0051 表 Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0021

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鋳鉄管切断 エンジンカッター使用 呼び径：φ 7 5 mm以下	3	□			SQ140 00 単第0 -0052 表
鋳鉄継手工（メカニカル形） S50形 φ50	2	□			Y4999 レベル4
メカニカル継手工 据付工 呼び径75mm以下	2	□			SQ044 00 単第0 -0051 表
鋳鉄継手工（メカニカル形） SGP φ50	1	□			Y4999 レベル4
鋳鉄継手工（メカニカル形） φ50-φ100 メカニカル等	1	□			VSE10101 00 単第0 -0053 表
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設 PEP φ50	1	□			Y4999 レベル4
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設 呼び径 50mm	1	□			SQ000035 00 単第0 -0054 表
仕切弁設置工 50-S50受挿-1.35 東広島市型	2	箇所			Y4999 レベル4
仕切弁設置工 50-S50受挿-1.35 東広島市型	2	箇所			VSW72005033 00 単第0 -0055 表

本工事費 内訳表

頁0 -0022

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仕切弁BOX設置工【材工共】 口径 φ50, 土被り 1.35, 高さ 1.20 東広島市型	2	箇所			VSΒ1000503 00 単第0 -0057 表
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
仕切弁設置工(管材費) 50-S50受挿-1.35 東広島市型	2	箇所			VSW72005034 00 単第0 -0058 表
ホリシリンズ被覆工 φ50【材工共】	5.6	m			Y4999 レベル4
ホリシリンズ被覆工 φ50【材工共】	5.6	m			VSE400050 00 単第0 -0059 表
管埋設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	5.6	m			Y4999 レベル4
管埋設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	5.6	m			VSE500 00 単第0 -0038 表
ロケーティングワイヤー設置工 被覆外径 φ4.4mm【材工共】	5.6	m			Y4999 レベル4
ロケーティングワイヤー設置工 被覆外径 φ4.4mm【材工共】	5.6	m			VSE700 00 単第0 -0040 表

本工事費 内訳表

頁0 -0023

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
φ 50減圧弁設置工(本管口径 φ 50)					Y1K0101 レベル2
	1	式			
減圧弁土工					Y1K010101 レベル3
	1	式			
舗装版切断 アスファルト舗装版					Y4999 レベル4
	10	m			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下					SPK24040306 00
	10	m			単第0 -0001 表
舗装版破碎					Y4999 レベル4
	6	m2			
舗装版取壊し積込工 舗装厚 0cm超え10cm以下					SQ004 00
	6	m2			単第0 -0002 表
管路掘削					Y4999 レベル4
	12	m3			
管路掘削 クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)					SQ005 00
	12	m3			単第0 -0004 表
真砂詰工 B<1.0 バックホ 排出対策型					Y4999 レベル4
	4	m3			

本工事費 内訳表

頁0 -0024

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
真砂詰工(管上20cm迄) B<1.0 ハック杓 排出対策型	4	m3			VSW101028 00 単第0 -0005 表
管路埋戻 B<1.0 ハック杓 排出対策型	4	m3			Y4999 レベル4
埋戻工(管上20cm～路床天迄) B<1.0 ハック杓 排出対策型	4	m3			VSW112028 00 単第0 -0009 表
下層路盤 RC-40 仕上り厚15cm	6	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚15cm	6	m2			SQZ10 00 単第0 -0010 表
上層路盤 RM-30 仕上り厚12cm	6	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚12cm	6	m2			SQZ10 00 単第0 -0060 表
仮復旧(As) 仕上り厚 t=3cm	6	m2			Y4999 レベル4
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚3cm 締固め後密度 2 . 3 5 t / m3	6	m2			SQ000017 00 単第0 -0061 表

本工事費 内訳表

頁0 -0025

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
As殻運搬処理					Y4999 レベル4
	0.3	m3			
残土処理工（舗装版） バックホ 排出対策型 As					VSW604028 00
	0.3	m3			単第0 -0016 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3)					F02000 00
	0.3	m3			安芸アスコン(株)瀬野川合材工場
発生土処理					Y4999 レベル4
	12	m3			
残土処理工（残土） バックホ 排出対策型 砂質土					VSW605028 00
	12	m3			単第0 -0019 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土					F01000 00
	12	m3			カワモトリサイクルセンター
土留工					Y3999 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0026

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
木矢板設置・撤去 矢板長 L=2.40m	5.1	m			Y4999 レベル4
木矢板設置・撤去工 矢板長 L=2.40m 転用	5.1	m			SQ010 00 単第0 -0062 表
木製支保工設置・撤去 床掘深さ 2.0m未満	5.1	m			Y4999 レベル4
木製支保工設置工 木矢板 床掘深さ 2.0m未満	5.1	m			SQ020 00 単第0 -0063 表
木製支保工撤去工 木矢板 床掘深さ 2.0m未満	5.1	m			SQ020 00 単第0 -0064 表
舗装本復旧	1	式			Y3999 レベル3
舗装版切断 アスファルト舗装版	12	m			Y4999 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	12	m			SPK24040306 00 単第0 -0001 表
舗装本復旧工【仮復旧部】 再生密粒13 t=5cm	6	m2			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0027

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装本復旧工【仮復旧部】 再生密粒13 t=5cm As(2.35)	6	m2			VSW2020285 00 単第0 -0065 表
舗装本復旧工【影響部】 再生密粒13 t=5cm	3	m2			Y4999 レベル4
舗装本復旧工【影響部】 再生密粒13 t=5cm As(2.35)	3	m2			VSW2020286 00 単第0 -0067 表
アスファルト殻処分費	0.3	m3			Y4999 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3)	0.3	m3			F02000 00 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場
発生土処理	0.1	m3			Y4999 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土	0.1	m3			F01000 00 カワモトリサイクルセンター

本工事費 内訳表

頁0 -0028

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
減圧弁設置工					Y3999 レベル3
	1	式			
減圧弁 φ50 (TE-720PB型同等品) 極小流量対応型 FCD製 10K 内外面粉体塗装	1	基			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
減圧弁 φ50 (TE-720PB型同等品) FCD製 10K 内外面粉体塗装	1	基			F0010101 00
U形ストレーナ φ50 (TE-710型同等品) FCD製 10K 内外面粉体塗装	1	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
U形ストレーナ φ50 (TE-710型同等品) FCD製 10K 内外面粉体塗装	1	個			F0010102 00
スライドジョイント φ50 (KSJ型同等品) STKM製 10K 内外面ナイロンコート	1	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042

本工事費 内訳表

頁0 -0029

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
スライドジョイント φ50 (KSJ型同等品) STKM製 10K 内外面ナイロンコート	1	個			F0010103 00
両フランジ短管 φ50 430L SGP製 10K 内外面ナイロンコート	1	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
両フランジ短管 φ50 430L SGP製 10K 内外面ナイロンコート	1	個			F0010104 00
片フランジ短管 φ50 900L SGP製 10K 内外面ナイロンコート	2	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
片フランジ短管 φ50 900L SGP製 10K 内外面ナイロンコート	2	個			F0010105 00
フランジ接合品 φ50 SUS製 10K	5	組			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042

本工事費 内訳表

頁0 -0030

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
フランジ接合品 φ50 SUS製 10K	5	組			F0010106 00
減圧弁室 1500×1000×1200（内寸） T-25仕様 レジンコンクリート製 鉄蓋等含	1	組			Y4999 レベル4
減圧弁室 1500×1000×1200（内寸） T-25仕様 レジンコンクリート製 鉄蓋等含	1	組			F0010107 00
フランジ 耐震補強金具 φ50 離脱防止性能3DKN	5	組			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
フランジ 耐震補強金具 φ50 離脱防止性能3DKN	5	組			THSFA003072 00 ボルトナット含む
減圧弁ボックス設置工 内寸法1000×1500×1200相当	1	箇所			Y4999 レベル4
減圧弁ボックス設置工 内寸法1000×1500×1200相当 基礎碎石 t=10cm	1	箇所			V00020001 00 単第0 -0068 表
フランジ 耐震補強金具取付工 φ50（フランジ 耐震補強金具設置のみ）	5	箇所			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0031

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
フランジ耐震補強金具取付工 φ 50 (フランジ 耐震補強金具設置のみ)	5	箇所			VFH20005010 00 単第0 -0070 表
φ 50管布設工 (PEP)	1	式			Y1K0101 レベル2
管路土工	1	式			Y1K010101 レベル3
舗装版切断 アスファルト舗装版	330	m			Y4999 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	330	m			SPK24040306 00 単第0 -0001 表
舗装版破碎	100	m2			Y4999 レベル4
舗装版取壊し積込工 舗装厚 0cm超え10cm以下	60	m2			SQ004 00 単第0 -0002 表
舗装版取壊し積込工 舗装厚 0cm超え10cm以下	40	m2			SQ004 00 単第0 -0072 表
管路掘削	88	m3			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0032

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路掘削 クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)	55	m3			SQ005 00 単第0 -0004 表
管路掘削 クローラ型山積0.13m3(平積0.1m3)	33	m3			SQ005 00 単第0 -0074 表
真砂詰工 B<1.0 ハック杓 排出対策型	26	m3			Y4999 レベル4
真砂詰工(管上20cm迄) B<1.0 ハック杓 排出対策型	16	m3			VSW101028 00 単第0 -0005 表
真砂詰工(管上20cm迄) B<1.0 ハック杓 排出対策型	10	m3			VSW101013 00 単第0 -0075 表
管路埋戻 B<1.0 ハック杓 排出対策型	42	m3			Y4999 レベル4
埋戻工(管上20cm～路床天迄) B<1.0 ハック杓 排出対策型	23	m3			VSW112028 00 単第0 -0009 表
埋戻工(管上20cm～路床天迄) B<1.0 ハック杓 排出対策型	19	m3			VSW112013 00 単第0 -0077 表
下層路盤 RC-40 仕上り厚15cm	60	m2			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0033

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚15cm	60	m2			SQZ10 00 単第0 -0010 表
上層路盤 RM-30 仕上り厚12cm	60	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚12cm	60	m2			SQZ10 00 単第0 -0060 表
路盤 RC-30 仕上り厚14cm	40	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚14cm	40	m2			SQZ10 00 単第0 -0078 表
仮復旧(As) 仕上り厚 t=3cm	60	m2			Y4999 レベル4
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚3cm 締固め後密度 2 . 3 5 t / m3	60	m2			SQ000017 00 単第0 -0061 表
As殻運搬処理	4	m3			Y4999 レベル4
残土処理工(舗装版) バックホウ 排出対策型 As	3	m3			VSW604028 00 単第0 -0016 表

本工事費 内訳表

頁0 -0034

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土処理工（舗装版） バックホ 排出対策型 AS	1	m3			VSW604013 00 単第0 -0079 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3)	4	m3			F02000 00 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場
発生土処理	88	m3			Y4999 レベル4
残土処理工（残土） バックホ 排出対策型 砂質土	55	m3			VSW605028 00 単第0 -0019 表
残土処理工（残土） バックホ 排出対策型 砂質土	33	m3			VSW605013 00 単第0 -0082 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土	88	m3			F01000 00 カワモトリサイクルセンター
伏越工	1	式			Y3999 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0035

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
伏越工					Y4999 レベル4
	1.7	m			
伏越工					VSW001 00
	1.7	m			単第0 -0084 表
土留工					Y3999 レベル3
	1	式			
木矢板設置・撤去 矢板長 L=2.10m					Y4999 レベル4
	3.2	m			
木矢板設置・撤去工 矢板長 L=2.10m 転用					SQ010 00
	3.2	m			単第0 -0086 表
木製支保工設置・撤去 床掘深さ 2.0m未満					Y4999 レベル4
	3.2	m			
木製支保工設置工 木矢板 床掘深さ 2.0m未満					SQ020 00
	3.2	m			単第0 -0087 表
木製支保工撤去工 木矢板 床掘深さ 2.0m未満					SQ020 00
	3.2	m			単第0 -0088 表
舗装本復旧					Y3999 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0036

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版	200	m			Y4999 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	200	m			SPK24040306 00 単第0 -0001 表
舗装本復旧工【仮復旧部】 再生密粒13 t=5cm	60	m2			Y4999 レベル4
舗装本復旧工【仮復旧部】 再生密粒13 t=5cm As(2.35)	60	m2			VSW2020285 00 単第0 -0065 表
舗装本復旧工【影響部】 再生密粒13 t=5cm	50	m2			Y4999 レベル4
舗装本復旧工【影響部】 再生密粒13 t=5cm As(2.35)	50	m2			VSW2020286 00 単第0 -0067 表
アスファルト殻処分費	5	m3			Y4999 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3)	5	m3			F02000 00 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場

本工事費 内訳表

頁0 -0037

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土処理	1	m3			Y4999 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土	1	m3			F01000 00 カワモトリサイクルセンター
舗装本復旧	1	式			Y3999 レベル3
舗装版切断 アスファルト舗装版	130	m			Y4999 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	130	m			SPK24040306 00 単第0 -0001 表
舗装本復旧工【仮復旧部】 再生密粒13 t=4cm	40	m2			Y4999 レベル4
舗装本復旧工【仮復旧部】 再生密粒13 t=4cm As(2.35)	40	m2			VSW2020133 00 単第0 -0089 表
舗装本復旧工【影響部】 再生密粒13 t=4cm	66	m2			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0038

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装本復旧工【影響部】 再生密粒13 t=4cm As(2.35)	66	m2			VSW2020134 00 単第0 -0091 表
アスファルト殻処分費	3	m3			Y4999 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3)	3	m3			F02000 00 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場
発生土処理	2	m3			Y4999 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土	2	m3			F01000 00 カワモトリサイクルセンター
管布設工(PEP)	1	式			Y3999 レベル3
水道配水用ホリパイプ管(EF受口付直管) PEP φ50×5000	34	本			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0039

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道配水用ホリシソ管 EF受口付直管 片受タイ φ50×5.0M	34	本			TQ000123 00
EF片受ヘソ PEP φ50×45°	11	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道配水用ホリシソ管継手 EF45°ヘソ 片受タイ φ50	11	個			TQ000193 00
EF片受ヘソ PEP φ50×11 1/4°	2	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道配水用ホリシソ管継手 EF11 1/4°ヘソ 片受タイ φ50	2	個			TQ000213 00
EFヘソ PEP φ50×45°	7	個			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0040

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道配水用ホリシソ管継手 EF45°ベント両受タイプ φ50	7	個			TQ000153 00
EFベント PEP φ50×11 1/4°	2	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道配水用ホリシソ管継手 EF11 1/4°ベント両受タイプ φ50	2	個			TQ000173 00
EFチーヌ PEP φ50×50	2	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道配水用ホリシソ管継手 EFチーヌ両受タイプ φ50×50	2	個			TQ000231 00
EFソケット PEP φ50	4	個			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0041

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道配水用ホリシリン管継手 EFカット φ 50	4	個			TQ000133 00
凍結防止複合管 直管 PEP φ 50 × 5000	1	本			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
凍結防止複合管 直管 PEP φ 50 × 5000	1	本			F0010031 00
凍結防止複合管 曲管 PEP φ 50 × 45 °	4	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
凍結防止複合管 曲管 PEP φ 50 × 45 °	4	個			F0010032 00
EFカット PEP φ 50	5	個			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0042

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道配水用ホリシソ管継手 EFソケット φ 50	5	個			TQ000133 00
凍結防止複合管 ソケットカバー φ 50	5	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
凍結防止複合管 ソケットカバー φ 50	5	個			F0010033 00
支持金具 L-65×65×6 SUS304 350×350 管台等含む	2	個			Y4999 レベル4
支持金具 L-65×65×6 SUS304 350×350 管台等含む	2	個			F0010041 00
メカニカルソケット PEP×SGP φ50 (コア有り)	1	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042

本工事費 内訳表

頁0 -0043

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
メカリケット φ 50 PEP×塩ビ・鋼管 インナーコア有り	1	個			THSFA002307 00
目地板 樹脂発砲体 t=10mm	3.8	m2			Y4999 レベル4
目地板 樹脂発砲体 厚10mm,倍率30	3.8	m2			TTPCD0147 00
管明示粘着テープ 巾5cm×20m t=0.20mm程度 地色:青色,文字色:白色,施工年度明示	176.3	m			Y4999 レベル4
管明示テープ 幅 50mm 長さ20m 青地白文字 西暦表示	176.3	m			V1002 00 単第0 -0092 表
ポリエチレン管据付工 φ 50	179.6	m			Y4999 レベル4
ポリエチレン管据付工 呼び径 50mm	179.6	m			SQ105 00 単第0 -0093 表
ポリエチレン管(融着接合)継手工 φ 50	87	口			Y4999 レベル4
ポリエチレン管(融着接合)継手工 φ 50	87	口			VPE10050 00 単第0 -0094 表

本工事費 内訳表

頁0 -0044

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設 φ 50	1	□			Y4999 レベル4
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設 呼び径 50mm	1	□			SQ000035 00 単第0 -0054 表
鋳鉄継手工(メカニカル形) SGP φ 50	1	□			Y4999 レベル4
鋳鉄継手工(メカニカル形) φ 50- φ 100 メカニカルケット等	1	□			VSE10101 00 単第0 -0053 表
ポリエチレン管切断工 φ 50	24	□			Y4999 レベル4
ポリエチレン管切断 呼び径 5 0 mm	24	□			SQ110 00 単第0 -0096 表
支持金具取付工	2	箇所			Y4999 レベル4
支持金具取付工 10kg未満	2	箇所			VSE30001 00 単第0 -0097 表
仕切弁設置工 50-PE両挿-0.8 東広島市型	1	箇所			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0045

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仕切弁設置工 50-PE両挿-0.8 東広島市型	1	箇所			VSW72005011 00 単第0 -0098 表
仕切弁BOX設置工【材工共】 口径 φ50, 土被り 0.80, 高さ 0.65 東広島市型	1	箇所			VSΒ1000501 00 単第0 -0099 表
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
仕切弁設置工(管材費) 50-PE両挿-0.8 東広島市型	1	箇所			VSW72005012 00 単第0 -0100 表
仕切弁設置工 50-PE両挿-1.35 東広島市型	1	箇所			Y4999 レベル4
仕切弁設置工 50-PE両挿-1.35 東広島市型	1	箇所			VSW72005031 00 単第0 -0101 表
仕切弁BOX設置工【材工共】 口径 φ50, 土被り 1.35, 高さ 1.20 東広島市型	1	箇所			VSΒ1000503 00 単第0 -0057 表
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
仕切弁設置工(管材費) 50-PE両挿-1.35 東広島市型	1	箇所			VSW72005032 00 単第0 -0102 表

本工事費 内訳表

頁0 -0046

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ポリレンスリーブ被覆工 φ50【材工共】	3.0	m			Y4999 レベル4
ポリレンスリーブ被覆工 φ50【材工共】	3.0	m			VSE400050 00 単第0 -0059 表
管埋設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	175.0	m			Y4999 レベル4
管埋設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	175.0	m			VSE500 00 単第0 -0038 表
ロケーティングワイヤー設置工 被覆外径φ4.4mm【材工共】	176.3	m			Y4999 レベル4
ロケーティングワイヤー設置工 被覆外径φ4.4mm【材工共】	176.3	m			VSE700 00 単第0 -0040 表
防護コンクリート工 □300×300 18N-8-20BB	4.2	m			Y4999 レベル4
防護コンクリート工 □300×300 18N-8-20BB	4.2	m			V00010001 00 単第0 -0103 表
単管足場工	10	掛m2			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0047

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場 単管足場 安全ネット設置	10	掛m2			S0380 00 単第0 -0107 表
構造物取り壊し復旧工	2	箇所			Y4999 レベル4
コンクリート等取り壊し復旧工 コンクリート 300*300*250	2	箇所			VSW300 00 単第0 -0108 表
排水管設置工 φ50 → φ50	1	式			Y1K0101 レベル2
管路土工	1	式			Y1K010101 レベル3
舗装版切断 アスファルト舗装版	8	m			Y4999 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	8	m			SPK24040306 00 単第0 -0001 表
舗装版破碎	2	m2			Y4999 レベル4
舗装版取壊し積込工 舗装厚 0cm超え10cm以下	1	m2			SQ004 00 単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

頁0 -0048

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版取壊し積込工 舗装厚 0cm超え10cm以下	1	m2			SQ004 00 単第0 -0072 表
管路掘削	2	m3			Y4999 レベル4
管路掘削 クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)	1	m3			SQ005 00 単第0 -0004 表
管路掘削 クローラ型山積0.13m3(平積0.1m3)	1	m3			SQ005 00 単第0 -0074 表
真砂詰工 B<1.0 ハック杓 排出対策型	1	m3			Y4999 レベル4
真砂詰工(管上20cm迄) B<1.0 ハック杓 排出対策型	0.3	m3			VSW101028 00 単第0 -0005 表
真砂詰工(管上20cm迄) B<1.0 ハック杓 排出対策型	0.5	m3			VSW101013 00 単第0 -0075 表
管路埋戻 B<1.0 ハック杓 排出対策型	1	m3			Y4999 レベル4
埋戻工(管上20cm～路床天迄) B<1.0 ハック杓 排出対策型	0.4	m3			VSW112028 00 単第0 -0009 表

本工事費 内訳表

頁0 -0049

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻工(管上20cm～路床天迄) B<1.0 バックホウ 排出対策型	0.7	m3			VSW112013 00 単第0 -0077 表
下層路盤 RC-40 仕上り厚15cm	1	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚15cm	1	m2			SQZ10 00 単第0 -0010 表
上層路盤 RM-30 仕上り厚12cm	1	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚12cm	1	m2			SQZ10 00 単第0 -0060 表
路盤 RC-30 仕上り厚14cm	1	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚14cm	1	m2			SQZ10 00 単第0 -0078 表
仮復旧(As) 仕上り厚 t=3cm	1	m2			Y4999 レベル4
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚3cm 締固め後密度 2 . 3 5 t / m3	1	m2			SQ000017 00 単第0 -0061 表

本工事費 内訳表

頁0 -0050

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
As殻運搬処理					Y4999 レベル4
	0.1	m3			
残土処理工（舗装版） バックホ 排出対策型 As					VSW604028 00
	0.1	m3			単第0 -0016 表
残土処理工（舗装版） バックホ 排出対策型 As					VSW604013 00
	0.04	m3			単第0 -0079 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3)					F02000 00
	0.1	m3			安芸アスコン(株)瀬野川合材工場
発生土処理					Y4999 レベル4
	2	m3			
残土処理工（残土） バックホ 排出対策型 砂質土					VSW605028 00
	1	m3			単第0 -0019 表
残土処理工（残土） バックホ 排出対策型 砂質土					VSW605013 00
	1	m3			単第0 -0082 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

頁0 -0051

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土	2	m3			F01000 00 カワモトリサイクルセンター
舗装本復旧	1	式			Y3999 レベル3
舗装版切断 アスファルト舗装版	4	m			Y4999 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	4	m			SPK24040306 00 単第0 -0001 表
舗装本復旧工【仮復旧部】 再生密粒13 t=5cm	1	m2			Y4999 レベル4
舗装本復旧工【仮復旧部】 再生密粒13 t=5cm As(2.35)	1	m2			VSW2020285 00 単第0 -0065 表
舗装本復旧工【影響部】 再生密粒13 t=5cm	1	m2			Y4999 レベル4
舗装本復旧工【影響部】 再生密粒13 t=5cm As(2.35)	1	m2			VSW2020286 00 単第0 -0067 表
アスファルト殻処分費	0.1	m3			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0052

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3)	0.1	m3			F02000 00 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場
発生土処理	0.03	m3			Y4999 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土	0.03	m3			F01000 00 カワモトリサイクルセンター
舗装本復旧	1	式			Y3999 レベル3
舗装版切断 アスファルト舗装版	3	m			Y4999 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	3	m			SPK24040306 00 単第0 -0001 表
舗装本復旧工【仮復旧部】 再生密粒13 t=4cm	1	m2			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0053

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装本復旧工【仮復旧部】 再生密粒13 t=4cm As(2.35)	1	m2			VSW2020133 00 単第0 -0089 表
発生土処理	0.04	m3			Y4999 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土	0.04	m3			F01000 00 カワモトリサイクルセンター
管布設工	1	式			Y1K010102 レベル3
水道用硬質塩化ビニル管 HIVP φ50	12.8	m			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 HIVP-TS φ50	12.8	m			V1006 00 単第0 -0111 表
エルボ HIVP φ50	7	個			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0054

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道用硬質ポリ塩化ビニル管継手 90°エルブ HITS継手 φ50	7	個			TQ001697 00
ソケット HIVP φ50	1	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道用硬質ポリ塩化ビニル管継手 ソケット HITS継手 φ50	1	個			TQ001647 00
EFソケット PEP φ50	1	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道配水用ポリ塩化ビニル管継手 EFソケット φ50	1	個			TQ000133 00
メカニカルソケット φ50 PEP×VP インナーコア無	2	個			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0055

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
メニカルケット φ 50 PEP×塩ビ インナーコア無し	2	個			THSFA002337 00 排水管用
管明示粘着テープ 巾5cm×20m t=0.20mm程度 地色:青色,文字色:白色,施工年度明示	13.7	m			Y4999 レベル4
管明示テープ 幅 50mm 長さ20m 青地白文字 西暦表示	13.7	m			V1002 00 単第0 -0092 表
硬質塩化ビニル管据付工 φ 50	12.8	m			Y4999 レベル4
硬質塩化ビニル管据付工 呼び径 50 mm	12.8	m			SQ100 00 単第0 -0112 表
T S 継手工 φ 50	15	口			Y4999 レベル4
硬質塩化ビニル管継手工 呼び径 50 mm T S 継手	15	口			SQ101 00 単第0 -0113 表
ポリエチレン管据付工 φ 50	0.2	m			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0056

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ポリエチレン管据付工 呼び径 50 mm	0.2	m			SQ105 00 単第0 -0093 表
ポリエチレン管（融着接合）継手工 φ 50	2	□			Y4999 レベル4
ポリエチレン管（融着接合）継手工 φ 50	2	□			VPE10050 00 単第0 -0094 表
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設 PEP φ 50	2	□			Y4999 レベル4
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設 呼び径 50mm	2	□			SQ000035 00 単第0 -0054 表
鋳鉄継手工（メカニカル形） VP φ 50	2	□			Y4999 レベル4
鋳鉄継手工（メカニカル形） φ 50- φ 100 メカニカルケット等	2	□			VSE10101 00 単第0 -0053 表
硬質塩化ビニル管切断工 HIVP φ 50	9	□			Y4999 レベル4
硬質塩化ビニル管切断 呼び径 50 mm	9	□			SQ110 00 単第0 -0114 表

本工事費 内訳表

頁0 -0057

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仕切弁設置工 50-PE両挿-0.8 東広島市型	1	箇所			Y4999 レベル4
仕切弁設置工 50-PE両挿-0.8 東広島市型	1	箇所			VSW72005011 00 単第0 -0098 表
仕切弁BOX設置工【材工共】 口径 φ50, 土被り 0.80, 高さ 0.65 東広島市型	1	箇所			VSΒ1000501 00 単第0 -0099 表
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
仕切弁設置工(管材費) 50-PE両挿-0.8 東広島市型	1	箇所			VSW72005012 00 単第0 -0100 表
ポリレンスリーブ被覆工 φ50【材工共】	3.0	m			Y4999 レベル4
ポリレンスリーブ被覆工 φ50【材工共】	3.0	m			VSE400050 00 単第0 -0059 表
管理設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	11.5	m			Y4999 レベル4
管理設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	11.5	m			VSE500 00 単第0 -0038 表

本工事費 内訳表

頁0 -0058

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ロケーティングワイヤー設置工 被覆外径 φ4.4mm【材工共】	13.7	m			Y4999 レベル4
ロケーティングワイヤー設置工 被覆外径 φ4.4mm【材工共】	13.7	m			VSE700 00 単第0 -0040 表
構造物取り壊し復旧工	1	箇所			Y4999 レベル4
コンクリート等取り壊し復旧工 コンクリート 300*300*250	1	箇所			VSW300 00 単第0 -0108 表
給水管分岐替工(φ50→φ25)	1	式			Y1K0101 レベル2
管路土工	1	式			Y1K010101 レベル3
舗装版切断 アスファルト舗装版	20	m			Y4999 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	20	m			SPK24040306 00 単第0 -0001 表
舗装版破碎	6	m2			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0059

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版取壊し積込工 舗装厚 0cm超え10cm以下	2	m2			SQ004 00 単第0 -0002 表
舗装版取壊し積込工 舗装厚 0cm超え10cm以下	4	m2			SQ004 00 単第0 -0072 表
管路掘削	5	m3			Y4999 レベル4
管路掘削 クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)	2	m3			SQ005 00 単第0 -0004 表
管路掘削 クローラ型山積0.13m3(平積0.1m3)	3	m3			SQ005 00 単第0 -0074 表
真砂詰工 B<1.0 ハック杓 排出対策型	1	m3			Y4999 レベル4
真砂詰工(管上20cm迄) B<1.0 ハック杓 排出対策型	0.5	m3			VSW101028 00 単第0 -0005 表
真砂詰工(管上20cm迄) B<1.0 ハック杓 排出対策型	0.9	m3			VSW101013 00 単第0 -0075 表
管路埋戻 B<1.0 ハック杓 排出対策型	2	m3			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0060

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻工(管上20cm～路床天迄) B<1.0 ハック杓 排出対策型	0.6	m3			VSW112028 00 単第0 -0009 表
埋戻工(管上20cm～路床天迄) B<1.0 ハック杓 排出対策型	1.8	m3			VSW112013 00 単第0 -0077 表
下層路盤 RC-40 仕上り厚15cm	2	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚15cm	2	m2			SQZ10 00 単第0 -0010 表
上層路盤 RM-30 仕上り厚12cm	2	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚12cm	2	m2			SQZ10 00 単第0 -0060 表
路盤 RC-30 仕上り厚14cm	4	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚14cm	4	m2			SQZ10 00 単第0 -0078 表
仮復旧(As) 仕上り厚 t=3cm	2	m2			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0061

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚3cm 締固め後密度 2 . 3 5 t / m3	2	m2			SQ000017 00 単第0 -0061 表
As殻運搬処理	0.2	m3			Y4999 レベル4
残土処理工（舗装版） バックホ 排出対策型 As	0.1	m3			VSW604028 00 単第0 -0016 表
残土処理工（舗装版） バックホ 排出対策型 As	0.1	m3			VSW604013 00 単第0 -0079 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3)	0.2	m3			F02000 00 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場
発生土処理	5	m3			Y4999 レベル4
残土処理工（残土） バックホ 排出対策型 砂質土	2	m3			VSW605028 00 単第0 -0019 表
残土処理工（残土） バックホ 排出対策型 砂質土	3	m3			VSW605013 00 単第0 -0082 表

本工事費 内訳表

頁0 -0062

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
					#0041
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土	5	m3			F01000 00 カワモトリサイクルセンター
舗装本復旧	1	式			Y3999 レベル3
舗装版切断 アスファルト舗装版	7	m			Y4999 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	7	m			SPK24040306 00 単第0 -0001 表
舗装本復旧工【仮復旧部】 再生密粒13 t=5cm	2	m2			Y4999 レベル4
舗装本復旧工【仮復旧部】 再生密粒13 t=5cm As(2.35)	2	m2			VSW2020285 00 単第0 -0065 表
舗装本復旧工【影響部】 再生密粒13 t=5cm	2	m2			Y4999 レベル4
舗装本復旧工【影響部】 再生密粒13 t=5cm As(2.35)	2	m2			VSW2020286 00 単第0 -0067 表

本工事費 内訳表

頁0 -0063

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルト殻処分費	0.2	m3			Y4999 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3)	0.2	m3			F02000 00 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場
発生土処理	0.04	m3			Y4999 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土	0.04	m3			F01000 00 カワモトリサイクルセンター
舗装本復旧	1	式			Y3999 レベル3
舗装版切断 アスファルト舗装版	13	m			Y4999 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	13	m			SPK24040306 00 単第0 -0001 表

本工事費 内訳表

頁0 -0064

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装本復旧工【仮復旧部】 再生密粒13 t=4cm	4	m2			Y4999 レベル4
舗装本復旧工【仮復旧部】 再生密粒13 t=4cm As(2.35)	4	m2			VSW2020133 00 単第0 -0089 表
舗装本復旧工【影響部】 再生密粒13 t=4cm	7	m2			Y4999 レベル4
舗装本復旧工【影響部】 再生密粒13 t=4cm As(2.35)	7	m2			VSW2020134 00 単第0 -0091 表
アスファルト殻処分費	0.3	m3			Y4999 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3)	0.3	m3			F02000 00 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場
発生土処理	0.2	m3			Y4999 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

頁0 -0065

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土	0.2	m3			F01000 00 カワモトリサイクルセンター
管布設工	1	式			Y3999 レベル3
水道用ホリシロ二層管 PE50 1種 φ25	10.8	m			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道用ホリシロ二層管 PE50 1種 φ25	10.8	m			THSFA002397 00
ホリ式サドル分水栓(鋳鉄製) PEP用 φ50×φ25 分水栓用ソケット付き JWWA B 166、WSA規格	4	組			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
ホリ式サドル分水栓(鋳鉄製) PEP用 φ50×φ25 分水栓用ソケット付 JWWA B 166、WSA規格	4	組			F0010051 00
PEIホリ φ25×90° JWWA B 166、WSA規格	8	個			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0066

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
PEパイプ φ 25 × 90 ° JWWA B 166、WSA規格	8	個			F0010052 00
PEソケット φ 25 JWWA B 166、WSA規格	4	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
PEソケット φ 25 JWWA B 166、WSA規格	4	個			F0010053 00
閉栓キャップ φ 25	3	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
給水・配水分止水栓等材料 分水栓用閉栓キャップ φ 25	3	個			THSFA002522 00
ポリエチレン管据付工 φ 25	10.8	m			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0067

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ポリエチレン管据付工 呼び径 2 5 mm	10.8	m			SQ105 00 単第0 -0115 表
ポリエチレン管継手工 φ 25	24	□			Y4999 レベル4
ポリエチレン管継手工 呼び径 2 5 mm	24	□			SQ106 00 単第0 -0116 表
分水栓建込工 φ 50 × φ 25	4	箇所			Y4999 レベル4
サドル分水栓建込み ポリエチレン管 呼び径50mm 給水管 25mm	4	箇所			SQ000039 00 単第0 -0117 表
鋼管継手工 φ 25	3	□			Y4999 レベル4
小口径管ねじ込み接合 呼び径 25mm	3	□			SQ000033 00 単第0 -0118 表
ポリエチレン管切断工 φ 25	12	□			Y4999 レベル4
ポリエチレン管切断 呼び径 2 5 mm	12	□			SQ110 00 単第0 -0119 表

本工事費 内訳表

頁0 -0068

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管埋設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	10.0	m			Y4999 レベル4
管埋設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	10.0	m			VSE500 00 単第0 -0038 表
ロケーティングワイヤー設置工 被覆外径 φ4.4mm【材工共】	10.8	m			Y4999 レベル4
ロケーティングワイヤー設置工 被覆外径 φ4.4mm【材工共】	10.8	m			VSE700 00 単第0 -0040 表
給水管洗管工 φ25- φ13	4	箇所			Y4999 レベル4
量水器取付・取外し φ25- φ13	4	箇所			VQ000033 00 単第0 -0120 表
仮設配管撤去工	1	式			Y1K0101 レベル2
管路土工	1	式			Y1K010101 レベル3
舗装版切断 アスファルト舗装版	4	m			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0069

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	4	m			SPK24040306 00 単第0 -0001 表
舗装版破碎	1	m2			Y4999 レベル4
舗装版取壊し積込工 舗装厚 0cm超え10cm以下	1	m2			SQ004 00 単第0 -0002 表
管路掘削	3	m3			Y4999 レベル4
管路掘削 クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)	1	m3			SQ005 00 単第0 -0004 表
管路掘削 クローラ型山積0.13m3(平積0.1m3)	2	m3			SQ005 00 単第0 -0074 表
管路埋戻 B<1.0 ハックル 排出対策型	2	m3			Y4999 レベル4
埋戻工(～路床天迄) B<1.0 ハックル 排出対策型	0.5	m3			VSW112028 00 単第0 -0121 表
埋戻工(～路床天迄) B<1.0 ハックル 排出対策型	1.8	m3			VSW112013 00 単第0 -0122 表

本工事費 内訳表

頁0 -0070

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
下層路盤 RC-40 仕上り厚15cm	1	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚15cm	1	m2			SQZ10 00 単第0 -0010 表
上層路盤 RM-30 仕上り厚12cm	1	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚12cm	1	m2			SQZ10 00 単第0 -0060 表
仮復旧(As) 仕上り厚 t=5cm	1	m2			Y4999 レベル4
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚5cm 締固め後密度 2 . 3 5 t / m3	1	m2			SQ000017 00 単第0 -0013 表
As殻運搬処理	0.2	m3			Y4999 レベル4
残土処理工(舗装版) バックホウ 排出対策型 As	0.2	m3			VSW604028 00 単第0 -0016 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

頁0 -0071

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3)	0.2	m3			F02000 00 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場
発生土処理	3	m3			Y4999 レベル4
残土処理工(残土) バックホ 排出対策型 砂質土	1	m3			VSW605028 00 単第0 -0019 表
残土処理工(残土) バックホ 排出対策型 砂質土	2	m3			VSW605013 00 単第0 -0082 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土	3	m3			F01000 00 カワモトリサイクルセンター
仮設配管撤去	1	式			Y3999 レベル3
ポリエチレン管撤去 φ40	136.7	m			Y4999 レベル4
撤去ポリエチレン管吊上げ積込み φ40	136.7	m			V00010011 00 単第0 -0123 表

本工事費 内訳表

頁0 -0072

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
撤去ポリエチレン管切断 呼び径 40mm	47	口			SQ000005 00 単第0 -0125 表
ポリエチレン管撤去 φ 25	35.0	m			Y4999 レベル4
撤去ポリエチレン管吊上げ積込み φ 25	35.0	m			V00010012 00 単第0 -0127 表
撤去ポリエチレン管切断 呼び径 25mm	13	口			SQ000005 00 単第0 -0128 表
鋼管撤去 80A	5.0	m			Y4999 レベル4
撤去鋼管吊上げ積込み 80A	5.0	m			V00010021 00 単第0 -0129 表
撤去鋼管切断 呼び径：φ 8 0 mm A 種管	3	口			SQ000003 00 単第0 -0131 表
閉栓キャップ φ 40	1	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042

本工事費 内訳表

頁0 -0073

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
給水・配水分止水栓等材料 分水栓用閉栓キャップ φ40	1	個			THSFA002523 00
鋼管継手工 φ40	1	口			Y4999 レベル4
小口径管ねじ込み接合 呼び径 40mm	1	口			SQ000033 00
支持金具撤去工	2	箇所			単第0 -0133 表 Y4999 レベル4
支持金具撤去工 10kg未満	2	箇所			V00010031 00
ポリエチレン管継手工 φ40 取外し	1	口			単第0 -0134 表 Y4999 レベル4
ポリエチレン管継手工 φ40 取外し	1	口			V00010041 00
ポリエチレン管継手工 φ25 取外し	1	口			単第0 -0135 表 Y4999 レベル4
ポリエチレン管継手工 φ25 取外し	1	口			V00010042 00
	1	口			単第0 -0137 表

本工事費 内訳表

頁0 -0074

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仕切弁撤去 φ40	1	箇所			Y4999 レベル4
仕切弁撤去工 φ40	1	箇所			V00010051 00
仕切弁ボックス撤去 H=500	1	箇所			単第0 -0138 表 Y4999 レベル4
仕切弁ボックス撤去 H=500	1	箇所			V00010061 00
撤去管運搬処理 ポリエチレン管	0.2	m3			単第0 -0140 表 Y4999 レベル4
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付トラック 4 t 積・2 . 9 t 片道運搬距離 14.8km	1	回			SQ601 00 単第0 -0145 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 ポリエチレン管	0.2	m3			F2600 00
泥水処理工	1	式			Y2999 レベル2

本工事費 内訳表

頁0 -0075

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
泥水運搬処理	1	式			Y3999 レベル3
泥水運搬処理	1	m3			Y4999 レベル4
汚泥運搬工	1	式			V5000 00 単第0 -0146 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
無機性汚泥 カッター切断処理水	1	m3			F0200 00 (有)トラスト
交通管理工	1	式			Y2999 レベル2
交通誘導員警備員	1	式			Y3999 レベル3
交通誘導員警備員B	54	人			Y4999 レベル4
交通誘導警備員B	54	人			R0369 00

本工事費 内訳表

頁0 -0076

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
直接工事費					
準備費					Z0002
準備費					YZZ02 レベル2
試掘工	1	式			Y3999 レベル3
舗装版切断 アスファルト舗装版	1	式			Y4999 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	8	m			SPK24040306 00
舗装版破碎	8	m			単第0 -0001 表 Y4999 レベル4
舗装版取壊し積込工 舗装厚 0cm超え10cm以下	3	m2			SQ004 00
掘削	3	m2			単第0 -0002 表 Y4999 レベル4
	4	m3			

本工事費 内訳表

頁0 -0077

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂 現場制約あり	4	m3			SPK24040015 00 単第0 -0085 表
埋戻 B < 1.0 ハック杓 排出対策型	3	m3			Y4999 レベル4
埋戻工(～路床天迄) B < 1.0 ハック杓 排出対策型	3	m3			VSW112028 00 単第0 -0121 表
下層路盤 RC-40 仕上り厚30cm	2	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚15cm	2	m2			SQZ10 00 単第0 -0010 表
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚15cm	2	m2			SQZ10 00 単第0 -0010 表
下層路盤 RC-40 仕上り厚15cm	1	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚15cm	1	m2			SQZ10 00 単第0 -0010 表
上層路盤 RM-30 仕上り厚15cm	2	m2			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0078

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚15cm	2	m2			SQZ10 00 単第0 -0012 表
上層路盤 RM-30 仕上り厚12cm	1	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚12cm	1	m2			SQZ10 00 単第0 -0060 表
仮復旧(As) 仕上り厚 t=5cm	2	m2			Y4999 レベル4
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚5cm 締固め後密度 2 . 3 5 t / m3	2	m2			SQ000017 00 単第0 -0013 表
仮復旧(As) 仕上り厚 t=3cm	1	m2			Y4999 レベル4
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚3cm 締固め後密度 2 . 3 5 t / m3	1	m2			SQ000017 00 単第0 -0061 表
As殻運搬処理	0.3	m3			Y4999 レベル4
残土処理工(舗装版) バックホウ 排出対策型 As	0.3	m3			VSW604028 00 単第0 -0016 表

本工事費 内訳表

頁0 -0079

費目・工種・施工名称など 【準備費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
					#0047
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3)	0.3	m3			F02000 00 安芸アスコン(株)瀬野川合材工場
発生土処理	4	m3			Y4999 レベル4
残土処理工(残土) バックホ 排出対策型 砂質土	4	m3			VSW605028 00 単第0 -0019 表
【準備費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0047
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土	4	m3			F01000 00 カワモトリサイクルセンター
土留工	1	式			Y3999 レベル3
木矢板設置・撤去 矢板長 L=2.40m	2.0	m			Y4999 レベル4
木矢板設置・撤去工 矢板長 L=2.40m 転用	2.0	m			SQ010 00 単第0 -0062 表

本工事費 内訳表

頁0 -0080

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
木製支保工設置・撤去 床掘深さ 2.0m未満	2.0	m			Y4999 レベル4
木製支保工設置工 木矢板 床掘深さ 2.0m未満	2.0	m			SQ020 00 単第0 -0063 表
木製支保工撤去工 木矢板 床掘深さ 2.0m未満	2.0	m			SQ020 00 単第0 -0064 表
技術管理費					Z0006
技術管理費	1	式			YZZ06 レベル2
技術管理費	1	式			YZZ06001 レベル3
通水試験 給水車不要 DIP(GX) φ75	0.002	日			YZZ06001001 レベル4
通水試験 管径：800mm以下 既設管で注水する	0.002	日			SQ400 00 単第0 -0148 表
通水試験 給水車不要 DIP(S50) φ50	0.004	日			YZZ06001001 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0081

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
通水試験 管径：800mm以下 既設管で注水する	0.004	日			SQ400 00 単第0 -0148 表
通水試験 給水車不要 減圧弁設置工	0.002	日			YZZ06001001レベル4
通水試験 管径：800mm以下 既設管で注水する	0.002	日			SQ400 00 単第0 -0148 表
通水試験 給水車不要 PEP(EF)φ50	0.14	日			YZZ06001001レベル4
通水試験 管径：800mm以下 既設管で注水する	0.14	日			SQ400 00 単第0 -0148 表
通水試験（給水管分岐替） 給水車不要	4	箇所			YZZ06001001レベル4
通水試験工（φ50→φ25）	4	箇所			V005201 00 単第0 -0149 表
給水・配水分止水栓等材料 異種管継手（PE×塩ビ 離脱防止付） φ25×φ25	1	個			THSFA002543 00
共通仮設費率分額 計算情報..... 対象額..... 率.....					対象額合計... 処分費.....

本工事費 内訳表

頁0 -0082

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					対象額合計... 処分費.....
工事原価					
一般管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正..... 対象額合計... 処分費.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額...
一般管理費計					
* * 工事価格計 * *					
* * 消費税相当額計 * * 計算情報..... 対象額..... 率.....					

本工事費 内訳表

頁0 -0083

[illegible]

施工単価表

頁0 -0084

舗装版切断 SPK24040306 単第0 -0001 表
アスファルト舗装版 15cm以下
機械構成比: 15.42% 労務構成比: 57.13% 材料構成比: 27.45% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m 当り 673.26000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.49%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	23.29%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0085

鋪裝版切断

SPK24040306

單第0 -0001 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.42%

勞務構成比：

57.13%

材料構成比: 27.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

673.26000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0086

舗装版取壊し積込工
舗装厚 0cm超え10cm以下

SQ004

單第0 -0002 表

m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.420	人			RTPC00009
普通作業員	0.630	人			RTPC00002
機-1_バックホウ運転 クローラ[標準]山積0.28m3 (平積0.2m3) 排出ガス対策型2次基準	3.350	時間			S9006 単第0-0003 表
諸雑費	1	式			#91
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 舗装厚 0cm超え10cm以下 C=3 排出ガス対策型2次基準			B=3	バックホウ山積0.28m3(平積0.20m3)	

施工単価表

頁0 -0087

機-1_バックホウ運転

S9006

單第0 -0003 表

クローラ[標準]山積0.28m³ (平積0.2m³)

排出ガス対策型2次基準

時間 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0089

真砂詰工(管上20cm迄)

B < 1.0

VSW101028

バックホウ 排出対策型

單第0 -0005 表

m3

当り

[illegible]

施工単価表

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 45.59%

SPK24040002

DID区間無し 距離7.5km以下(6.5km超)

労務構成比: 39.52%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0006 表

1

標準単価:

m3 当り

1,360.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=24 距離7.5km以下(6.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

管路埋戻		SQ006		単第0 -0007 表			
BH投入・タンバ締固め		クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)		100		m3 当り	
名称・規格など		数量	単位	単価	金額	備考	
土木一般世話役		2.5	人			RTPC00009	
普通作業員		6.8	人			RTPC00002	
機-1_バックホウ運転 クローラ[標準]山積0.28m3 (平積0.2m3) 排出ガス対策型2次基準		7.6	時間			S9006 単第0-0003 表	
タンバ運転 (賃料) 質量 60 ~ 80 kg		3	日			S9000017 単第0-0008 表	
諸雑費		1	式			#91	
*** 合計 ***		100	m3				
*** 単位当たり ***		1	m3				
A=1 C=3	BH投入・タンバ締固め クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)			B=1 D=3	材料別途計上 排出ガス対策型2次基準		

施工単価表

頁0 -0092

タンパ運転 (賃料)
質量 60 ~ 80 kg

S9000017

單第0 -0008 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0093

埋戻工(管上20cm ~ 路床天迄)
B < 1.0

VSW112028

單第0 -0009 表

1 m3 当り

バックホウ 排出対策型

[illegible]

施工単価表

路盤工
施工幅 1.8m未満

SQZ10
一層仕上り厚15cm

単第0 -0010 表

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.780	人			RTPC00002
再生クラッシャラン 40～0mm	19.050	m3			TTPC00008
タンバ運転 (賃料) 質量 6 0 ～ 8 0 kg	0.450	日			S9000017 単第0-0011 表
諸雑費	1	式			#91
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 施工幅 1.8m未満 C=15 一層仕上り厚 (cm)			B=8 RC-40		

施工単価表

頁0 -0095

タンパ運転 (賃料)

S9000017

單第0 -0011 表

質量 60 ~ 80 kg

目 当り

[illegible]

施工単価表

路盤工
施工幅 1.8m未満

SQZ10
一層仕上り厚15cm

単第0 -0012 表

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.780	人			RTPC00002
再生粒度調整碎石 30～0mm	19.050	m3			TTPC00010
タンバ運転 (賃料) 質量 60～80kg	0.450	日			S9000017 単第0-0011 表
諸雑費	1	式			#91
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 施工幅 1.8m未満 C=15 一層仕上り厚 (cm)			B=9 再生粒度調整碎石 (RM-30)		

施工単価表

アスファルト舗装工(人力)
車道及び路肩 仕上厚5cm

SQ000017
締固め後密度 2 . 3 5 t / m3

単第0 -0013 表

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.400	人			RTPC00009
特殊作業員	0.800	人			RTPC00001
普通作業員	1.600	人			RTPC00002
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	12.573	t			TTPC00024
機-23_振動ローラ運転 (舗装用)ハンドガイド式_0.5~0.6t 普通型	0.400	日			S9000001 単第0-0014 表
振動コンパクタ運転 質量40~60kg	0.800	日			S9000003 単第0-0015 表
諸雑費	6	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=5 仕上厚 (cm) C=1 車道及び路肩 E=1 砂散布なし G=1 普通型			B=8 再生密粒度As混合物 (13) D=3 瀝青材料散布なし F=1 小型車割増なし		

施工単価表

頁0 -0098

アスファルト舗装工(人力)

SQ000017

單第0 -0013 表

車道及び路肩 仕上厚5cm

締固め後密度 2.35 t/m³

100

m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0099

機-23 振動ローラ運転
(舗装用)ハンドガイド式 0.5~0.6t

S9000001

單第0 -0014 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0100

振動コンパクト運転
質量40～60kg

S9000003

單第0 -0015 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0101

残土処理工（舗装版）

VSW604028

單第0 -0016 表

バックホウ 排出対策型

AS

100

m3

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0102

発生土運搬費(2t積、4t積)
運搬距離4.1 km D I D 区間無し

SQ007
4 t 積 As塊・Co塊 (無筋)

單第0 -0017 表

10 m3 当り

[illegible]

施工単価表

ダンプトラック運転
オンロード・ディーゼル・4 t 積級

S9050

単第0 -0018 表

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	32.00	L			T0202
運転手(一般)	1.00	人			R0150
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級	1.29	供用日			M0352
タイヤ損耗費 ダンプトラック 4 t (良)	1.29	供用日			K1019
諸雑費	1	式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=2 C=32 E=1 G=0	オンロード・ディーゼル・4 t 積級 軽油消費量 (L / 日) 路面状況：良好 労務単価の夜間等割増率		B=1 D=1.29 F=1	運転労務数量 (人 / 日) 機械損料数量 (供用日 / 日)	

施工単価表

頁0 -0104

残土処理工（残土）

VSW605028

單第0 -0019 表

バックホウ 排出対策型

砂質土

100

m3

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0105

発生土運搬費(2t積、4t積)
運搬距離0.5 km D I D 区間無し

SQ007

單第0 -0020 表

10

m3 当り

[illegible]

施工単価表

積込(ルーズ)

SPK24040007

単第0 -0021 表

土砂

土量50,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 43.43% 労務構成比: 37.88% 材料構成比: 18.69% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 236.18000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3	43.43%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3)		MTPC00153 MTPT00153
運転手(特殊)	37.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	18.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=1 土量50,000m3未満		

施工単価表

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 45.59%

SPK24040002

DID区間無し 距離6.5km以下(5.5km超)

労務構成比: 39.52%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0022 表

1

標準単価:

m3 当り

1,190.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=20 距離6.5km以下(5.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0108

舗装本復旧工【仮復旧部】

VSW2020283

単第0 -0023 表

再生密粒13 t=5cm、再生粗粒20 t=5cm

As(2.35)

100

m2

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚5cm 締固め後密度 2 . 3 5 t / m3	100	m2			SQ000017 単第0-0024 表
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚5cm 締固め後密度 2 . 3 5 t / m3	100	m2			SQ000017 単第0-0025 表
不陸整正工 施工幅 1.8m未満	100	m2			SQZ12 単第0-0026 表
舗装版取壊し積込工 舗装厚 0cm超え10cm以下	100	m2			SQ004 単第0-0002 表
残土処理工(舗装版) バックホウ 排出対策型 As	5	m3			VSW604028 単第0-0016 表
管路掘削 クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)	5	m3			SQ005 単第0-0004 表
残土処理工(残土) バックホウ 排出対策型 砂質土	5	m3			VSW605028 単第0-0019 表
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

施工単価表

頁0 -0109

アスファルト舗装工(人力)		SQ000017		単第0 -0024 表		100	m2	当り
車道及び路肩 仕上厚5cm		締固め後密度 2 . 3 5 t / m3						
名称・規格など		数量	単位	単価	金額	備考		
土木一般世話役		0.400	人			RTPC00009		
特殊作業員		0.800	人			RTPC00001		
普通作業員		1.600	人			RTPC00002		
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)		12.573	t			TTPC00024		
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用		43	L			TTPC00027		
機-23_振動ローラ運転 (舗装用)ハンドガイド式_0.5~0.6t 普通型		0.400	日			S9000001	単第0-0014 表	
振動コンパクト運転 質量40~60kg		0.800	日			S9000003	単第0-0015 表	
砂散布費		3	%			#06		
諸雑費		17	%			#09		
*** 合計 ***		100	m2					
*** 単位当たり ***		1	m2					
A=5 仕上厚 (cm) C=1 車道及び路肩 E=2 砂散布あり				B=8 再生密粒度As混合物 (13) D=1 タックコート F=1 小型車割増なし				

施工単価表

頁0 -0110

アスファルト舗装工(人力)

SQ000017

單第0 -0024 表

車道及び路肩 仕上厚5cm

締固め後密度 2.35 t/m³

100

m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0111

アスファルト舗装工(人力)
車道及び路肩 仕上厚5cm

SQ000017
締固め後密度 2 . 3 5 t / m3

単第0 -0025 表

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.400	人			RTPC00009
特殊作業員	0.800	人			RTPC00001
普通作業員	1.600	人			RTPC00002
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)	12.573	t			TTPC00023
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	126	L			TTPC00026
機-23_振動ローラ運転 (舗装用)ハンドガイド式_0.5~0.6t 普通型	0.400	日			S9000001 単第0-0014 表
振動コンパクト運転 質量40~60kg	0.800	日			S9000003 単第0-0015 表
砂散布費	3	%			#06
諸雑費	17	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=5 仕上厚 (cm) C=1 車道及び路肩 E=2 砂散布あり			B=9 再生粗粒度As混合物 (20) D=2 プライムコート F=1 小型車割増なし		

施工単価表

頁0 -0112

アスファルト舗装工(人力)

SQ000017

單第0 -0025 表

車道及び路肩 仕上厚5cm

締固め後密度 2.35 t/m³

100

m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0113

不陸整正工
施工幅 1.8m未満

SQZ12

單第0 -0026 表

100

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0114

舖裝本復旧工【影響部】

VSW2020284

單第0 -0027 表

再生密粒13 t=5cm、再生粗粒20 t=5cm

As(2.35)

m2 当り

[illegible]

施工単価表

鋳鉄管吊込み据付（機械施工）
呼び径 75mm以下

SQ040

単第0 -0028 表

10

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.060	人			R0360
普通作業員	0.130	人			R0020
機-01_トラック(クレーン装置付)運転 ベーストラック4～4.5t積_吊能力2.9t	1.210	時間			S9056 単第0-0029 表
諸雑費	1	式			#91
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 呼び径 75mm以下			B=1 標準クレーン		

施工単価表

頁0 -0116

機-01_トラック(クレーン装置付)運転
ベーストラック4~4.5t積 吊能力2.9t

S9056

單第0 -0029 表

時間 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0117

G X 形継手接合
接合 直管

SQ000001

單第0 -0030 表

口 当り

呼び径75mm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0118

G X 形継手接合 接合 異形管

SQ000001

單第0 -0031 表

口 当り

呼び径75mm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0119

G X形継手接合

SQ000001

單第0 -0032 表

接合 異形管(G-Link)

呼び径75mm

口 当り

[illegible]

施工単価表

鋳鉄管切断溝切り加工(G X 形)
タッピンねじ式専用工具

SQ145
切断・溝切り 2 工程 呼び径: φ 75mm

単第0 -0033 表

1 口 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.160	人			R0010
普通作業員	0.330	人			R0020
鋳鉄管溝切り機損料 タッピンねじ式専用工具	0.190	日			TQ666
溝切り・切断刃損耗費	1.000	式			E0001
諸雑費	1	%			#09
*** 単位当たり ***	1	口			
A=2 G X 形 C=1 呼び径: φ 75mm			B=2 切断・溝切り 2 工程		

施工単価表

頁0 -0121

NS・S・GX継手挿口加工

SQ056

單第0 -0034 表

G X継手 タップンねじ式

呼び径: $\varphi = 75 \text{ mm}$

口 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0122

仕切弁設置工
75-不斷水-1.35

VSW72207531

單第0 -0035 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

仕切弁BOX設置工【材工共】
口径 φ75,土被り 1.20,高さ 1.05

VSBI000753
東広島市型

単第0 -0036 表

1

箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仕切弁用 鉄蓋 φ250 円形1号 東広島市形	1	組			THSFA002196
レジンコンクリート製マンホール φ250 調整リング H=50	1	個			THSFA002648
レジンコンクリート製マンホール φ250 上部壁 H=150	1	個			THSFA002650
レジンコンクリート製マンホール φ250 中間壁 H=200	2	個			THSFA002652
レジンコンクリート製マンホール φ350-φ250 下部壁 H=300	1	個			THSFA002654
レジンコンクリート製マンホール φ550 底板 H=40	1	個			THSFA002655
普通作業員	0.12	人			R0025
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

頁0 -0124

ホ° リエフンスリーブ 被覆工
φ75【材工共】

VSE400075

單第0 -0037 表

100

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0125

管埋設シート工

VSE500

單第0 -0038 表

巾15cm 2倍折込式【材工共】

地色:青,文字色:白

100

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0126

管明示シート工（青地，白文字）

SQ061

單第0 -0039 表

100

m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0127

吹-テ-ンク ワ-ヤ-設置工
被覆外径φ4.4mm【材工共】

VSE700

單第0 -0040 表

100

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0128

消火栓設置工

VSWH7007521

單第0 -0041 表

75-GX-1.35 (耐震補強金具含む)

東広島市型,区画線(黄色ライン) W=15cm

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0129

消火栓設置
設置 機械施工

SQ000037

單第0 -0042 表

箇所 当り

地下式 单口

[illegible]

施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0043 表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			TDT000001
路面標示用塗料(JISK5665_3種1号) 溶融,鉛・クロムフリー ガラスビーズ含有量15～18%_黄	598.500	kg			T1080023
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	26.250	kg			T1080035
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			T1080029
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	42.000	L			TTPC00013
諸雑費	1	式			#91
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=2 黄色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0131

区画線設置(熔融式)

SDT00001

單第0 -0043 表

実線 15cm

m

当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0133

フランジ継手工（フランジ 耐震補強金具設置） SQ048

呼び径：φ 7 5 (8 0) mm

J W W A 1 0 K

單第0 -0045 表

口 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0134

フランジ耐震補強金具取付工

VFH1000751

單第0 -0046 表

φ 75 (フランジ 継手 + フランジ 耐震補強金具設置)

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0135

フランジ継手工（フランジ継手+フランジ耐震補強） S/Q048

呼び径：φ 7 5 (8 0) mm

J W W A 1 0 K

單第0 -0047 表

口 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0136

消火栓BOX設置工【材工共】

VSB3000753

单第0 -0048 表

箇所 当り

口径 φ75・φ100, 土被り 1.35, 高さ 0.65 東広島市型

[illegible]

施工単価表

頁0 -0137

消火栓設置工（管材費）

VSWH7007522

単第0 -0049 表

75-GX-1.35（耐震補強金具含む）

東広島市型、区画線(黄色ライン) W=15cm

1

箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
DCIPフランジ付T字管 GX形 φ75×φ75	1	個			TQ100153
DCIP接合材料 GX形 φ75	1	個			TQ100233
DCIPフランジ短管 φ 75×500mm 10K GF 内面エポキシ粉体塗装	1	本			SQT08
DCIPフランジ短管 φ 75×100mm 10K GF 内面エポキシ粉体塗装	1	本			SQT08
仕切弁・空気弁・消火栓等材料 水道用補修弁(ボール式)10K GF形 φ75、H=150（レバー）	1	基			F0010011
仕切弁・空気弁・消火栓等材料 水道用 地下式消火栓 単口	1	基			THSFA002631
フランジ用ゴムパッキン（GF形1号） φ75 SBR	3	枚			THSFA002666
フランジ耐震補強金具 φ75 離脱防止性能3DKN	2	組			THSFA003073 ボルトナット含む
補修弁用フランジ耐震補強金具 φ75（1次側）10K 離脱防止性能3DKN	1	組			F0010012
補修弁用フランジ耐震補強金具 φ75（2次側） 離脱防止性能3DKN	1	組			F0010013
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

頁0 -0138

メカニカル継手工
据付工 呼び径75mm以下

SQ044

單第0 -0050 表

口 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0139

メカニカル継手工
据付工 呼び径75mm以下

SQ044

單第0 -0051 表

1 口 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0140

鑄鉄管切断 エンジンカッター使用

SQ140

呼び径：φ 7.5 mm以下

單第0 -0052 表

口 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0141

鑄鉄継手工（メカニカル形）
 φ50-φ100

VSE10101

單第0 -0053 表

口 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0142

ポリエチレン管(メカニカル継手)布設
呼び径 50mm

SQ000035

單第0 -0054 表

口 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0143

仕切弁設置工
50-S50受挿-1.35

VSW72005033

單第0 -0055 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0144

弁設置 (人力施工)

VSQ154

單第0 -0056 表

基 当り

管径：φ 50 mm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0145

仕切弁BOX設置工【材工共】

VSB1000503

单第0 -0057 表

1

箇所 当り

口径 $\phi 50$, 土被り 1.35 , 高さ 1.20

東広島市型

[illegible]

施工単価表

頁0 -0146

仕切弁設置工（管材費）

VSW72005034

單第0 -0058 表

箇所 当り

50-S50受挿-1.35

東広島市型[illegible]

施工単価表

頁0 -0147

ホ° リエフンスリーブ 被覆工
φ50【材工共】

VSE400050

單第0 -0059 表

m

当り

[illegible]

施工単価表

路盤工
施工幅 1.8m未満

SQZ10
一層仕上り厚12cm

単第0 -0060 表

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.780	人			RTPC00002
再生粒度調整碎石 30～0mm	15.240	m3			TTPC00010
タンバ運転 (賃料) 質量 60～80kg	0.450	日			S9000017 単第0-0011 表
諸雑費	1	式			#91
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 施工幅 1.8m未満 C=12 一層仕上り厚 (cm)			B=9 再生粒度調整碎石 (RM-30)		

施工単価表

アスファルト舗装工(人力)		SQ000017		単第0 -0061 表		100		m2		当り	
車道及び路肩 仕上厚3cm		締固め後密度 2 . 3 5 t / m3									
名称・規格など		数量	単位	単価	金額	備考					
土木一般世話役		0.400	人			RTPC00009					
特殊作業員		0.800	人			RTPC00001					
普通作業員		1.600	人			RTPC00002					
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)		7.544	t			TTPC00024					
機-23_振動ローラ運転 (舗装用)ハンドガイド式_0.5~0.6t 普通型		0.400	日			S9000001		単第0-0014 表			
振動コンパクト運転 質量40~60kg		0.800	日			S9000003		単第0-0015 表			
諸雑費		6	%			#09					
*** 合計 ***		100	m2								
*** 単位当たり ***		1	m2								
A=3 C=1 E=1 G=1	仕上厚 (cm) 車道及び路肩 砂散布なし 普通型			B=8 D=3 F=1	再生密粒度As混合物 (13) 瀝青材料散布なし 小型車割増なし						

施工単価表

頁0 -0150

アスファルト舗装工(人力)

SQ000017

單第0 -0061 表

車道及び路肩 仕上厚3cm

締固め後密度 2.35 t/m³

100

m2 当り

[illegible]

施工単価表

木矢板設置・撤去工

SQ010

単第0 -0062 表

矢板長 L=2.40m

転用

100

m

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
矢板損料 L=3.6m , t=4.5cm	21.6	m3			F0113000000
土木一般世話役	1.00	人			R0250
型わく工	2.08	人			R0330
普通作業員	25.00	人			R0020
普通作業員	18.20	人			設置 R0020
諸雑費	1	式			撤去 #91
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 設置・撤去 C=1 転用 E=113000000 矢板損料【登録単価CODE】(m3)			B=4 矢板長 L=2.40m D=2 矢板損料(各種)		

施工単価表

木製支保工設置工
木矢板

SQ020
床掘深さ 2.0m未満

単第0 -0063 表

100 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
腹起し材損料 (太鼓落) L = 3m	6.5	m3			
切梁材損料 (丸太) L = 3m	1.1	m3			
型わく工	3.05	人			R0330
普通作業員	4.46	人			R0020
諸雑費	3	%			#09
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=6.5 腹起し材使用量 C=1 設置 E=1 転用			B=1.1 切梁材使用量 D=1 木矢板 2.0m未満		

施工単価表

頁0 -0153

木製支保工撤去工

木矢板

床掘深さ

SQ020
2.0m未滿

單第0 -0064 表

100

m 当り

[illegible]

施工単価表

舗装本復旧工【仮復旧部】

VSW2020285

単第0 -0065 表

再生密粒13 t=5cm

As(2.35)

100

m2

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚5cm 締固め後密度 2 . 3 5 t / m3	100	m2			SQ000017 単第0-0066 表
不陸整正工 施工幅 1.8m未満	100	m2			SQZ12 単第0-0026 表
舗装版取壊し積込工 舗装厚 0cm超え10cm以下	100	m2			SQ004 単第0-0002 表
残土処理工(舗装版) バックホウ 排出対策型 As	3	m3			VSW604028 単第0-0016 表
管路掘削 クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)	2	m3			SQ005 単第0-0004 表
残土処理工(残土) バックホウ 排出対策型 砂質土	2	m3			VSW605028 単第0-0019 表
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

施工単価表

頁0 -0155

アスファルト舗装工(人力)
車道及び路肩 仕上厚5cm

SQ000017
締固め後密度 2 . 3 5 t / m3

単第0 -0066 表
100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.400	人			RTPC00009
特殊作業員	0.800	人			RTPC00001
普通作業員	1.600	人			RTPC00002
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	12.573	t			TTPC00024
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	126	L			TTPC00026
機-23_振動ローラ運転 (舗装用)ハンドガイド式_0.5~0.6t 普通型	0.400	日			S9000001 単第0-0014 表
振動コンパクト運転 質量40~60kg	0.800	日			S9000003 単第0-0015 表
砂散布費	3	%			#06
諸雑費	17	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=5 仕上厚 (cm) C=1 車道及び路肩 E=2 砂散布あり			B=8 再生密粒度As混合物 (13) D=2 プライムコート F=1 小型車割増なし		

施工単価表

頁0 -0156

アスファルト舗装工(人力)

SQ000017

單第0 -0066 表

車道及び路肩 仕上厚5cm

締固め後密度 2.35 t/m³

100

m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0157

舖裝本復旧工【影響部】

VSW2020286

单第0 -0067 表

再生密粒13 t=5cm

As(2.35)

m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0158

減圧弁ボックス設置工
内寸法1000×1500×1200相当

V00020001

單第0 -0068 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0159

ボックスカルバート

SPK24040091

単第0 -0069 表

据付 1.25<B 2.5_0<H 1.25

ボックスカルバート(各種)

1 m 当り

機械構成比: 4.37%

労務構成比: 19.28%

材料構成比: 76.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 131,110.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	1.95%		ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型]25t吊		KTPC00014 KTPT00014
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.37%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.20%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.03%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
非計上 材料単価	76.35%		ボックスカルバート RC B1500×H1000×L1500 T-25 土被り0.5~3.0m		F0000000001 TTPT00154
積算単価			積算単価		EP001
A=1 据付 C=2 1.25<B 2.5_0<H 1.25 E=1 【F】RCボックスカルバート(個) G=1 PC鋼材による縦締め無し			B=2 製品長1.5m/個 D=45 ボックスカルバート(各種) F=1 基礎碎石+均しコンクリート H=2 機械費・労務費のみ(1日未満完了作業)		

施工単価表

頁0 -0160

ボックスカルバート

SPK24040091

單第0 -0069 表

据付 $1.25 < B$ $2.5_0 < H$ 1.25

ボックスカルバート(各種)

1 m 当り

機械構成比: 4.37% 労務構成比: 19.28% 材料構成比: 76.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価： 131,110.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0161

フランジ耐震補強金具取付工
φ 50 (フランジ耐震補強金具設置のみ)

VFH20005010

單第0 -0070 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0162

フランジ継手工（フランジ耐震補強金具設置） SQ048

呼び径：φ 6 5 mm以下

J W W A 1 0 K

單第0 -0071 表

口 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0163

舗装版取壊し積込工
舗装厚 0cm超え10cm以下

SQ004

單第0 -0072 表

100

m2

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.490	人			RTPC00009
普通作業員	0.740	人			RTPC00002
機-23,24 小型バックホウ運転 クローラ[標準型]山積0.13m3(平積0.10m3) 排出ガス対策型2次基準	0.606	日			S9001 単第0-0073 表 100/165
諸雑費	1	式			#91
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 舗装厚 0cm超え10cm以下 C=3 排出ガス対策型2次基準			B=2	バックホウ山積0.13m3(平積0.10m3)	

施工単価表

頁0 -0164

機-23,24 小型バックホウ運転
クローラ[標準型]山積0.13m3(平積0.10m3)

S9001

排出ガス対策型2次基準

單第0 -0073 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0166

真砂詰工(管上20cm迄)

B < 1.0

VSW101013

バックホウ 排出対策型

單第0 -0075 表

m3

当り

[illegible]

施工単価表

管路埋戻		SQ006		単第0 -0076 表			
BH投入・タンバ締固め		クローラ型山積0.13m3(平積0.1m3)		100		m3 当り	
名称・規格など		数量	単位	単価	金額	備考	
土木一般世話役		2.5	人			RTPC00009	
普通作業員		6.8	人			RTPC00002	
機-23,24_小型バックホウ運転 クローラ[標準型]山積0.13m3(平積0.10m3) 排出ガス対策型2次基準		1.538	日			S9001 単第0-0073 表 100/65	
タンバ運転 (賃料) 質量 60 ~ 80 kg		3	日			S9000017 単第0-0008 表	
諸雑費		1	式			#91	
*** 合計 ***		100	m3				
*** 単位当たり ***		1	m3				
A=1 C=2	BH投入・タンバ締固め クローラ型山積0.13m3(平積0.1m3)			B=1 D=3	材料別途計上 排出ガス対策型2次基準		

施工単価表

頁0 -0168

埋戻工(管上20cm～路床天迄)
B < 1.0

VSW112013

單第0 -0077 表

1 m3 当り

バックホウ 排出対策型

[illegible]

施工単価表

路盤工
施工幅 1.8m未満

SQZ10
一層仕上り厚14cm

単第0 -0078 表

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.780	人			RTPC00002
再生クラッシャラン 30～0mm	17.780	m3			TTPCD0018
タンバ運転 (賃料) 質量 6 0 ～ 8 0 kg	0.450	日			S9000017 単第0-0011 表
諸雑費	1	式			#91
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 施工幅 1.8m未満 C=14 一層仕上り厚 (cm)			B=7 RC-30		

施工単価表

頁0 -0170

残土処理工（舗装版）

VSW604013

單第0 -0079 表

バックホウ 排出対策型

AS

100

m3

当り

施工単価表

頁0 -0171

発生土運搬費(2t積、4t積)
運搬距離4.1 km D I D 区間無し

SQ007
2 t 積 As塊・Co塊 (無筋)

單第0 -0080 表

10 m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0172

ダンプトラック運転
オンロード・ディーゼル・2 t 積級

S9050

単第0 -0081 表

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	21.00	L			T0202
運転手(一般)	1.00	人			R0150
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 2t積級	1.29	供用日			M0351
タイヤ損耗費 ダンプトラック 2 t (良)	1.29	供用日			K1016
諸雑費	1	式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 オンロード・ディーゼル・2 t 積級 C=21 軽油消費量 (L / 日) E=1 路面状況：良好 G=0 労務単価の夜間等割増率			B=1 運転労務数量 (人 / 日) D=1.29 機械損料数量 (供用日 / 日) F=1		

施工単価表

頁0 -0173

残土処理工（残土）

VSW605013

單第0 -0082 表

バックホウ 排出対策型

砂質土

100

m3

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0174

発生土運搬費(2t積、4t積)
運搬距離0.5 km D I D 区間無し

SQ007

單第0 -0083 表

10

m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0175

伏越工

VSW001

單第0 -0084 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0176

床掘り

SPK24040015

單第0 -0085 表

土砂 現場制約あり

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 勞務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場單價構成比: 0.00%

標準単価：

10,038.00000

[illegible]

施工単価表

木矢板設置・撤去工

SQ010

単第0 -0086 表

矢板長 L=2.10m

転用

100

m

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
矢板損料 L=3.6m , t=4.5cm	18.9	m3			F0113000000
土木一般世話役	1.00	人			R0250
型わく工	2.08	人			R0330
普通作業員	25.00	人			R0020
普通作業員	18.20	人			設置 R0020
諸雑費	1	式			撤去 #91
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 設置・撤去 C=1 転用 E=113000000 矢板損料【登録単価CODE】(m3)			B=3 矢板長 L=2.10m D=2 矢板損料(各種)		

施工単価表

木製支保工設置工
木矢板

SQ020
床掘深さ 2.0m未満

単第0 -0087 表

100 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
腹起し材損料（太鼓落） L = 3m	6.5	m3			
切梁材損料（丸太） L = 3m	0.50	m3			
型わく工	3.05	人			R0330
普通作業員	4.46	人			R0020
諸雑費	3	%			#09
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=6.5 腹起し材使用量 C=1 設置 E=1 転用			B=0.5 切梁材使用量 D=1 木矢板 2.0m未満		

施工単価表

頁0 -0179

木製支保工撤去工
木矢板

床掘深さ SQ020 2.0m未満

單第0 -0088 表

100 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0180

舖裝本復旧工【仮復旧部】

VSW2020133

單第0 -0089 表

再生密粒13 t=4cm

As(2.35)

100

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0181

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK24040241

単第0 -0090 表

1層当り平均仕上厚40mm

1 m2 当り
標準単価： 1,934.60000

機械構成比： 1.61% 労務構成比： 13.99% 材料構成比： 84.40% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4～3.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.03%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4～3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.21%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.19%		タイヤローラ 質量3～4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	3.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.18%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.15%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0182

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下
機械構成比: 1.61%

SPK24040241
1層当り平均仕上厚40mm
労務構成比: 13.99%

材料構成比: 84.40%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0090 表

1
標準単価:

m2 当り
1,934.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	77.40%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	6.70%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.27%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 C=7 G=1 I=1	平均幅員1.4m以上3.0m以下 再生密粒度アスファルト混合物(13) - -(全ての費用)		B=40 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):40.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0183

舖裝本復旧工【影響部】

VSW2020134

單第0 -0091 表

再生密粒13 t=4cm

As(2.35)

100

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0184

管明示テープ
幅 50mm 長さ20m

V1002
青地白文字 西曆表示

單第0 -0092 表

20

m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0185

ポリエチレン管据付工

SQ105

單第0 -0093 表

呼び径 50 mm

10

m 当然

[illegible]

施工単価表

頁0 -0186

ポリエチレン管（融着接合）継手工
φ50

VPE10050

單第0 -0094 表

2 □ 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0187

ポリエチレン管（融着接合）継手工
呼び径50mm

SQ108

單第0 -0095 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0188

ポリエチレン管切断
呼び径 50 mm

SQ110

單第0 -0096 表

口 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0189

支持金具取付工
10kg未満

VSE30001

單第0 -0097 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0190

仕切弁設置工
50-PE両挿-0.8

VSW72005011

單第0 -0098 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0191

仕切弁BOX設置工【材工共】

VSB1000501

單第0 -0099 表

箇所 当り

口径 $\phi 50$, 土被り 0.80, 高さ 0.65

東広島市型

[illegible]

施工単価表

頁0 -0192

仕切弁設置工（管材費）

VSW72005012

單第0 -0100 表

箇所 当り

50-PE両挿-0.8

東広島市型

[illegible]

施工単価表

頁0 -0193

仕切弁設置工
50-PE両挿-1.35

VSW72005031

單第0 -0101 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0194

仕切弁設置工（管材費）

VSW72005032

單第0 -0102 表

箇所 当り

50-PE両挿-1.35

東広島市型[illegible]

施工単価表

頁0 -0195

防護コンクリート工

V00010001

單第0 -0103 表

10 m 当り

□ 300 × 300 18N-8-20BB

[illegible]

施工単価表

頁0 -0196

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0104 表

小型構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 42.01% 材料構成比: 57.99% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 33,825.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.31%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	57.99%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK24040155
小型構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0105 表

1
標準単価:

m2 当り
8,483.40000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		43.77%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		31.27%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		11.92%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=2	小型構造物		

施工単価表

頁0 -0198

基礎碎石

SPK24040034

単第0 -0106 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.58% 労務構成比:

77.45%

材料構成比: 16.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,206.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	5.55%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	37.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.81%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.27%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	11.93%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0199

基礎碎石

SPK24040034

單第0 -0106 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

機械構成比: 5.58% 労務構成比: 77.45%

材料構成比: 16.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：
1

m2 当り
1,206.10000

[illegible]

施工単価表

手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場
単管足場

S0380
安全ネット設置

単第0 -0107 表

100 掛m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.900	人			RTPC00009
とび工	8.400	人			RTPC00004
普通作業員	1.800	人			安全ネット設置含む RTPC00002
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	0.800	日			KTPC00014
諸雑費	27	%			#09
*** 合計 ***	100	掛m2			
*** 単位当たり ***	1	掛m2			
A=2 単管足場 C=0 潮待割増			B=2 安全ネットを設置する		

施工単価表

頁0 -0201

コンクリート等取り壊し復旧工

VSW300

單第0 -0108 表

箇所 当り

コンクリート 300*300*250

[illegible]

施工単価表

頁0 -0202

構造物とりこわし工(無筋構造物)
人力施工

SDT00031

單第0 -0109 表

m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0203

モルタル練

SPK24040154

単第0 -0110 表

普通

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 83.30% 材料構成比: 16.70% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 94,888.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	55.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	27.71%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント(袋) 普通ポルトランド 25kg/袋	11.28%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPCD0094 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	5.42%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=2 普通			B=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0204

水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管
HIVP-TS φ50

V1006

單第0 -0111 表

4

m 当然

[illegible]

施工単価表

頁0 -0205

硬質塩化ビニル管据付工

SQ100

單第0 -0112 表

呼び径 50 mm

10

m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0206

硬質塩化ビニル管継手工

SQ101

單第0 -0113 表

呼び径 50 mm

TS 継手

口 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0207

硬質塩化ビニル管切断

SQ110

單第0 -0114 表

口 当り

呼び径 50 mm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0208

ポリエチレン管据付工

SQ105

單第0 -0115 表

呼び径 25 mm

10

m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0209

ポリエチレン管継手工

SQ106

單第0 -0116 表

呼び径 25 mm

口 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0210

サドル分水栓建込み

SQ000039

單第0 -0117 表

ポリエチレン管 呼び径50mm

給水管 25mm

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0211

小口径管ねじ込み接合

SQ000033

單第0 -0118 表

口 当り

呼び径 25mm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0212

ポリエチレン管切断
呼び径 25 mm

SQ110

單第0 -0119 表

口 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0213

量水器取付・取外し

VQ000033

單第0 -0120 表

箇所 当り

φ 25- φ 13

[illegible]

施工単価表

頁0 -0214

埋戻工(～路床天迄)

$$\underline{B < 1.0}$$

VSW112028

バックホウ 排出対策型

單第0 -0121 表

m3

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0215

埋戻工(～路床天迄)

$$\underline{B < 1.0}$$

VSW112013

バックホウ 排出対策型

單第0 -0122 表

m3

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0216

撤去ポリエチレン管吊上げ積込み
φ40

V00010011

單第0 -0123 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0217

ポリエチレン管据付工

SQ105

單第0 -0124 表

呼び径 40 mm

10

m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0218

撤去ポリエチレン管切断

SQ000005

單第0 -0125 表

1 口 当り

呼び径 40mm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0219

ポリエチレン管切断
呼び径 40 mm

SQ110

單第0 -0126 表

口 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0220

撤去ポリエチレン管吊上げ積込み
φ25

V00010012

單第0 -0127 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0221

撤去ポリエチレン管切断

SQ000005

單第0 -0128 表

1 口 当り

呼び径 25mm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0222

撤去鋼管吊上げ積込み
80A

V00010021

單第0 -0129 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0223

鋼管吊込み据付 (人力施工)

SQ066

單第0 -0130 表

10

m 当り

管径：φ 80 mm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0224

撤去鋼管切斷

呼び径：φ 8 0 mm

SQ000003

單第0 -0131 表

口 当り

A種管

[illegible]

施工単価表

頁0 -0225

鋼管切断（罫書及び切断のみ）

管径: $\varnothing 80 \text{ mm}$

SQ142

單第0 -0132 表

口 当り

A種管

[illegible]

施工単価表

頁0 -0226

小口径管ねじ込み接合

SQ000033

單第0 -0133 表

口 当り

呼び径 40mm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0227

支持金具撤去工
10kg未満

V00010031

單第0 -0134 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0228

ポリエチレン管継手工
φ40 取外し

V00010041

單第0 -0135 表

1 口 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0229

ポリエチレン管継手工

SQ106

單第0 -0136 表

呼び径 40 mm

口 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0230

ポリエチレン管継手工
φ25 取外し

V00010042

單第0 -0137 表

1 口 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0231

仕切弁撤去工
φ 40

V00010051

單第0 -0138 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0232

弁設置 (人力施工)
管径: $\phi 50$ mm以下

VSQ154

單第0 -0139 表

基 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0233

仕切弁ボックス撤去
H=500

V00010061

單第0 -0140 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0234

鉄蓋撤去工
円形 1号 (φ 250)

SQ184

單第0 -0141 表

1 個 当り

施工単価表

頁0 -0235

レジンコンクリート製ボックス撤去工
円形 1号 調整リング 250×50

SQ167

單第0 -0142 表

1 個 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0236

レジンコンクリート製ボックス撤去工
円形 1号 下部壁 250×300

SQ167

單第0 -0143 表

1 個 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0237

レジンコンクリート製ボックス撤去工
円形 1号 底版 250×40

SQ167

單第0 -0144 表

1 個 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0238

現場発生品及び支給品運搬

SQ601

單第0 -0145 表

クレーン装置付トラック 4 t 積・2.9 t 片道運搬距離 14.8km

回 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0239

污泥運搬工

V5000

單第0 -0146 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0240

汚泥吸排車運転

V5001

單第0 -0147 表

積載質量3.1~3.5t 吸入管径75mm

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0241

通水試験
管径：800mm以下

SQ400
既設管で注水する

單第0 -0148 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0242

通水試験工 (φ 50 → φ 25)

V005201

單第0 -0149 表

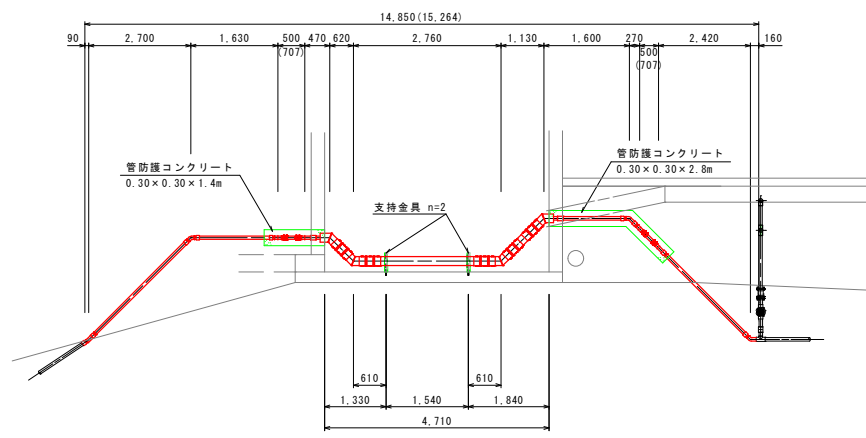
1 箇所 当り

[illegible]

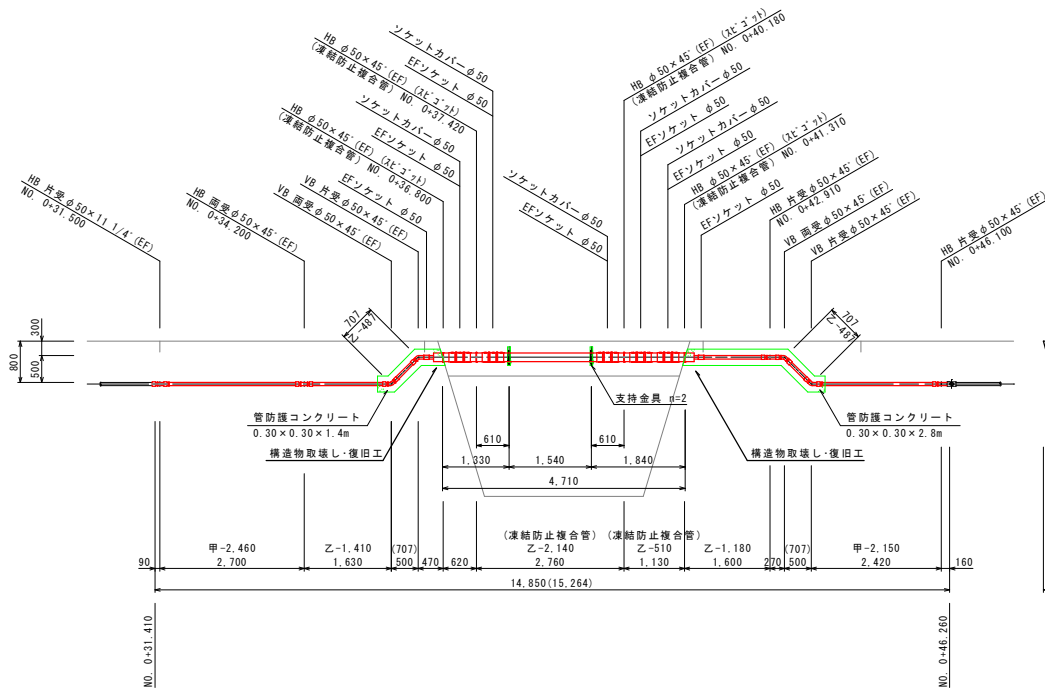
添架工詳細図

積算参考図

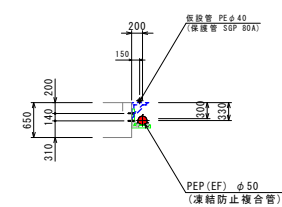
平面図 S=1/50



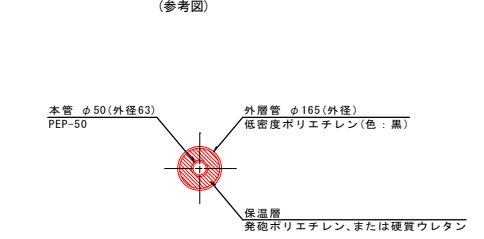
側面図 S=1/50



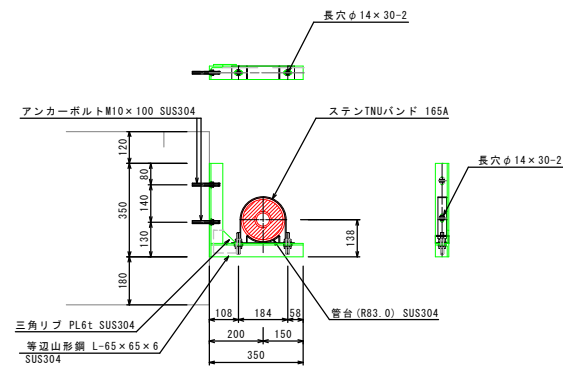
断面図 S=1/50



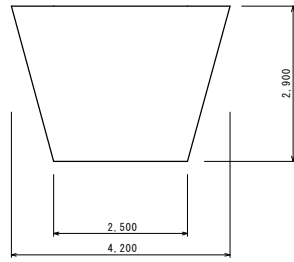
添架管(凍結防止複合管)断面図 S=1/10



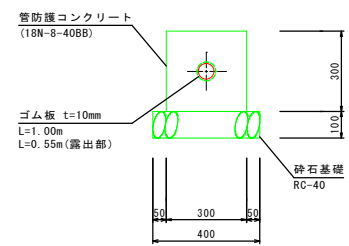
支持金具詳細図 S=1/10
材質：SUS304



足場工 S=1/50
(参考図)



管防護コンクリート工 S=1/10

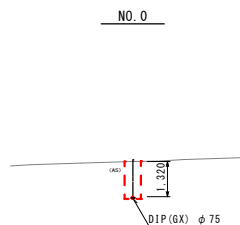
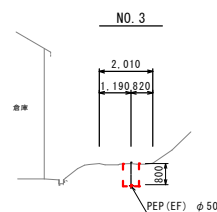
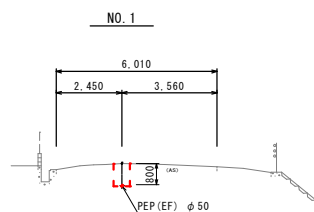
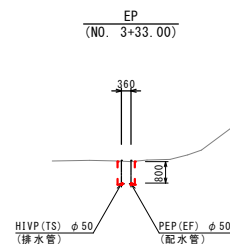
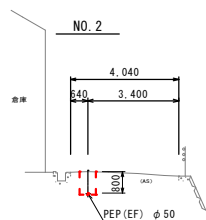


* ゴム板は、防護Co端面から両側に0.5m全巻、露出部は0.05m全巻とする。

設計水圧			
PEP		0.69MPa	
フランジ		7.5K仕様	
50%縮小			
図面番号	2 6	縮尺	図示
工種	令和7年度 上水道拡張事業 八木松西六丁目地区配水管布設工事		
種別	添架工詳細図		
工事箇所	東広島市 八木松西六丁目		
広島県水道広域連合企業団 東広島事務所			

横断図 S = 1 / 1 0 0

積算参考図

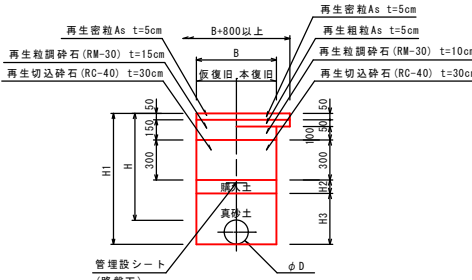


50%縮小

図面番号		3 6	縮尺	1/100
工種	令和7年度 上水道拡張事業 八木松西六丁目地区配水管布設工事			
種別	横断面			
工事箇所	東広島市八木松西六丁目			
広島県水道広域連合企業団 東広島事務所				

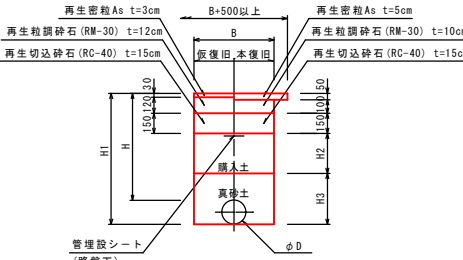
標準床掘断面図 $S = 1/20$

車-A5-D-1



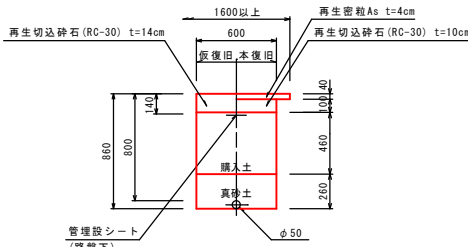
記 号	D	B	H	H1	H2	H3	備 考
車-A5-75-1.32	75	600	1320	1410	620	290	D1P (GX)
車-A5-50-1.32	50	600	1230	1400	620	270	D1P (550)

車—A1—D—

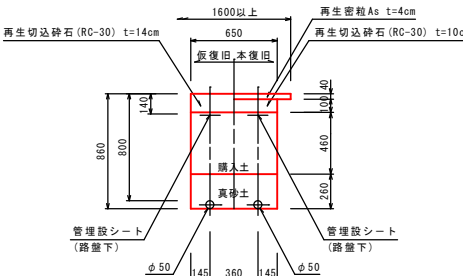


記 号	D	B	H	H1	H2	H3	備 考
車-A1- 50-0.8	50	600	800	860	300	260	
車-A1- 50-1.23	50	600	1220	1200	820	260	

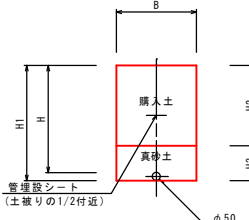
車-A6-50-0.



車-A6'-50-0

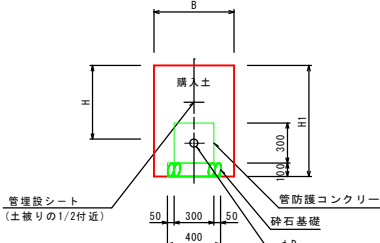


未—D—



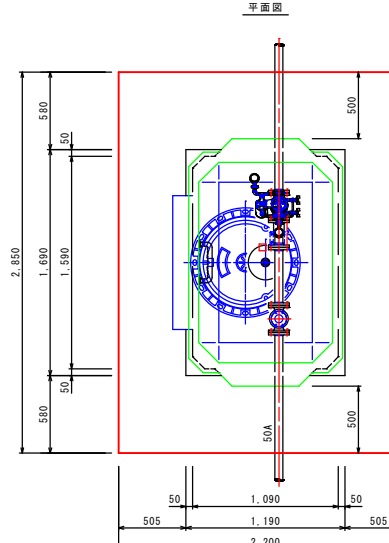
記 号	D	B	H	H1	H2	H3	備 考
未-50-0.8	50	600	800	860	600	260	
未-50-0.8-0	50	600	400	460	300	260	

未—D—

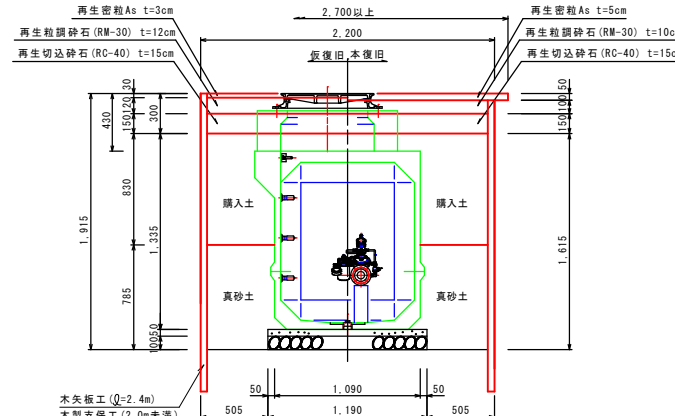


記 号	D	B	H	H1	備 考
未-50-0.3	50	600	300	580	
未-50-0.3-0.3	50	600	550	620	(平均H=0.5)

減圧弁室
(1ヶ所当)



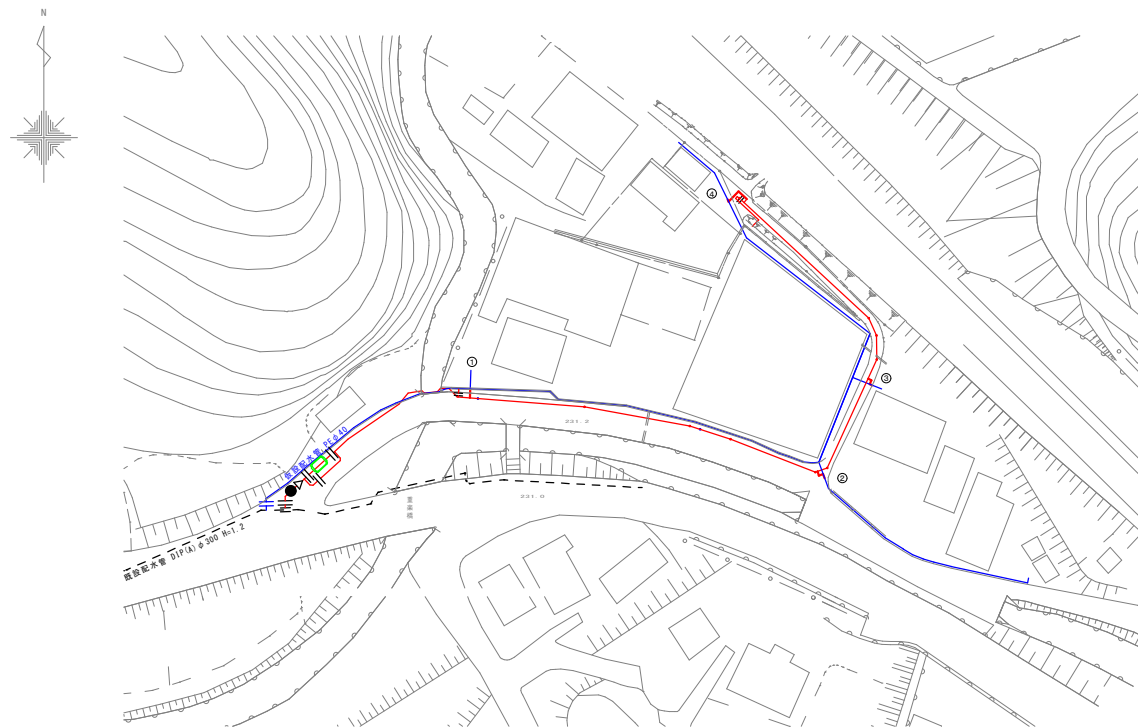
断面图



50%縮

図面番号		縮尺	1/20
工種	令和7年度 上水道拡張事業 八本松西六丁目地区配水管布設工		
種別	標準床掘断面図		
工事箇所	東広島市八本松西六丁目		
広島県水道局建設部企画課 広島市建設部			

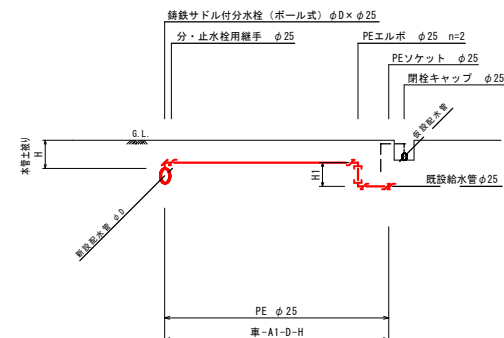
給水管平面図 S=1/500



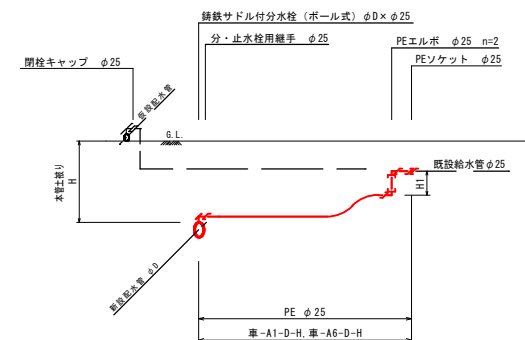
給水管分岐替参考図 S=FREE

積算参考図

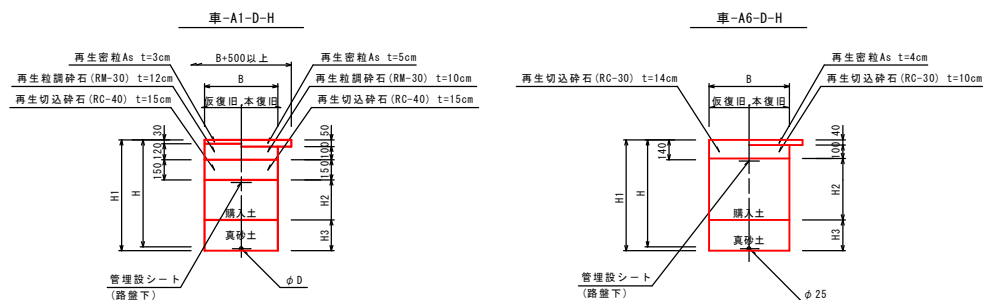
宅地NO. 1



宅地NO. 2・3・4



給水管床掘標準断面図 S=1/20



給水管分岐替工数量表

本管口径	宅地NO.	継手付分岐水栓 (バ・式)	分・止水栓用継手 (既埋給)	PE φ50×φ25	PE φ25	PE エルボ (既埋給)	PE ソケット (既埋給)	閉栓キャップ	H	H1	管埋設シート	管+管/管	土工延長	備考
φ50	1	1	1	2.50 (2.70)	2	1	1	0.80	0.20	2.50	2.70	2.50	車-A1-25-0.8	
φ50	2	1	1	1.00 (1.20)	2	1	1	0.80	0.20	1.00	1.20	1.00	車-A6-25-0.8	
φ50	3	1	1	1.00 (1.20)	2	1	1	0.80	0.20	1.00	1.20	1.00		1.00
φ50	4	1	1	5.50 (5.70)	2	1		0.80	0.20	5.50	5.70	5.50		5.50
計		4	4	10.00 (10.80)	8	4	3			10.00	10.80	3.50		6.50

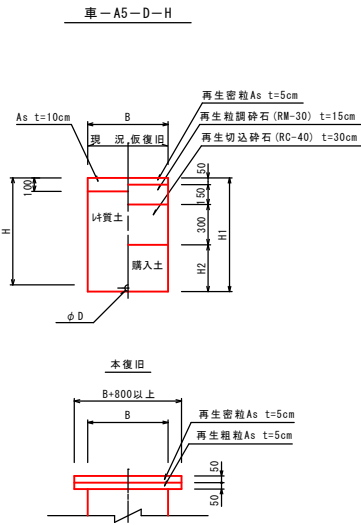
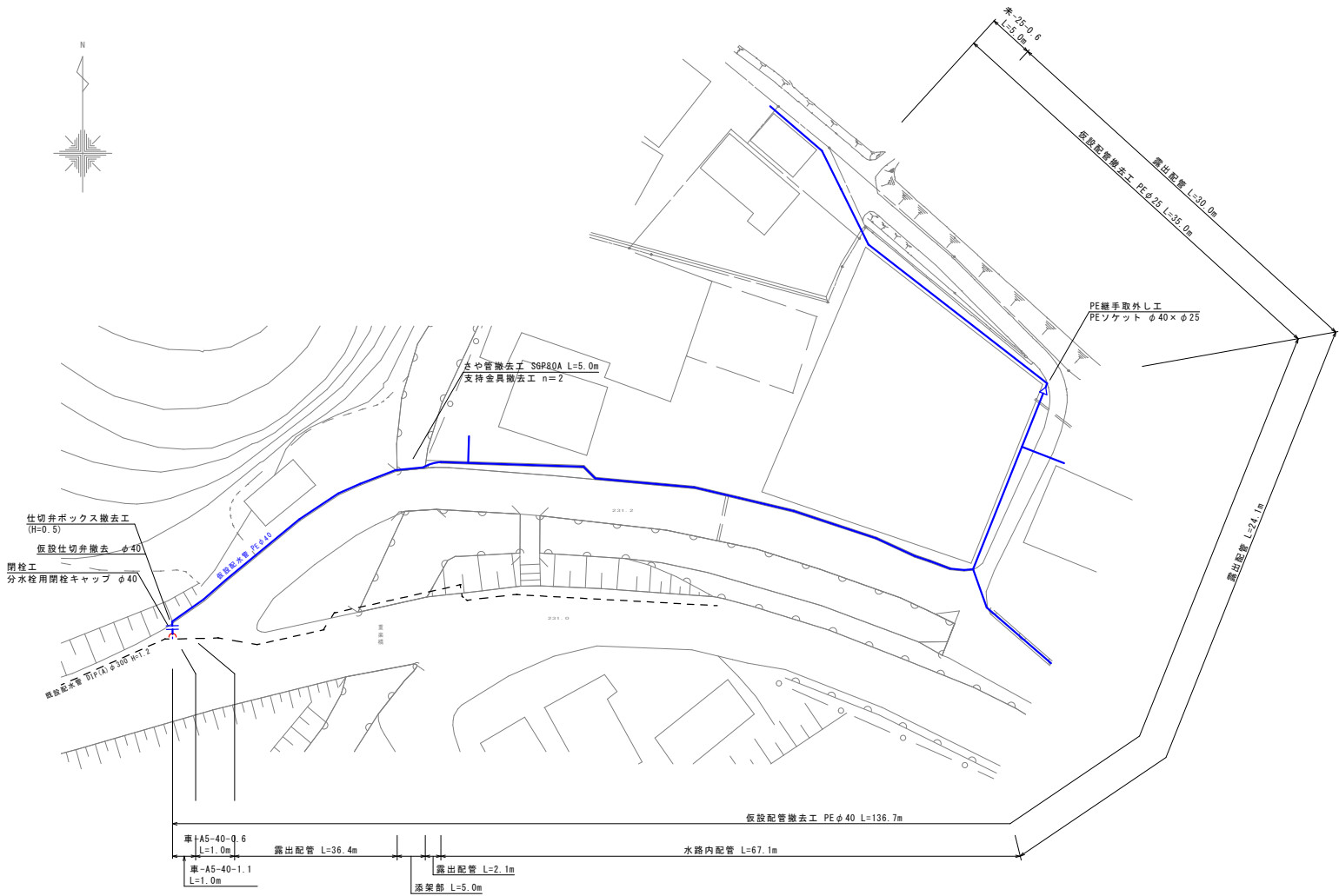
※PE金属継手は、耐震性能強化型 (WSA規格) を使用すること。

記号	D	B	H	H1	H2	H3	備考
車-A1-25-0.8	25	600	800	830	300	230	

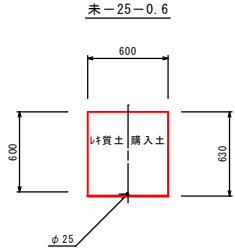
記号	D	B	H	H1	H2	H3	備考
車-A6-25-0.8	25	600	800	830	460	230	

50%縮小

図面番号	縮尺	図示
工種	令和7年度 上水道拡張事業 八木松西六丁目地区配水管布設工事	
種別	給水管平面図・給水管分岐替参考図 給水管床掘標準断面図	
工事箇所	東広島市八木松西六丁目	
広島県水道広域連合企業団 東広島事務所		



記号	D	B	H	H1	H2	備考
車-A5-40-0.6	40	600	600	650	150	
車-A5-40-1.1	40	600	1100	1150	650	



50%縮小			
図面番号	縮尺	図示	
工種	令和7年度 上水道拡張事業 八木松西六丁目地区配水管布設工事		
種別	仮設配管撤去工平面図 仮設配管撤去工標準床掘断面図		
工事箇所	東広島市八木松西六丁目		
広島県水道広域連合企業団 東広島事務所			

令和7年度 上水道拡張事業
八本松西六丁目地区配水管布設工事

数量計算書

広島県水道広域連合企業団
東広島事務所

DIP(GX) ϕ 75

No.1

土工集計表

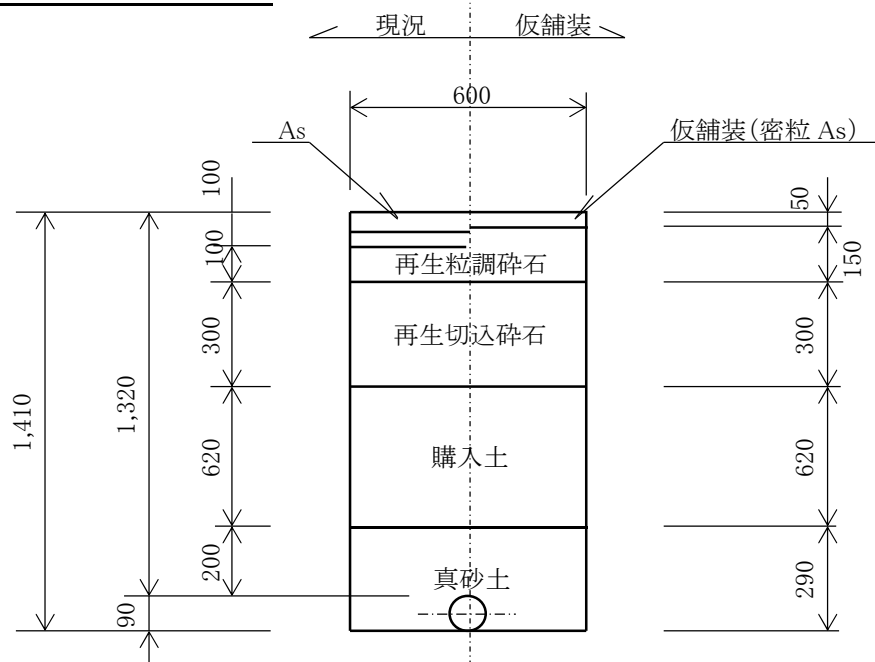
ϕ 75 DIP(GX)

[illegible]

路面復旧工 No.1

DIP(GX) ϕ 75

車 - A5 - 75 - 1.32

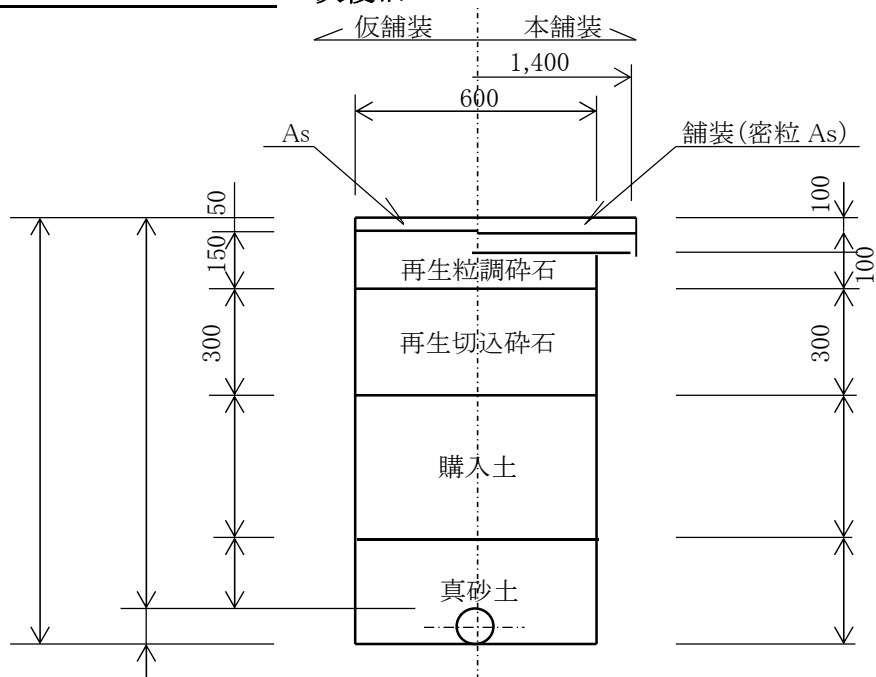


(1m当り)

名 称	規 格	算 式	数 量
舗装切断	As t=15cm以下	1.00×2	2.00 m
舗装版取壊	As t=10cm以下	1.00×0.60	0.60 m ²
機械掘削	砂質土	$0.60 \times (1.41 - 0.10)$	0.79 m ³
埋 戻 し	真砂土	$0.60 \times 0.29 - 1/4 \times \pi \times 0.09^2$	0.17 m ³
"	購入土	0.60×0.62	0.37 m ³
下層路盤	再生切込碎石 t= 30cm	1.00×0.60	0.60 m ²
上層路盤	再生粒調碎石 t= 15cm	1.00×0.60	0.60 m ²
仮 復 旧	再生密粒度As As t=5cm	1.00×0.60	0.60 m ²
残土処分	Asガラ	0.60×0.10	0.06 m ³
"	土 砂	掘削土量	0.79 m ³

車 - A5

二次復旧



(1m当り)

名 称	規 格	算 式	数 量
本 復 旧 舗装切断	As t=15cm以下	1.00 × 2	2.00 m
本 復 旧 仮復旧部	再生密粒度As As t=10cm	0.60 × 1.00	0.60 m ²
本 復 旧 影 響 部	再生密粒度As As t=10cm	(1.40 - 0.60) × 1.00	0.80 m ²

材料集計表

DIP(GX) ϕ 75

(1/2)

[illegible]

材料集計表

DIP(GX) ϕ 75

(2/2)

[illegible]

切 管 表																							
No.	甲切管	乙 切 管					合計	残管	管切断 (×)	溝切加工 (切断含む) (○)	溝切加工 (切断含ま (●)	No.	甲切管	乙 切 管					合計	残管	GX	75×	4.000
						小計												小計					管切断 (×)
1	 1.311 ○					0.000	1.311	2.689	0	1	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
									0	0	0									0	0	0	
					</																		

1 本

0

△は残管を示す

DIP(GX) ϕ 75[illegible]

DIP(S50) ϕ 50

DIP(S50) φ 50 土 工 延 長 計 算 書			
種 別	規 格	算 式	数 量
車-A5-50-1.33	真砂土入替	起点部詳細図 バイパス管 2.405 + 3.147 = 5.552	5.6 m
		計	

No.1

土工集計表

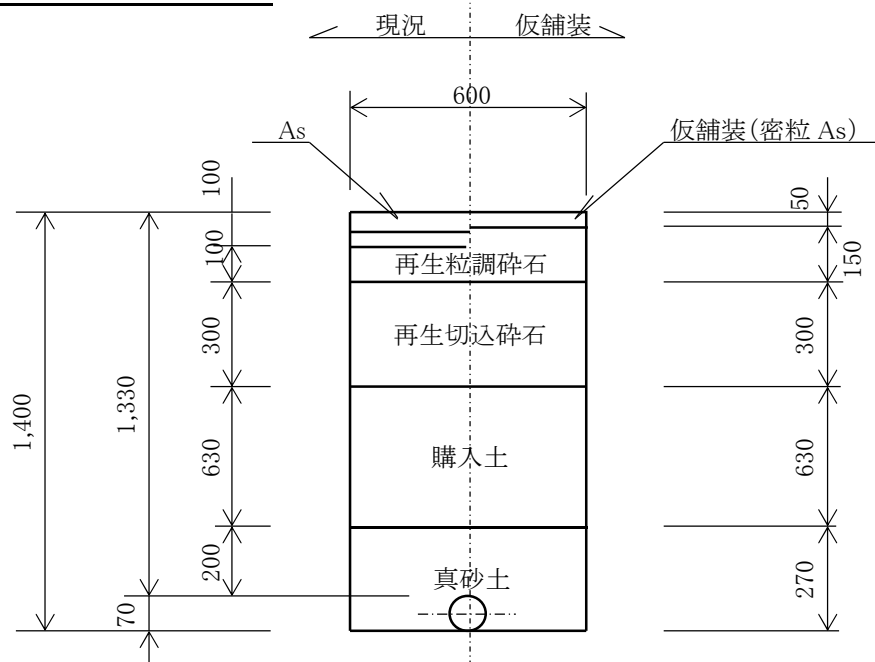
ϕ 50 DIP(S50)

[illegible]

路面復旧工 No.1

DIP(S50) ϕ 50[illegible]

車 - A5 - 50 - 1.33

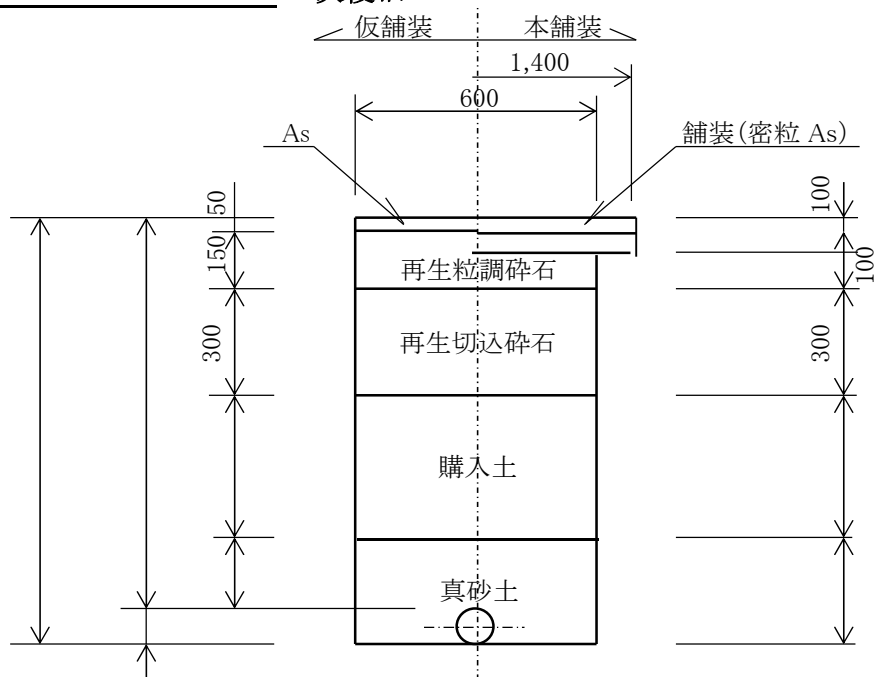


(1m当り)

名 称	規 格	算 式	数 量
舗装切断	As t=15cm以下	1.00×2	2.00 m
舗装版取壊	As t=10cm以下	1.00×0.60	0.60 m ²
機械掘削	砂質土	$0.60 \times (1.40 - 0.10)$	0.78 m ³
埋 戻 し	真砂土	$0.60 \times 0.27 - 1/4 \times \pi \times 0.07^2$	0.16 m ³
"	購入土	0.60×0.63	0.38 m ³
下層路盤	再生切込碎石 t= 30cm	1.00×0.60	0.60 m ²
上層路盤	再生粒調碎石 t= 15cm	1.00×0.60	0.60 m ²
仮 復 旧	再生密粒度As As t=5cm	1.00×0.60	0.60 m ²
残土処分	Asガラ	0.60×0.10	0.06 m ³
"	土 砂	掘削土量	0.78 m ³

車 - A5

二次復旧



(1m当り)

名 称	規 格	算 式	数 量
本 復 旧 舗装切断	As t=15cm以下	1.00 × 2	2.00 m
本 復 旧 仮復旧部	再生密粒度As As t=10cm	0.60 × 1.00	0.60 m ²
本 復 旧 影 響 部	再生密粒度As As t=10cm	(1.40 - 0.60) × 1.00	0.80 m ²

材料集計表

DIP(S50) ϕ 50

(1/2)

[illegible]

材料集計表

DIP(S50) ϕ 50

(2/2)

[illegible]

DIP(S50) ϕ 50[illegible]

減圧弁設置工(φ 50)

[illegible]

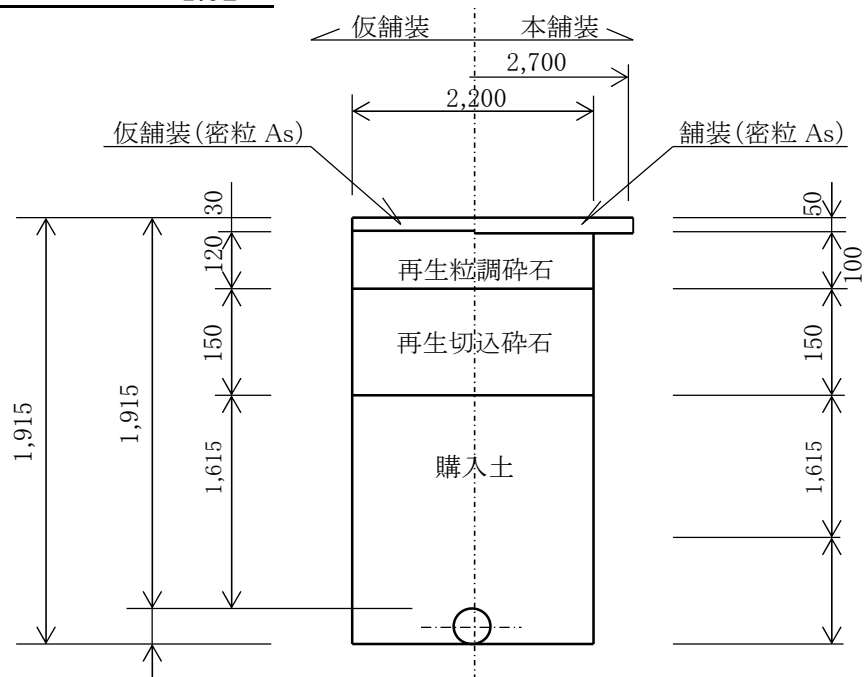
No.1

土工集計表

減圧弁設置工

[illegible]

車 - A1 - 1.92



(1m当り)

名 称	規 格	算 式	数 量
舗装版取壊	As t=10cm以下	1.00×2.20	2.20 m^2
機械掘削	砂質土	$2.20 \times (1.92 - 0.05)$	4.10 m^3
埋 戻 し	真砂土	$2.20 \times \left(1 - \frac{1}{4} \times \pi \times \right)^2$	m^3
〃	購入土	2.20×1.62	3.55 m^3
下層路盤	再生切込碎石 t= 15cm	1.00×2.20	2.20 m^2
上層路盤	再生粒調碎石 t= 12cm	1.00×2.20	2.20 m^2
仮 復 旧	再生密粒度As As t=3cm	1.00×2.20	2.20 m^2
残土処分	Asガラ	2.20×0.05	0.11 m^3
〃	土 砂	掘削土量	4.10 m^3
本 復 旧 仮復旧部	再生密粒度As As t=5cm	2.20×1.00	2.20 m^2
本 復 旧 影 響 部	再生密粒度As As t=5cm	$(2.70 - 2.20) \times 1.00$	0.50 m^2

材料集計表

減圧弁設置工

[illegible]

PEP(EF) ϕ 50

PEP φ 50 土 工 延 長						計 算 書		
種 別	規 格	算 式				数 量		
車-A1-50-0.80	真砂土入替	平面図 20.765	+	平面図 72.360	+	起点部詳細図 0.690	= 93.815	93.8 m
車-A1-50-1.33	真砂土入替	起点部詳細図 1.780	+	バイパス管 4.985	= 6.765			6.8 m
車-A6-50-0.80	真砂土入替	平面図 26.200	+	平面図 35.000	= 61.200			61.2 m
車-A6'-50-0.80	真砂土入替	平面図 5.500	= 5.500				5.5 m	
未-50-0.80	真砂土入替	平面図 4.070	= 4.070				4.1 m	
未-50-0.30(防コン)	真砂土入替	平面図 1.770	= 1.770				1.8 m	
未-50-0.80～0.30(防コン)	真砂土入替	平面図 1.130	+	平面図 0.760	= 1.890			1.9 m
添架部		平面図 4.710						

No.1

土工集計表

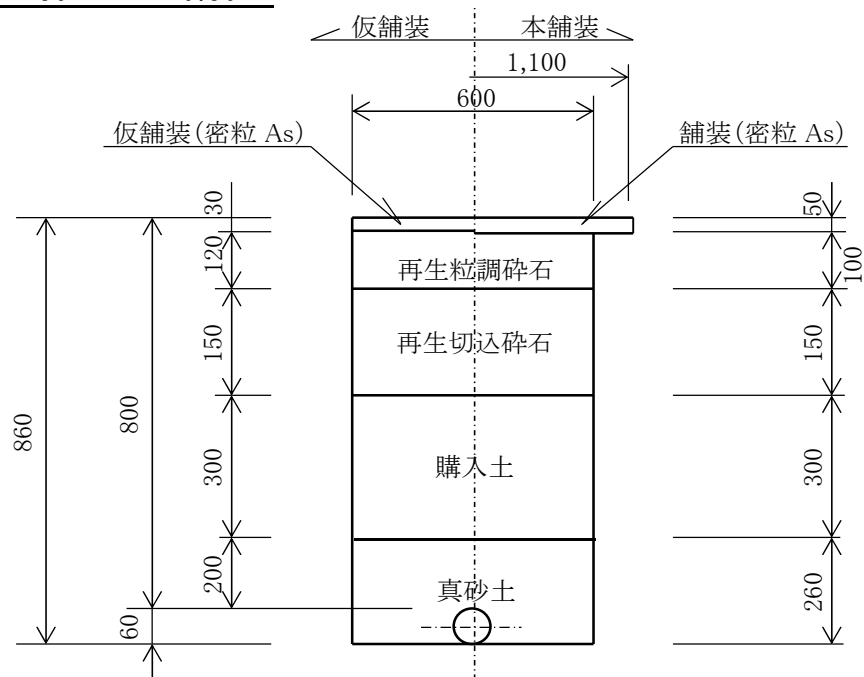
ϕ 50 PEP

[illegible]

土工集計表

[illegible]

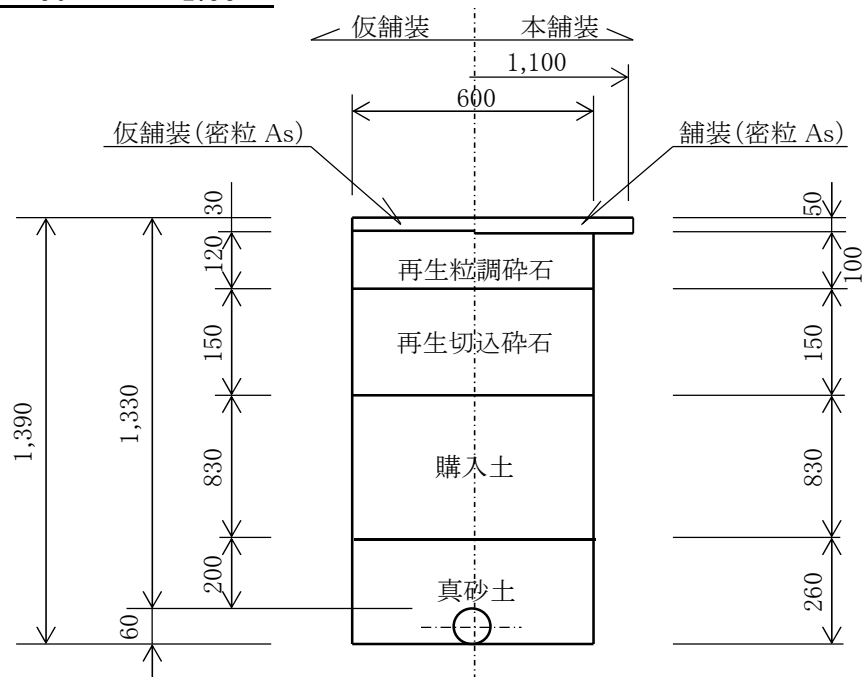
車 - A1 - 50 - 0.80



(1m当り)

名 称	規 格	算 式	数 量
舗装切断	As t=15cm以下	1.00×2	2.00 m
舗装版取壊	As t=10cm以下	1.00×0.60	0.60 m ²
機械掘削	砂質土	$0.60 \times (0.86 - 0.05)$	0.49 m ³
埋 戻 し	真砂土	$0.60 \times 0.26 - 1/4 \times \pi \times 0.06^2$	0.15 m ³
〃	購入土	0.60×0.30	0.18 m ³
下層路盤	再生切込碎石 t= 15cm	1.00×0.60	0.60 m ²
上層路盤	再生粒調碎石 t= 12cm	1.00×0.60	0.60 m ²
仮 復 旧	再生密粒度As As t=3cm	1.00×0.60	0.60 m ²
残土処分	Asガラ	0.60×0.05	0.03 m ³
〃	土 砂	掘削土量	0.49 m ³
本 復 旧 舗装切断	As t=15cm以下	1.00×2	2.00 m
本 復 旧 仮復旧部	再生密粒度As As t=5cm	0.60×1.00	0.60 m ²
本 復 旧 影響部	再生密粒度As As t=5cm	$(1.10 - 0.60) \times 1.00$	0.50 m ²

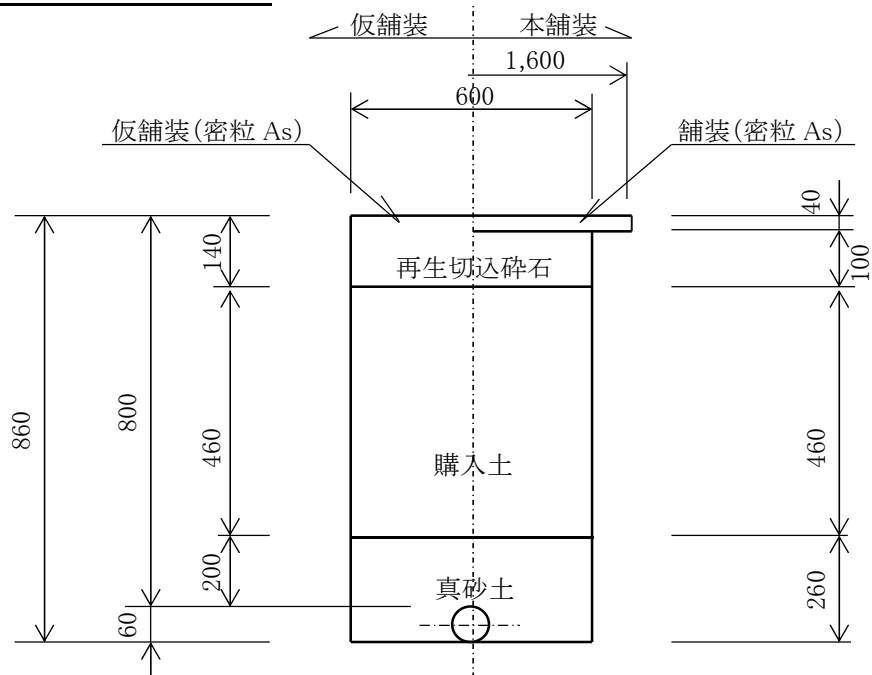
車 - A1 - 50 - 1.33



(1m当り)

名 称	規 格	算 式	数 量
舗装切断	As t=15cm以下	1.00×2	2.00 m
舗装版取壊	As t=10cm以下	1.00×0.60	0.60 m ²
機械掘削	砂質土	$0.60 \times (1.39 - 0.05)$	0.80 m ³
埋 戻 し	真砂土	$0.60 \times 0.26 - 1/4 \times \pi \times 0.06^2$	0.15 m ³
〃	購入土	0.60×0.83	0.50 m ³
下層路盤	再生切込碎石 t= 15cm	1.00×0.60	0.60 m ²
上層路盤	再生粒調碎石 t= 12cm	1.00×0.60	0.60 m ²
仮 復 旧	再生密粒度As As t=3cm	1.00×0.60	0.60 m ²
残土処分	Asガラ	0.60×0.05	0.03 m ³
〃	土 砂	掘削土量	0.80 m ³
本 復 旧 舗装切断	As t=15cm以下	1.00×2	2.00 m
本 復 旧 仮復旧部	再生密粒度As As t=5cm	0.60×1.00	0.60 m ²
本 復 旧 影響部	再生密粒度As As t=5cm	$(1.10 - 0.60) \times 1.00$	0.50 m ²

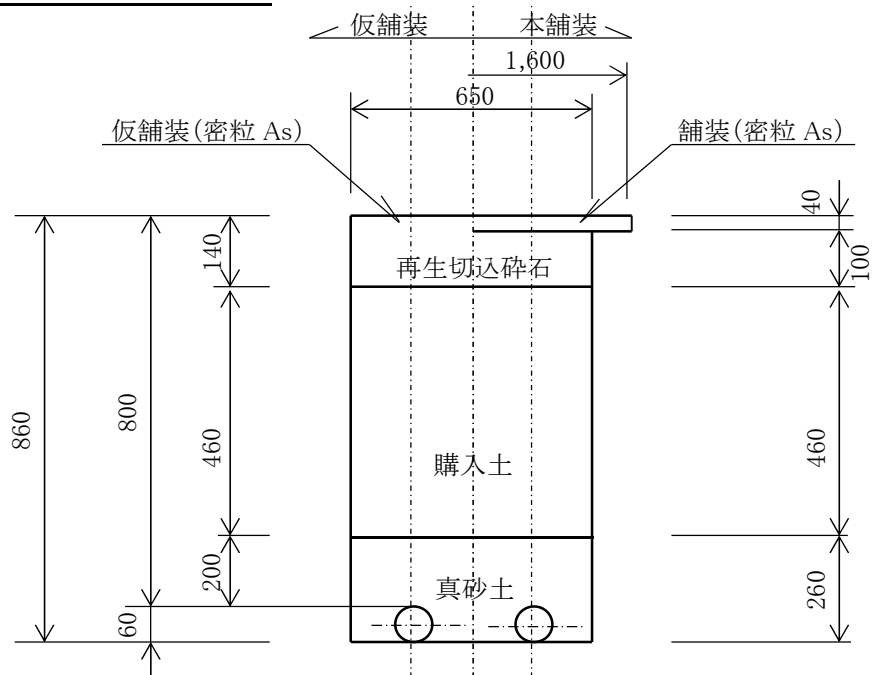
車 - A6 - 50 - 0.80



(1m当り)

名 称	規 格	算 式	数 量
舗装切断	As t=15cm以下	1.00×2	2.00 m
舗装版取壊	As t=10cm以下	1.00×0.60	0.60 m ²
機械掘削	砂質土	$0.60 \times (0.86 - 0.04)$	0.49 m ³
埋 戻 し	真砂土	$0.60 \times 0.26 - \frac{1}{4} \times \pi \times 0.06^2$	0.15 m ³
〃	購入土	0.60×0.46	0.28 m ³
路 盤	再生切込碎石 t= 14cm	1.00×0.60	0.60 m ²
残土処分	Asガラ	0.60×0.04	0.02 m ³
〃	土 砂	掘削土量	0.49 m ³
本 復 旧 舗装切断	As t=15cm以下	1.00×2	2.00 m
本 復 旧 仮復旧部	再生密粒度As As t=4cm	0.60×1.00	0.60 m ²
本 復 旧 影 響 部	再生密粒度As As t=4cm	$(1.60 - 0.60) \times 1.00$	1.00 m ²

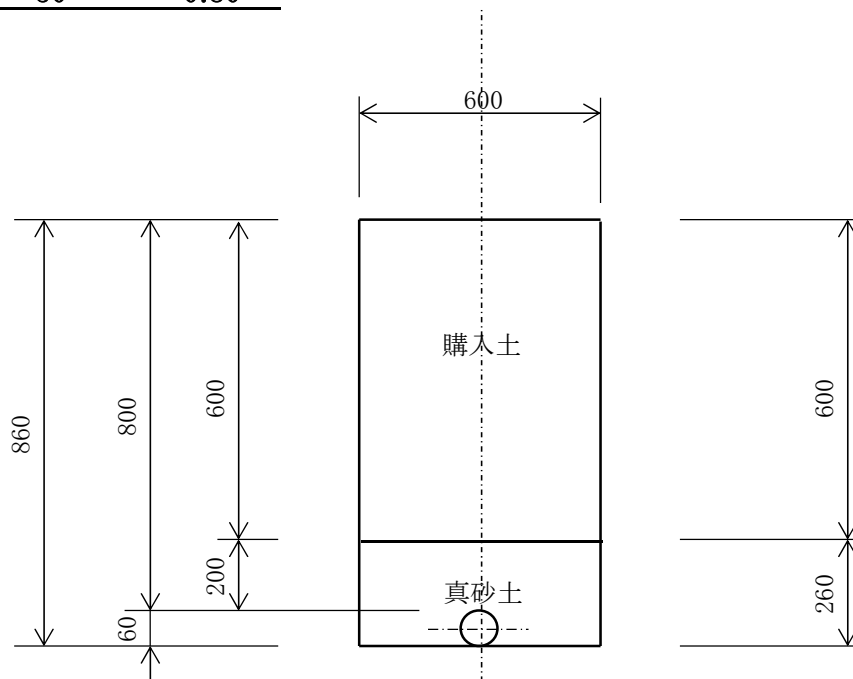
車 — A6' — 50 — 0.80



(1m当り)

名 称	規 格	算 式	数 量
舗装切断	As t=15cm以下	1.00×2	2.00 m
舗装版取壊	As t=10cm以下	1.00×0.65	0.65 m ²
機械掘削	砂質土	$0.65 \times (0.86 - 0.04)$	0.53 m ³
埋 戻 し	真砂土	$0.65 \times 0.26 - \frac{1}{4} \times \pi \times 0.06^2 \times 2$	0.16 m ³
〃	購入土	0.65×0.46	0.30 m ³
路 盤	再生切込碎石 t= 14cm	1.00×0.65	0.65 m ²
残土処分	Asガラ	0.65×0.04	0.03 m ³
〃	土 砂	掘削土量	0.53 m ³
本 復 旧 舗装切断	As t=15cm以下	1.00×2	2.00 m
本 復 旧 仮復旧部	再生密粒度As As t=4cm	0.65×1.00	0.65 m ²
本 復 旧 影 響 部	再生密粒度As As t=4cm	$(1.60 - 0.65) \times 1.00$	0.95 m ²

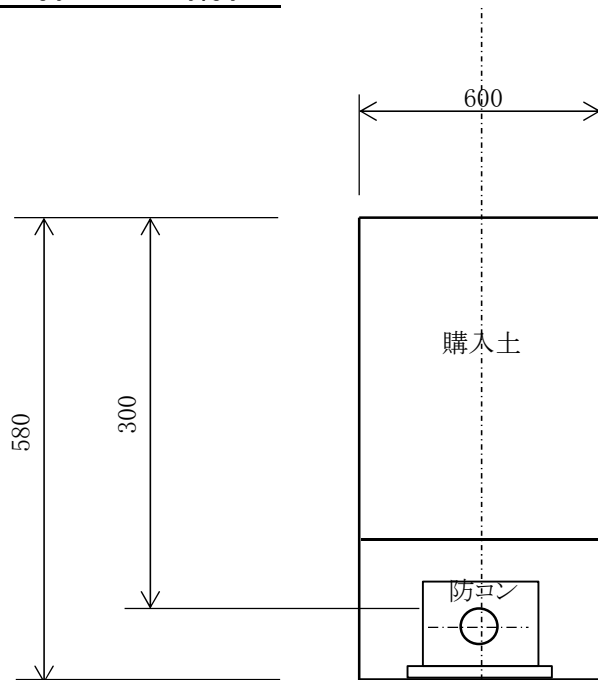
未 — 50 — 0.80



(1m当り)

名 称	規 格	算 式	数 量
機械掘削	砂質土	0.60×0.86	0.52 m^3
埋 戻 し	真砂土	$0.60 \times 0.26 - 1/4 \times \pi \times 0.06^2$	0.15 m^3
〃	購入土	0.60×0.60	0.36 m^3
残土処分	土 砂	掘削土量	0.52 m^3

未 — 50 — 0.30

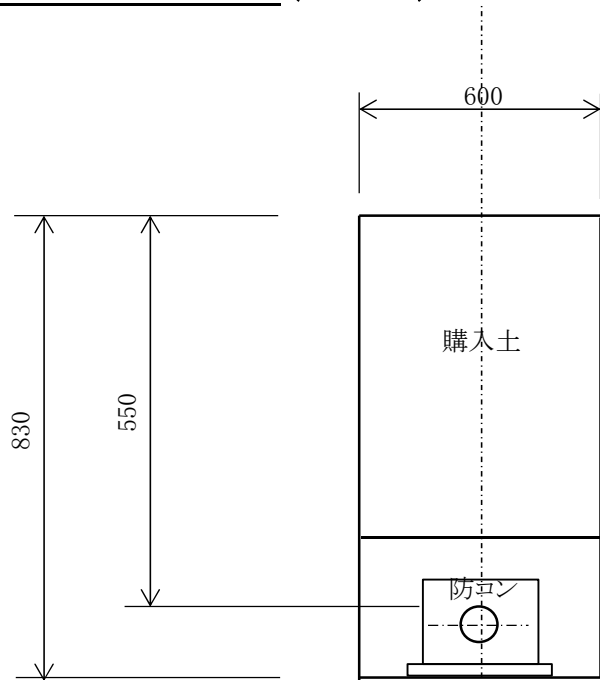


控除数量 防コン $0.3 \times 0.3 = 0.09\text{m}^3$ 基礎碎石 $0.4 \times 0.1 = 0.04\text{m}^3$

(1m当り)

名 称	規 格	算 式	数 量
機械掘削	砂質土	0.60×0.58	0.35 m^3
埋 戻 し	購入土	防コン控除 $0.60 \times 0.58 - 0.13$	0.22 m^3
残土処分	土 砂	掘削土量	0.35 m^3

未 — 50 — 0.55 (0.8~0.3)



控除数量 防コン $0.3 \times 0.3 = 0.09\text{m}^3$ 基礎碎石 $0.4 \times 0.1 = 0.04\text{m}^3$

(1m当り)

名 称	規 格	算 式	数 量
機械掘削	砂質土	0.60×0.83	0.50 m^3
埋 戻 し	購入土	$0.60 \times 0.83 - 0.13$	0.37 m^3
残土処分	土 砂	掘削土量	0.50 m^3

材 料 集 計 表 φ 50 PEP

ϕ 50 PEP

(1/2)

[illegible]

材 料 集 計 表

φ 50 PEP

(2/2)

管 種	形 状 寸 法	1個当り延長	平面図		添架工詳細図		起点部詳細・バイパス管						合 計	
			本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長
メカニカルソケット	PEP×SGP コア有 φ 50						1						1	
目地板	t=10mm 樹脂発砲					0.6×3.14×2箇所 3.8								3.8
仕切弁設置工	50-PE両挿-0.8	0.680	1	0.680									1	0.680
仕切弁設置工	50-PE両挿-1.35	0.680					1	0.680					1	0.680
		計		158.037		15.264		7.675						180.976
管埋設シート	W150 2倍折込			172.265-14.850 157.415		14.850-4.710 10.140		7.455				175.010/50.0=	巻 3.5	175.010
管明示テープ	管天端テープのみ			158.037		15.264-4.710 10.554		7.675				176.266/20.0=	巻 8.8	176.266
ロケーティングワイヤー				158.037		15.264-4.710 10.554		7.675						176.266

切 管 調 書																		PEPφ	75×	5.050
No.	甲切管	乙 切 管					合計	残管	管切断 (×)	No.	甲切管	乙 切 管					合計	残管	管切断 (×)	
						小計										小計				
1	平面図 4.125 × 	添架詳細 0.487 × 				0.487	4.612	0.438	2											
2	平面図 3.610 × 	詳細図(1) 0.841 × 				0.841	4.451	0.599	2											
3	平面図 3.880 × 	詳細図(1) 0.841 × 				0.841	4.721	0.329	2											
4	平面図 4.250 × 	添架詳細 0.487 × 				0.487	4.737	0.313	2											
5	平面図 2.780 × 	平面図 2.080 × 				2.080	4.860	0.190	2											
6	平面図 1.930 × 	平面図 1.730 × 	平面図 1.220 × 			2.950	4.880	0.170	3											
7	バイパス管 3.565 × 	起点部詳細図 0.870 × 				0.870	4.435	0.615	2											
8	添架詳細 2.460 × 	起点部詳細図 0.530 × 	バイパス管 0.700 × 	添架詳細 1.180 × 		2.410	4.870	0.180	4											
9	添架詳細 2.150 × 	詳細図(1) 1.480 × 	添架詳細 1.410 × 			2.890	5.040	0.010	3											
										合計	28.750					13.856	42.606	2.844	22	

布 設 工

φ 50 PEP

名 称	形 状 寸 法	数 量	摘 要
ポリエチレン管据付工	φ 50	179.6 m	仕切弁×2 180.976 - 1.360
EF継手工	φ 50		片直 34 + 片受曲 13 + 両受曲 9×2
		87 口	EFチース' 2×2 + EFソケット 9×2
ポリエチレン管 メカニカル継手工	φ 50	1 口	メカソケ 1
鋼管 メカニカル継手工	φ 50	1 口	メカソケ 1
ポリエチレン管切断工	φ 50	24 口	切管表より 22 + 複合管 2
支持金具取付工		2 ヶ所	2
仕切弁設置工	50-PE両挿-0.8	1 ヶ所	
仕切弁設置工	50-PE両挿-1.35	1 ヶ所	
ポリスリーブ被覆工	φ 50	3.0 m	仕切弁、メカソケ 3 × 1.0m
埋設シート工	W=15cm	175.0 m	
ロケーティングワイヤー設置工		176.3 m	
防護コンクリート工	18N-8-20BB □300×300 砕石基礎含む	4.2 m	1.4 + 2.8
単管足場工		10 掛m ²	上幅 下幅 高さ (4.20+2.50)×2.90×1/2=
構造物取壊し・復旧工		2 ヶ所	2
通水試験工	φ 50 給水車不要	0.14 日	180.976 ÷ 1250 m/日

排水管 $\phi 50(\phi 50)$

計 算 書			
土 工 延 長			
種 別	規 格	算 式	数 量
車-A1-50-0.80	真砂土入替	排水詳細(1) 2.150 = 2.150	2.2 m
車-A6-50-0.80	真砂土入替	排水詳細(2) 1.140 = 1.140	1.1 m
車-A6'-50-0.80	真砂土入替	排水詳細(2) 0.500 = 0.500	0.5 m
未-50-0.40(0.8~0)	真砂土入替	排水詳細(2) 1.300 = 1.300	1.3 m
		計 1.300	

No.1

土工集計表

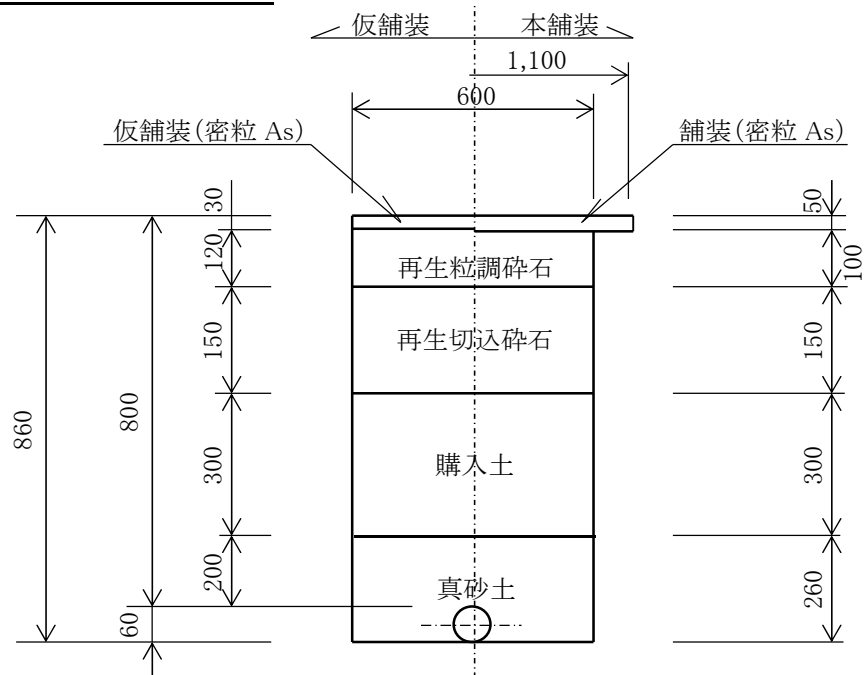
φ 50 排水管

[illegible]

路面復旧工 No.1 ϕ 50排水管

[illegible]

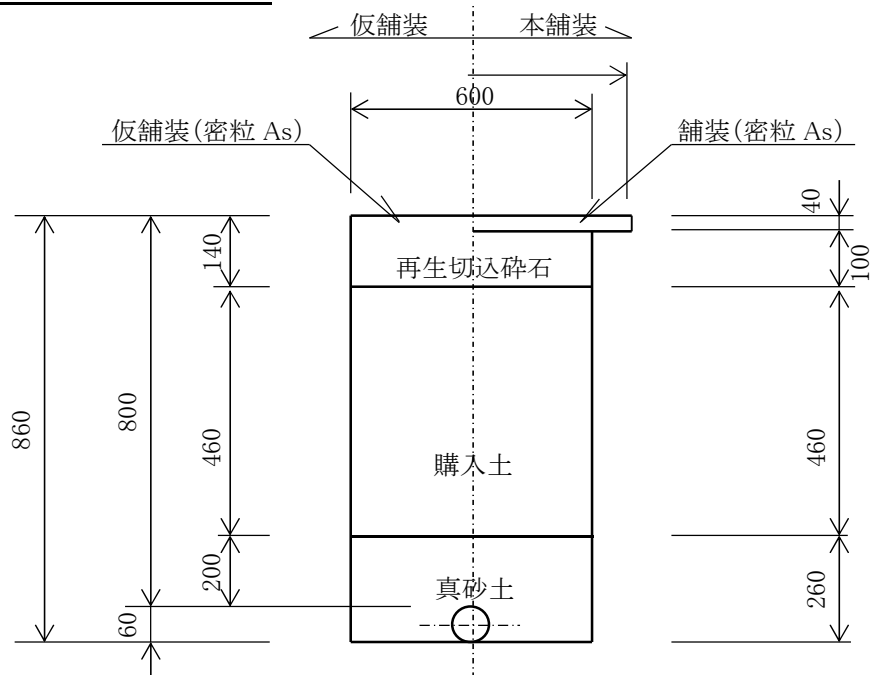
車 - A1 - 50 - 0.80



(1m当り)

名 称	規 格	算 式	数 量
舗装切断	As t=15cm以下	1.00×2	2.00 m
舗装版取壊	As t=10cm以下	1.00×0.60	0.60 m ²
機械掘削	砂質土	$0.60 \times (0.86 - 0.05)$	0.49 m ³
埋 戻 し	真砂土	$0.60 \times 0.26 - 1/4 \times \pi \times 0.06^2$	0.15 m ³
〃	購入土	0.60×0.30	0.18 m ³
下層路盤	再生切込碎石 t= 15cm	1.00×0.60	0.60 m ²
上層路盤	再生粒調碎石 t= 12cm	1.00×0.60	0.60 m ²
仮 復 旧	再生密粒度As As t=3cm	1.00×0.60	0.60 m ²
残土処分	Asガラ	0.60×0.05	0.03 m ³
〃	土 砂	掘削土量	0.49 m ³
本 復 旧 舗装切断	As t=15cm以下	1.00×2	2.00 m
本 復 旧 仮復旧部	再生密粒度As As t=5cm	0.60×1.00	0.60 m ²
本 復 旧 影響部	再生密粒度As As t=5cm	$(1.10 - 0.60) \times 1.00$	0.50 m ²

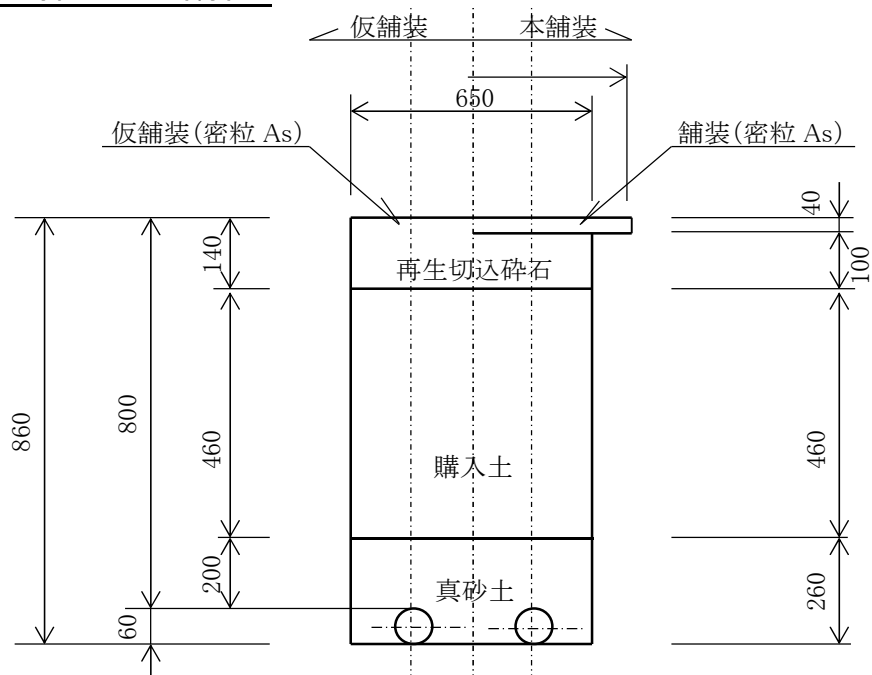
車 - A6 - 50 - 0.80



(1m当り)

名 称	規 格	算 式	数 量
舗装切断	As t=15cm以下	1.00×2	2.00 m
舗装版取壊	As t=10cm以下	1.00×0.60	0.60 m ²
機械掘削	砂質土	$0.60 \times (0.86 - 0.04)$	0.49 m ³
埋 戻 し	真砂土	$0.60 \times 0.26 - 1/4 \times \pi \times 0.06^2$	0.15 m ³
〃	購入土	0.60×0.46	0.28 m ³
路 盤	再生切込碎石 t= 14cm	1.00×0.60	0.60 m ²
残土処分	Asガラ	0.60×0.04	0.02 m ³
〃	土 砂	掘削土量	0.49 m ³
本 復 旧 舗装切断	As t=15cm以下	1.00×2	2.00 m
本 復 旧 仮復旧部	再生密粒度As As t=4cm	0.60×1.00	0.60 m ²

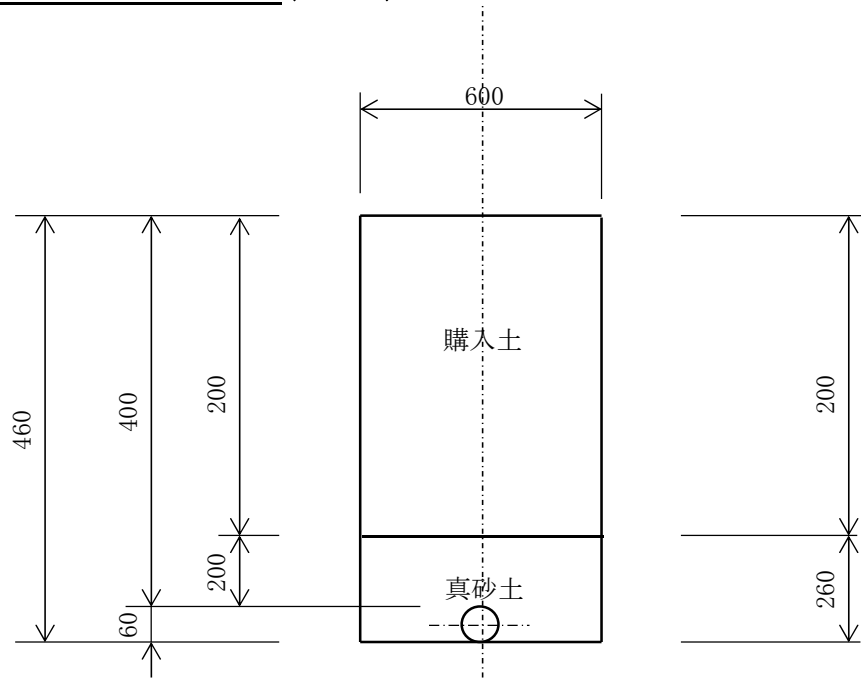
車 — A6' — 50 — 0.80



(1m当り)

名 称	規 格	算 式	数 量
舗装切断	As t=15cm以下	1.00×2	2.00 m
舗装版取壊	As t=10cm以下	1.00×0.65	0.65 m ²
機械掘削	砂質土	$0.65 \times (0.86 - 0.04)$	0.53 m ³
埋 戻 し	真砂土	$0.65 \times 0.26 - \frac{1}{4} \times \pi \times 0.06^2 \times 2$	0.16 m ³
〃	購入土	0.65×0.46	0.30 m ³
路 盤	再生切込碎石 t= 14cm	1.00×0.65	0.65 m ²
残土処分	Asガラ	0.65×0.04	0.03 m ³
〃	土 砂	掘削土量	0.53 m ³
本 復 旧 舗装切断	As t=15cm以下	1.00×2	2.00 m
本 復 旧 仮復旧部	再生密粒度As As t=4cm	0.65×1.00	0.65 m ²

未 ー 50 ー 0.40 (0.8~0)



(1m当り)

名 称	規 格	算 式	数 量
機械掘削	砂質土	0.60×0.46	0.28 m^3
埋 戻 し	真砂土	$0.60 \times 0.26 - 1/4 \times \pi \times 0.06^2$	0.15 m^3
〃	購入土	0.60×0.20	0.12 m^3
残土処分	土 砂	掘削土量	0.28 m^3

布 設 工

ϕ 50

[illegible]

給水管分岐替工

PEP ϕ 50 $\rightarrow$ ϕ 25

No.1

土工集計表

$\phi 50 \rightarrow \phi 25$ 給水管

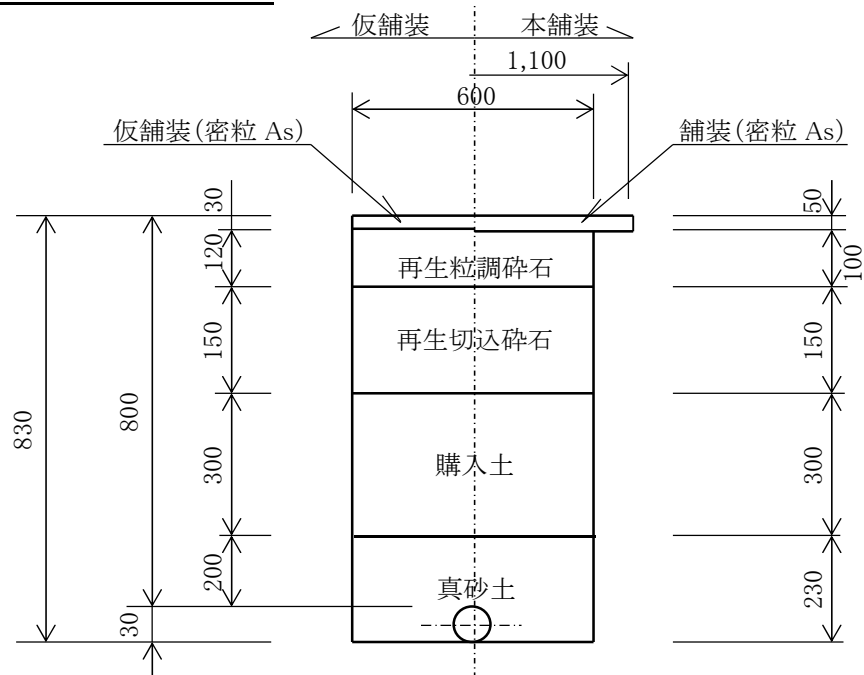
[illegible]

路面復旧工 No.1 $\phi 50$ 給水管

φ 50 給水管

[illegible]

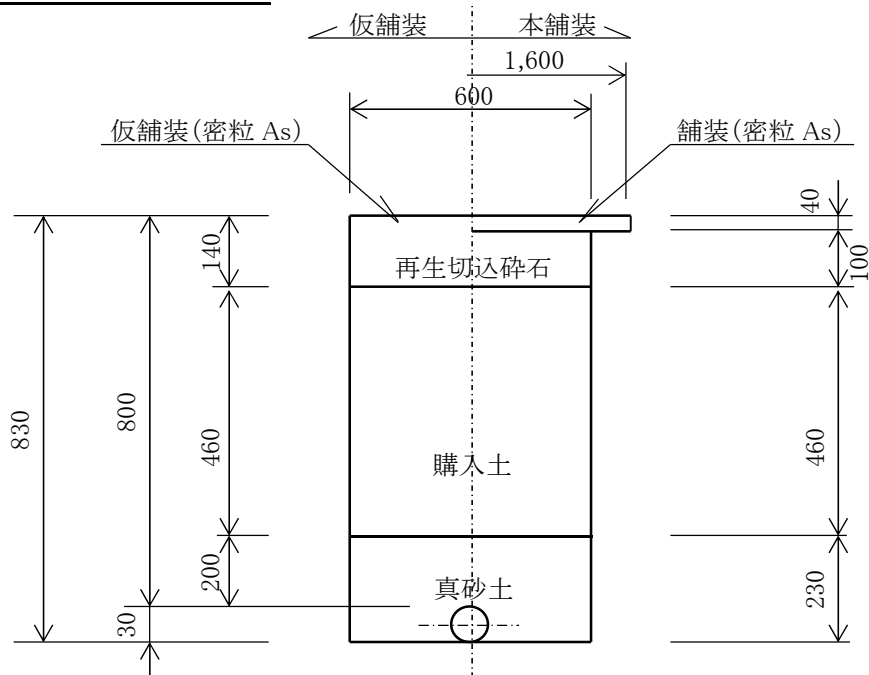
車 - A1 - 25 - 0.80



(1m当り)

名 称	規 格	算 式	数 量
舗装切断	As t=15cm以下	1.00×2	2.00 m
舗装版取壊	As t=10cm以下	1.00×0.60	0.60 m ²
機械掘削	砂質土	$0.60 \times (0.83 - 0.05)$	0.47 m ³
埋 戻 し	真砂土	$0.60 \times 0.23 - 1/4 \times \pi \times 0.03^2$	0.14 m ³
〃	購入土	0.60×0.30	0.18 m ³
下層路盤	再生切込碎石 t= 15cm	1.00×0.60	0.60 m ²
上層路盤	再生粒調碎石 t= 12cm	1.00×0.60	0.60 m ²
仮 復 旧	再生密粒度As As t=3cm	1.00×0.60	0.60 m ²
残土処分	Asガラ	0.60×0.05	0.03 m ³
〃	土 砂	掘削土量	0.47 m ³
本 復 旧 舗装切断	As t=15cm以下	1.00×2	2.00 m
本 復 旧 仮復旧部	再生密粒度As As t=5cm	0.60×1.00	0.60 m ²
本 復 旧 影響部	再生密粒度As As t=5cm	$(1.10 - 0.60) \times 1.00$	0.50 m ²

車 - A6 - 25 - 0.80



(1m当り)

名 称	規 格	算 式	数 量
舗装切断	As t=15cm以下	1.00×2	2.00 m
舗装版取壊	As t=10cm以下	1.00×0.60	0.60 m ²
機械掘削	砂質土	$0.60 \times (0.83 - 0.04)$	0.47 m ³
埋 戻 し	真砂土	$0.60 \times 0.23 - 1/4 \times \pi \times 0.03^2$	0.14 m ³
〃	購入土	0.60×0.46	0.28 m ³
路 盤	再生切込碎石 t= 14cm	1.00×0.60	0.60 m ²
残土処分	Asガラ	0.60×0.04	0.02 m ³
〃	土 砂	掘削土量	0.47 m ³
本 復 旧 舗装切断	As t=15cm以下	1.00×2	2.00 m
本 復 旧 仮復旧部	再生密粒度As As t=4cm	0.60×1.00	0.60 m ²
本 復 旧 影 響 部	再生密粒度As As t=4cm	$(1.60 - 0.60) \times 1.00$	1.00 m ²

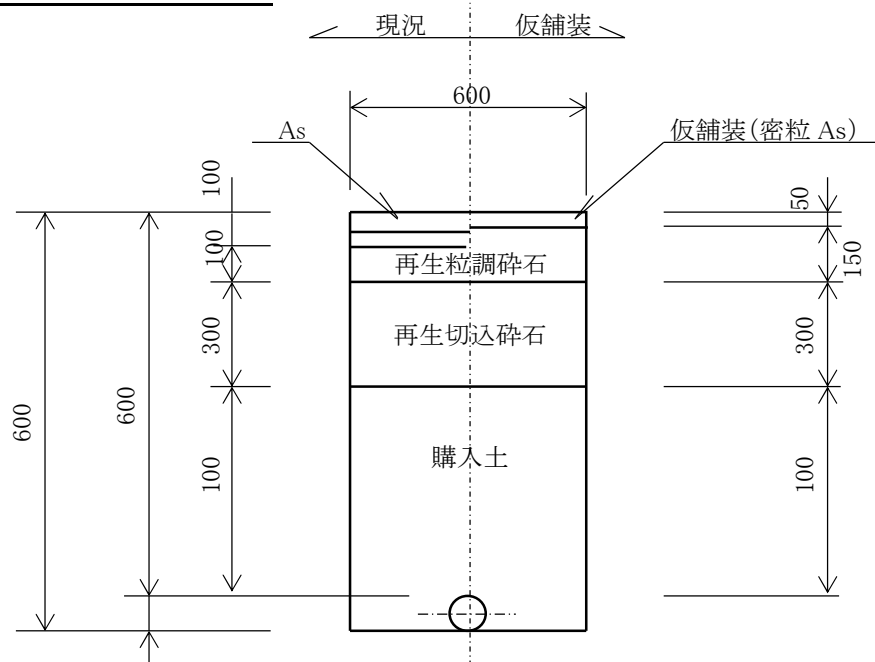
給水管(φ50) 布設工 (1/1)					
名 称	形 状	単位	数 量	算 出 式	備 考
ポリエチレン管据付工	φ 25	m	10.8	10.80 (管実長)	
ポリエチレン管継手工	φ 25	口	24	$\begin{matrix} \text{ソケット} & & \text{エルボ} \\ (& 4 & + & 8 &) \times & 2 & = & 24 \end{matrix}$	
分水栓建込工	PEP用 φ 50×φ 25	箇所	4		
鋼管継手工	ねじ込み接合 φ 25	口	3	$\begin{matrix} \text{閉栓キャップ} \\ 3 & & = & 3 \end{matrix}$	
管切断工	ポリエチレン管 φ 25	口	12	$\begin{matrix} \text{ソケット} & + & \text{エルボ} \\ (& 4 & + & 8 &) & & = & 12 \end{matrix}$	
管埋設シート工		m	10.0	10.00	
ローケティングワイヤー 設置工		m	10.8	10.80	
給水管洗管工	量水器取付解体 φ 13～φ 25	箇所	4	4	
通水試験工	給水車なし	箇所	4	4	

仮設配管撤去工

土工集計表

土工集計表

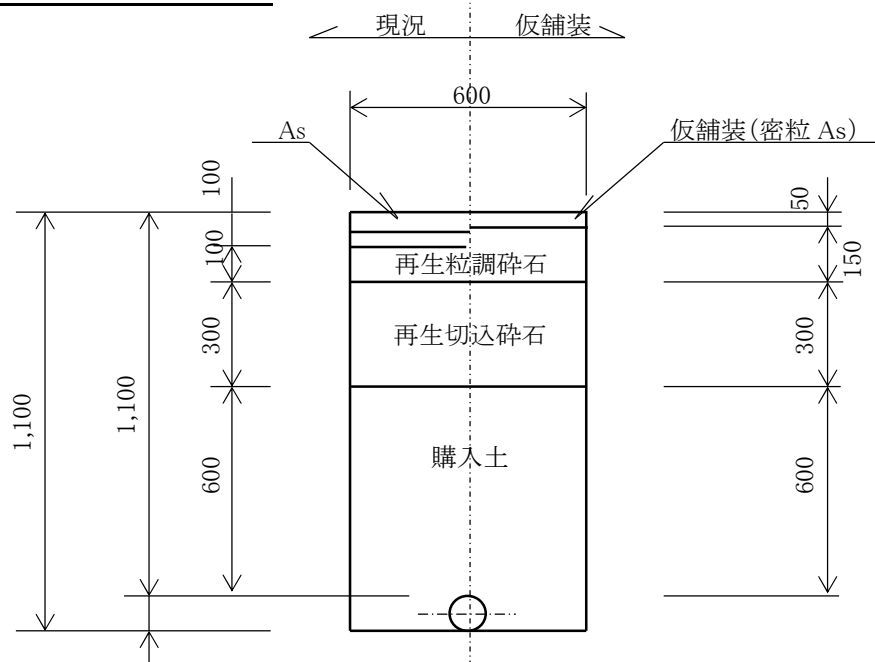
車 - A5 - 40 - 0.60



(1m当り)

名 称	規 格	算 式	数 量
舗装切断	As t=15cm以下	1.00×2	2.00 m
舗装版取壊	As t=10cm以下	1.00×0.60	0.60 m ²
機械掘削	砂質土	$0.60 \times (0.60 - 0.10)$	0.30 m ³
埋 戻 し	購入土	0.60×0.10	0.06 m ³
下層路盤	再生切込碎石 t= 30cm	1.00×0.60	0.60 m ²
上層路盤	再生粒調碎石 t= 15cm	1.00×0.60	0.60 m ²
仮 復 旧	再生密粒度As As t=5cm	1.00×0.60	0.60 m ²
残土処分	Asガラ	0.60×0.10	0.06 m ³
〃	土 砂	掘削土量	0.30 m ³

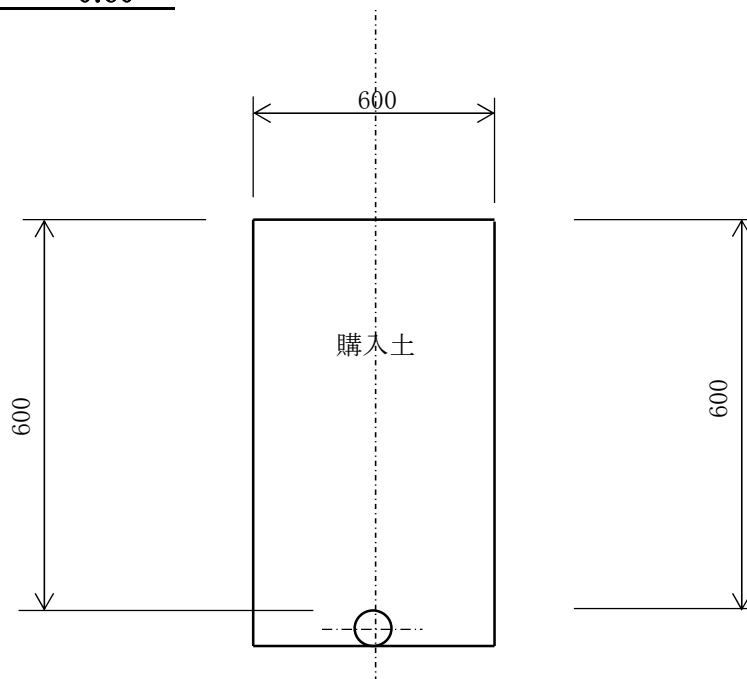
車 - A5 - 40 - 1.10



(1m当り)

名 称	規 格	算 式	数 量
舗装切断	As t=15cm以下	1.00 × 2	2.00 m
舗装版取壊	As t=10cm以下	1.00 × 0.60	0.60 m ²
機械掘削	砂質土	0.60 × (1.10 - 0.10)	0.60 m ³
埋 戻 し	購入土	0.60 × 0.60	0.36 m ³
下層路盤	再生切込碎石 t= 30cm	1.00 × 0.60	0.60 m ²
上層路盤	再生粒調碎石 t= 15cm	1.00 × 0.60	0.60 m ²
仮 復 旧	再生密粒度As As t=5cm	1.00 × 0.60	0.60 m ²
残土処分	Asガラ	0.60 × 0.10	0.06 m ³
〃	土 砂	掘削土量	0.60 m ³

未 25 0.60



(1m当り)

名 称	規 格	算 式	数 量
機械掘削	砂質土	0.60 × 0.60	0.36 m ³
埋 戻 し	購入土	0.60 × 0.60	0.36 m ³
残土処分	土 砂	掘削土量	0.36 m ³

撤 去 工

名 称	形 状 寸 法	数 量	摘 要
既設管撤去吊上積込工	φ 40 PE	136.7 m	平面図 136.7
既設管撤去吊上積込工	φ 25 PE	35.0 m	平面図 35.0
既設管撤去吊上積込工	φ 80 SGP	5.0 m	平面図 5.0
閉栓キャップ	φ 40	1 個	1.0
鋼管継手工	ねじ込み接合 φ 40	1 口	1.0
支持金具撤去工		2 ヶ所	2.0
ポリエチレン管継手工	取外し φ 40	1 口	1.0
ポリエチレン管継手工	取外し φ 25	1 口	1.0
仕切弁撤去工	φ 40	1 ヶ所	1.0
仕切弁ボックス撤去工	H=500	1 ヶ所	1.0
撤去管切断工	φ 40 PE	47 口	$136.7/3+1=$ 46.6 ≐ 47
撤去管切断工	φ 25 PE	13 口	$35/3+1=$ 12.7 ≐ 13
撤去管切断工	φ 80 SGP	3 口	$5/3+1=$ 2.7 ≐ 3
ポリエチレン管処分		0.24 m ³	正方形断面×延長 $0.0016 \times 136.7\text{m} + 0.000625 \times 35\text{m} =$ 0.2406
発生品運搬	廃プラスチック	1.0 回	管材断面/荷台断面 $0.2406/(1.6 \times 3.05) =$ 0.0493

工掘試

試掘工 土 工 延 長 計 算 書			
種 別	規 格	算 式	数 量
車-A5-1.2	真砂土入替	2.000 = 2.000	2.0 m
車-A1-1.92	真砂土入替	2.000 = 2.000	2.0 m
		計	

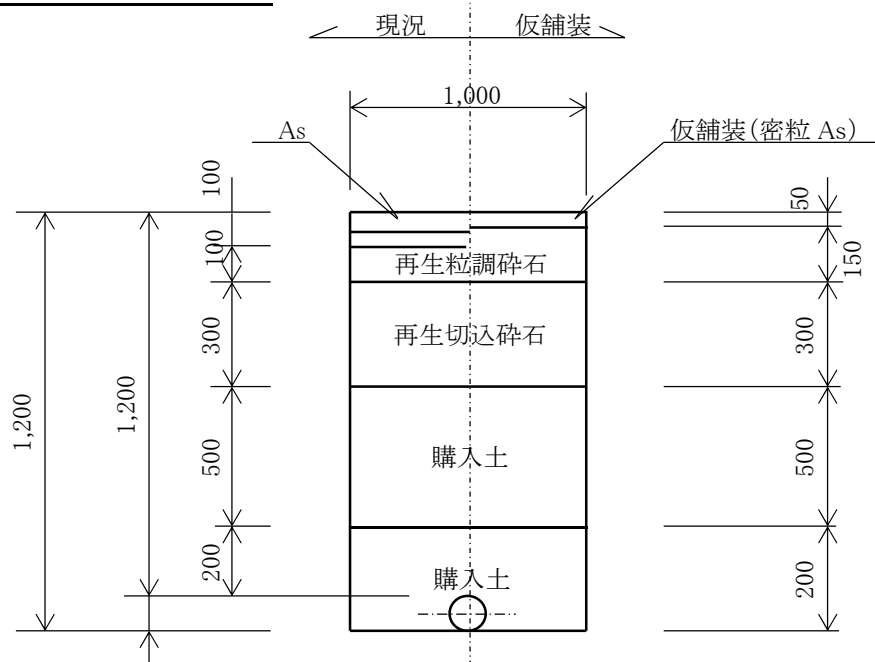
No.1

土工集計表

試掘工

[illegible]

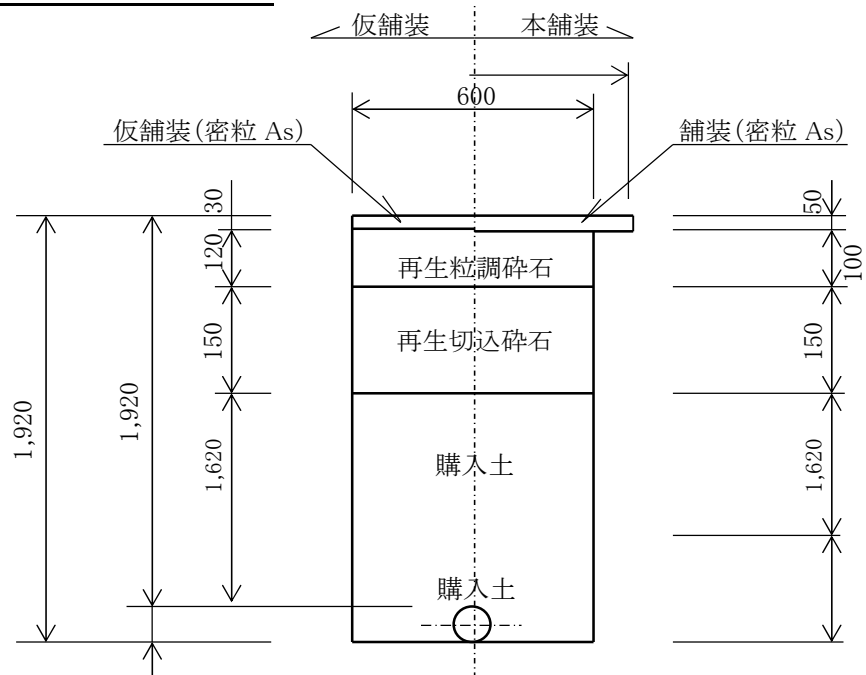
車 - A5 - 1.20



(1m当り)

名 称	規 格	算 式	数 量
舗装切断	As t=15cm以下	1.00 × 2	2.00 m
舗装版取壊	As t=10cm以下	1.00 × 1.00	1.00 m ²
人力掘削	砂質土	1.00 × (1.20 - 0.10)	1.10 m ³
埋 戻 し	購入土	1.00 × 0.70	0.70 m ³
下層路盤	再生切込碎石 t= 30cm	1.00 × 1.00	1.00 m ²
上層路盤	再生粒調碎石 t= 15cm	1.00 × 1.00	1.00 m ²
仮 復 旧	再生密粒度As As t=5cm	1.00 × 1.00	1.00 m ²
残土処分	Asガラ	1.00 × 0.10	0.10 m ³
〃	土 砂	掘削土量	1.10 m ³

車 - A1 - 1.92



(1m当り)

名 称	規 格	算 式	数 量
舗装切断	As t=15cm以下	1.00 × 2	2.00 m
舗装版取壊	As t=10cm以下	1.00 × 0.60	0.60 m ²
人力掘削	砂質土	0.60 × (1.92 - 0.05)	1.12 m ³
埋 戻 し	購入土	0.60 × 1.62	0.97 m ³
下層路盤	再生切込碎石 t= 15cm	1.00 × 0.60	0.60 m ²
上層路盤	再生粒調碎石 t= 12cm	1.00 × 0.60	0.60 m ²
仮 復 旧	再生密粒度As As t=3cm	1.00 × 0.60	0.60 m ²
残土処分	Asガラ	0.60 × 0.05	0.03 m ³
〃	土 砂	掘削土量	1.12 m ³